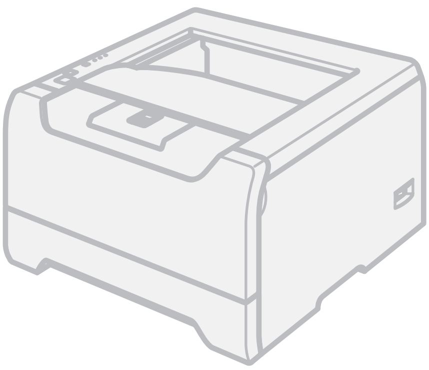
本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザプリンタ

MultiWriter 5200

オンラインマニュアル

やりたいこと目次
やりたいこと別の目次があります。



●本マニュアルおよびCD-ROMは大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

この「安全にご使用いただくために」では、お客様や第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

安全にかかわる表示

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。
! お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の３種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起　注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	感電のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。		破裂するおそれがあることを示します。
	けがをするおそれがあることを示します。		レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。				

行為の禁止　行為の禁止は、「⃠」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

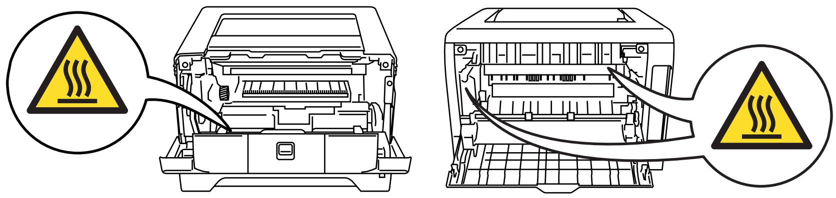
	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。感電や発火のおそれがあります。		

行為の強制　行為の強制は、「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災のおそれがあります。		アース線を接続してください。感電や火災のおそれがあります。

警告ラベルについて

プリンター内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。警告ラベルは下図に示す場所に貼られています。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして読めない場合は、販売店または、NEC サービス窓口にご連絡ください。



安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示」を参照してください。

警告

プリンターの内部をのぞかない

このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります。（レーザー光は目に見えません。）
このプリンターは、JIS C 6802 規格に基づくクラス 1 レーザー製品です。）

分解・修理・改造はしない

マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理 / 改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

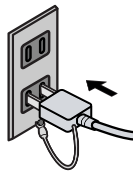
煙や異臭、異音がしたら電源プラグをコンセントから抜く

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

電源コードのアース線を取り付ける

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、アース線を次のいずれかに取り付けてください。

- ・電源コンセントのアース端子
- ・接地工事（D 種）を行っている接地端子
- ・銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの

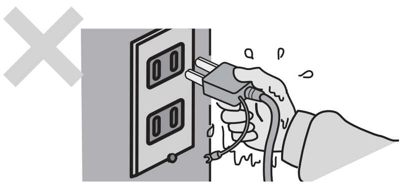


アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。
また、接地接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店または NEC の相談窓口にお問い合わせください。
ただし次のようなところにはアース線を接続しないでください。

- ・ガス管（引火や爆発の危険があります。）
- ・電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- ・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

ぬれた手で電源プラグを触らない



ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

トナーカートリッジを火の中に投げ入れない

トナーカートリッジおよびドラムユニットを火の中に投げ入れないでください。トナーカートリッジおよびドラムユニット内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。

掃除機でトナーを吸い取らない

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

注意

電源コードに薬品類をかけない



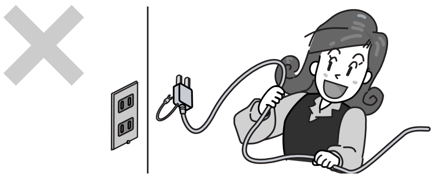
電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

雷が鳴り出したらプリンターに触らない

火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴り出したらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

落雷などが原因で瞬間的に電圧が低下することがありますが、この対策として交流無停電電源装置などを使用することをお勧めします。

電源コードを抜くときはコードを引っ張らない



電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し火災や感電の原因となるおそれがあります。

プリンター内に異物を入れない

プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときはすぐ電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

損傷した電源コードは使わない

電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードに取り替えてください。

高温注意

プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になる定着ユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

目や口にトナーを入れない

ドラムユニットやトナーカートリッジに入っているトナーを目や口に入れないでください。トナーが目や口に入ると健康を損なうおそれがあります。特にお子様の手が届かないところに保管し、お子様が触れないようにしてください。

巻き込み注意

プリンターの動作中は用紙挿入口、排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

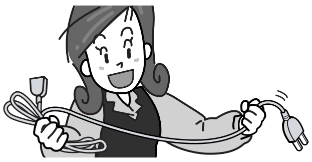
不安定な場所に置かない

プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりではなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

直接日光が当たるところには置かない

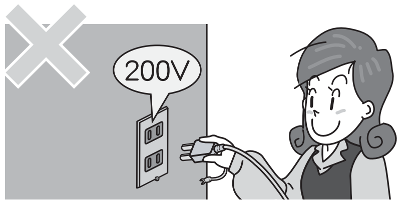
プリンターを窓ぎわなどの直接日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

専用電源コード以外は使わない



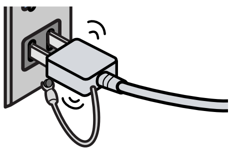
プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

100V 以外のコンセントに差し込まない



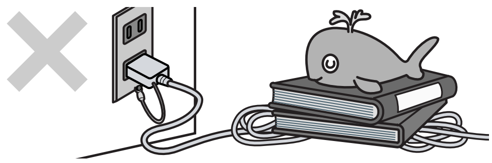
電流は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

電源コードは曲げたりねじったりしない



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

延長コードを使わない

添付の電源コードのみでは届かないところには設置しないでください。コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない

添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、誘導性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない

・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫酸化水素、二酸化窒素、塩素アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置し使用しないでください。
・装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店または保守サービス会社にご相談ください。

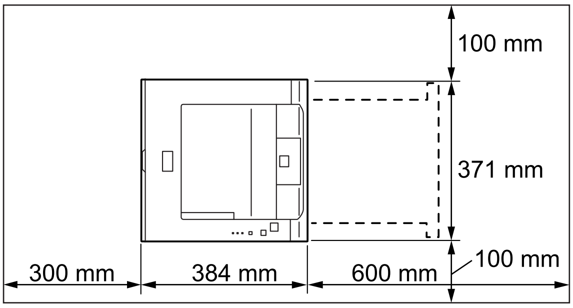
設置について

注意

● 以下のような場所には機械を設置しないでください。

・発熱器具に近い場所
・揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
・高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
・直射日光の当たる場所
・調理台や加湿器のそばなど
・傾いた場所や不安定な場所
・急激に温度が変化する場所
・振動の多い場所
・じゅうたんやカーペットの上
・ラジオやテレビなどの近く

● 機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。
機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。



お願い

● 本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80％
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

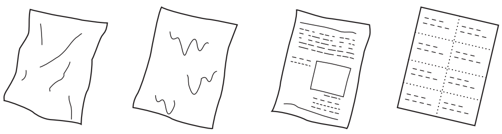
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

用紙について

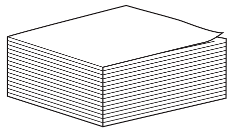
! お願い

● 使用する用紙にはご注意ください。

しわ、折れのある紙、湿っている紙、ミシン目の入った紙、カールした紙などは使用しないでください。



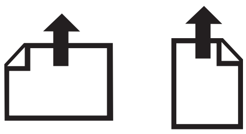
● 保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。



● A5 用紙が紙づまりを起こす場合は、A5 用紙を横置き※にセットしてお使いください。

A5 用紙を縦置きにセットして使う場合、紙の目（紙の繊維の方向）が横方向になるのでカールしやすくなります。このため、紙づまりを起こしやすい場合があります。

※ 横置きで使う場合、プリンタードライバーで用紙サイズを A5（横）に設定する必要があります。詳しくは「① 用紙サイズ」P.2-6 を参照してください。



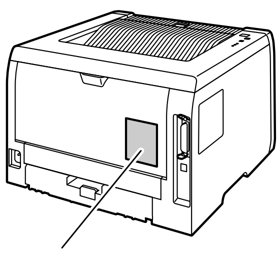
横置き　縦置き

矢印：用紙の吸入方向

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および「保守サービスについて」P.6-2 を参照してください。また、プリンターに添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

本体の背面に、製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼られています（右図参照）。
販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



管理銘板

商標について

NEC、NEC ロゴ、FontAvenue は日本電気株式会社の商標、または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOS は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Ethernet は米国ゼロックス社の登録商標です。
Adobe、Acrobat、Adobe Reader および Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標、または商標です。
Intel、Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
MULTIWRITER、DocuWorks は富士ゼロックス株式会社の登録商標、または商標です。
その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

OS の表記について

Windows XP は Microsoft Windows XP Home Edition operating system および Microsoft Windows XP Professional operating system の略です。Windows Me は Microsoft Windows Millennium Edition operating system の略です。Windows 98 は Microsoft Windows 98 operating system の略です。Windows 98 Second Edition は Microsoft Windows 98 Second Edition operating system の略です。Windows 2000 は Microsoft Windows 2000 Professional operating system および Microsoft Windows 2000 Server operating system の略です。Windows 2000 Advanced Server は Microsoft Windows 2000 Advanced Server operating system の略です。Windows 2000 Datacenter Server は Microsoft Windows 2000 Datacenter Server operating system の略です。Windows NT 4.0 は Microsoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 および Microsoft Windows NT Server network operating system Version 4.0 の略です。Windows NT Server 4.0, Terminal Server Edition は Microsoft Windows NT Server network operating system Version 4.0,Terminal Server Edition の略です。Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0 は Microsoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0 の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については 4 項および 5 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

Printing Force FUJI XEROX

- 「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」が適用された商品は、NEC の事業提携パートナーである富士ゼロックスグループから提供を受けている商品です。
- 「Printing Force FUJI XEROX ロゴマーク」は富士ゼロックスのプリンター技術を活用して製造し、安心と信頼のプリント環境を提供します。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル シューティング
ユーザー サービス
付録
索引

● 国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ENERGY STAR

● 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近づけて使用されますと受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って、正しい取り扱いをしてください。

● レーザーに関する安全性

本製品は、米国において「保健および安全に関する放射線規正法」（1968 年制定）に従った米国厚生省（DHHS）施行規準でクラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。

製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときにレーザー光が製品から漏れることはありません。

警告

（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご依頼ください。

● 高調波電流規格 JIS C 6100-3-2 適合品

JIS C 6100-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値（1 相あたりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

● 電流の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合を生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示）

● 海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

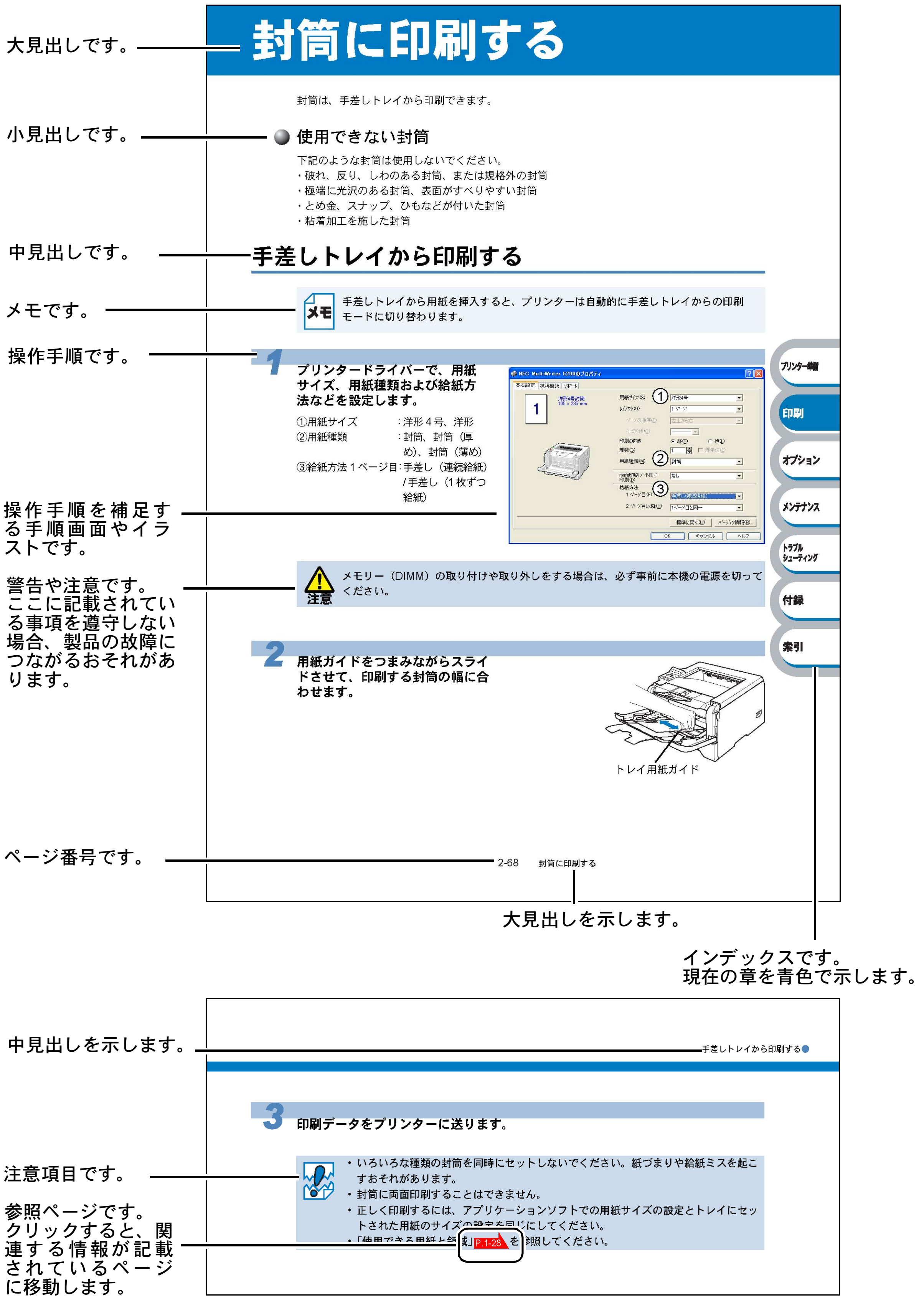
やりたいこと目次

やりたいこと目次

目　次

本マニュアルの読みかた

本マニュアルのレイアウトについて



このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

本マニュアルで使われている記号について

本文中では、マークについて、以下のように表記しています。

マークについて

	本機をご使用になるにあたって、厳守していただきたいことがらを説明しています。
	本機をご使用になるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。

マニュアルの種類のご案内

本プリンターを正しくご使用いただくため、また幅広く活用していただくため、次のマニュアルを用意しています。
プリンターをご使用になる前に必ずお読みください。

● クイックセットアップガイド

プリンターの設置、プリンタードライバーやソフトウェアのインストール方法など、プリンターを使えるようにするために必要な情報を記載しています。
本書をお読みになる前に必ずお読みください。

● オンラインマニュアル（本ガイド）

プリンターの基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、オプションの追加やプリンターのメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載していますので、トラブルの原因や対処方法を調べたいときは、「トラブルシューティング」P.5-1 をお読みください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
ユーザー
サービス
付録
索引

Adobe Reader 簡単な機能・便利な機能

本マニュアルをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe Reader の基本機能について説明します。

Adobe Reader の基本機能



機能名称		説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	ズームメニュー	ズームインツール / ズームアウトツール / ダイナミックズームツールを選択して、ズームメニューを切り替えることができます。クリックまたはドラッグして特定の範囲を選択して、文書の表示倍率を変更します。
③	実際の大きさ	文書の実際の大きさで表示します。
④	全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、画面に表示します。
⑤	幅に合わせる	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて表示します。
⑥	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑨	しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。
⑩	最初のページ	開いている文書の最初のページを表示します。
⑪	前ページ	前ページを表示します。
⑫	ページ番号ボックス	「現在のページ / 総ページ」の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑬	次ページ	次ページを表示します。
⑭	最後のページ	開いている文書の最後のページを表示します。
⑮	前の画面	ページを移動したり、表示倍率を切り替えたときなど、それまで見てきた文書表示を 1 操作単位で逆に戻ります。
⑯	次の画面	「⑮前の画面」で戻った文書の画面を 1 操作単位で次に進んで表示します。
⑰	ページレイアウト	クリックして、開いている文書のページレイアウト（単一ページ / 連続ページ / 連続見開きページ / 見開きページ）を切り替えます。

メモ

Adobe Reader 6.0 以降または Acrobat 5.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF の線を滑らかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

Adobe Reader 6.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
③ 画面左側の項目から［スムージング］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

Acrobat Reader 5.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］－［一般］を選択します。
③ 画面左側の項目から［表示］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章

プリンターをご使用になる前に

本製品の機能と特長

高速 24 ページ / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する 24 ページ / 分（A4 サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

高品質なドキュメント作成

高解像度 1200dpi × 1200dpi※1 により、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。
※1　解像度を 1200dpi に設定したときは、印字スピードは半分の速度になります。

大容量 250 枚のトレイ給紙

手差しトレイ（50 枚）と合わせて、最大 800 枚の給紙が可能です。
250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準装備しています。さらにオプションのセカンドトレイユニット（PR-L5200-02）（250 枚）をセカンドカセットとして最大 2 つまで装着することができます。

ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーだけの交換ができるため無駄がなく、約 3,500 枚印刷可能な標準トナー（PR-L5200-11）と約 7,000 枚印刷可能な大容量トナー（PR-L5200-12）によって、低ランニングコストを実現します。※2
また、手動両面印刷機能やプリンタードライバーからオン / オフの選択ができるトナーセーブ機能で、さらに印刷コストを削減することができます。
※2　製品同梱のトナーは PR-L5200-11（約 3,500 枚印刷可能）です。

Hi-Speed USB 2.0 / パラレルインターフェース標準装備

パラレルインターフェースに加え、データの高速通信が可能な Hi-Speed USB 2.0 にも対応しています。パソコンの電源が入ったままでも USB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にパソコンと接続できます。さらにインターフェース自動切替により、複数のパソコンでの共有も容易です。（USB ケーブルの対応 OS は Windows 98/Me/2000/XP です。）

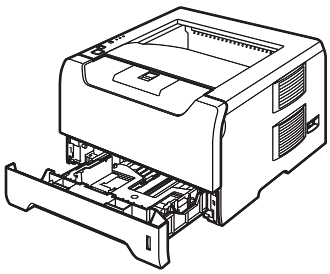
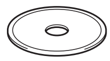
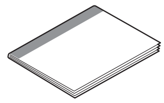
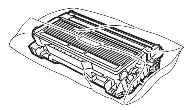
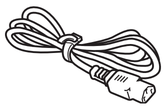
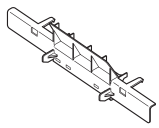
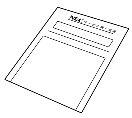
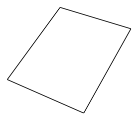
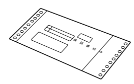
ネットワーク環境に対応（オプション）

オプションのマルチプロトコル LAN アダプタ（PR-NPX-05）を装着すれば、高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX イーサネット（TCP/IP プロトコルのみ）をサポートします。

梱包内容の確認

同梱物

本機を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。

① 		② 	③ 	④ 
⑤ 	⑥ 	⑦ 	⑧ 	⑨ 

① プリンター本体
② CD-ROM
③ クイックセットアップガイド
④ ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
⑤ 電源コード
⑥ はがき印刷サポート（使いかたは、「官製はがきに印刷する」P.2-43 を参照してください。）
⑦ NEC サービス網一覧表
⑧ 定期交換部品のご説明
⑨ 保証書

インターフェースケーブル

インターフェースケーブルは同梱されていません。
パソコンによっては USB ポートとパラレルポートの両方を備えているものがあります。ご使用になるインターフェースに適したケーブルをお近くの販売店でご購入ください。

USB ケーブルをご使用になる場合

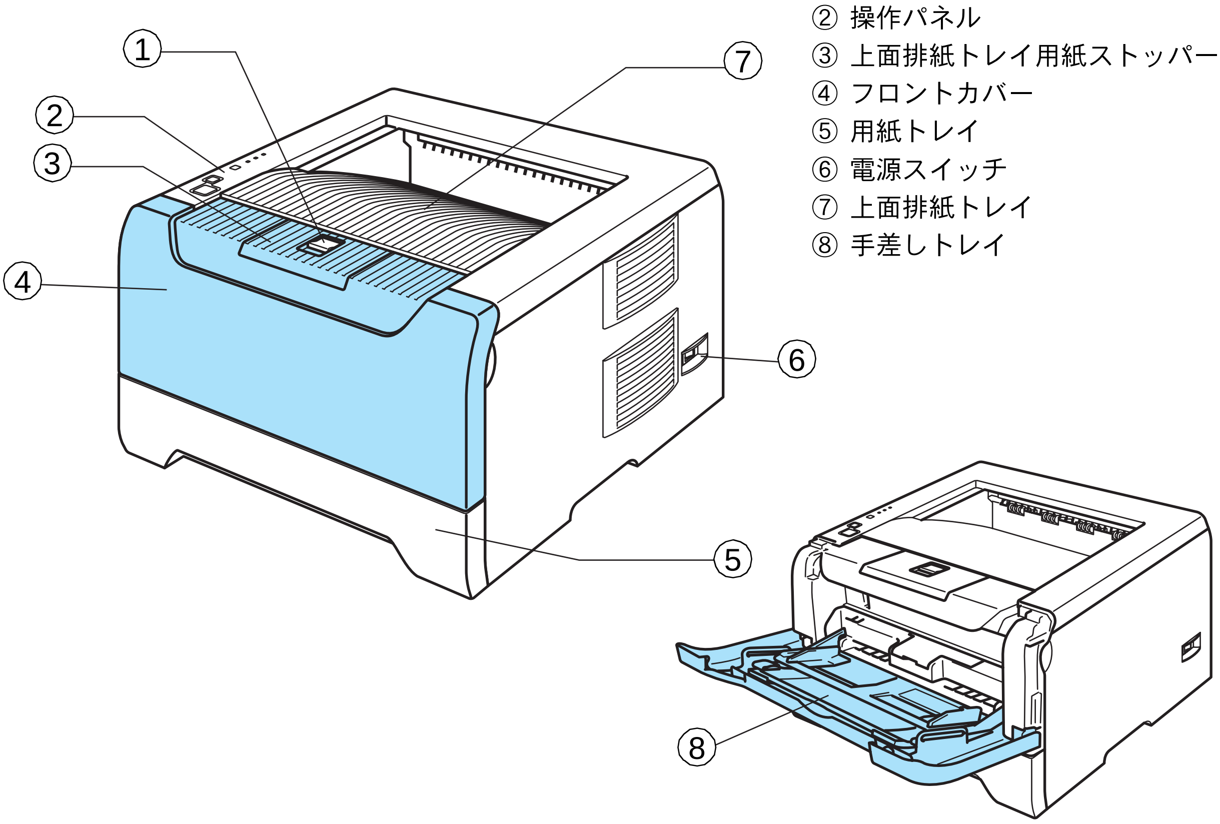
- 2 メートルを超える USB ケーブルは使用しないことをお勧めします。
- Windows 95、および Windows NT4.0 は USB をサポートしていません。
- パソコン本体の USB 端子に確実に接続してください。
- USB2.0 認証ロゴの付いたケーブル（推奨：PR-UCX-02）を使用し、ご使用のパソコンの USB ポートに接続してください。

パラレルケーブルをご使用になる場合

- プリンターの機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 準拠のパラレルケーブルをご使用いただくことをお勧めします。（推奨：PC-PRCA-01）
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないことをお勧めします。

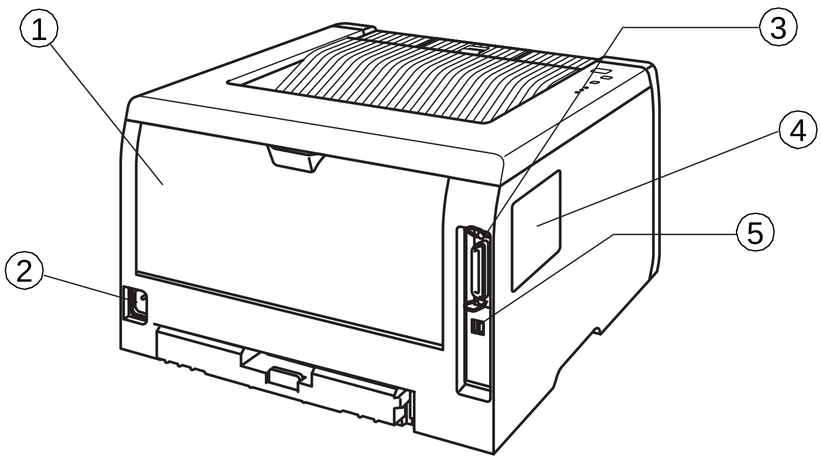
本体各部の名称

前面



① フロントカバーリリースボタン
② 操作パネル
③ 上面排紙トレイ用紙ストッパー
④ フロントカバー
⑤ 用紙トレイ
⑥ 電源スイッチ
⑦ 上面排紙トレイ
⑧ 手差しトレイ

背面

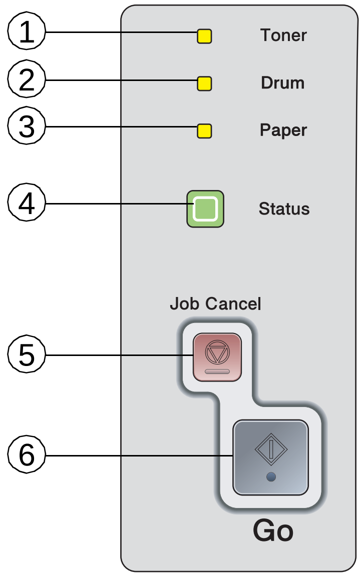


① バックカバー
② 電源コード差し込み口
③ パラレルポート
④ 増設メモリカバー
⑤ USB ポート

操作パネルの使いかた

操作パネル上のランプとボタンについて説明します。

操作パネルの名称と機能



① Toner **ランプ**
トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示すランプです。

② Drum **ランプ**
ドラムユニットの寿命が少なくなったことを示すランプです。

③ Paper **ランプ**
トレイに用紙がなくなったこと、紙づまりや給紙ミスが起こったことなどを示すランプです。

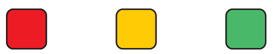
④ Status **ランプ**
プリンターの状態を示すランプです。

⑤ Job Cancel **ボタン**
印刷をキャンセルするときに使用するボタンです。

⑥ Go **ボタン**
解除可能なエラーを解除するとき、またスリープ状態から復帰するときなどに押すボタンです。

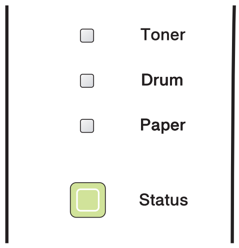
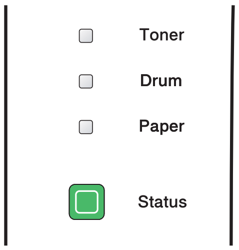
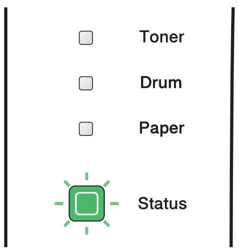
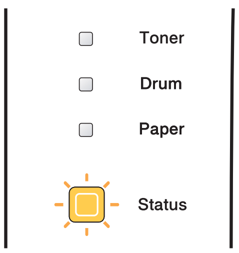
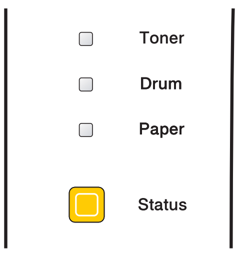
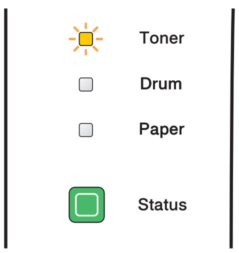
ランプによるプリンターの状態表示

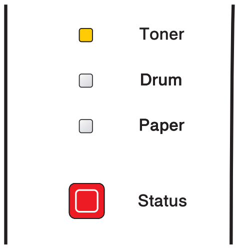
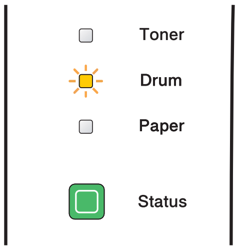
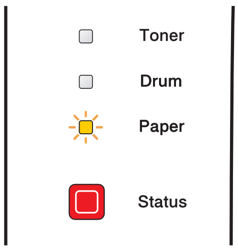
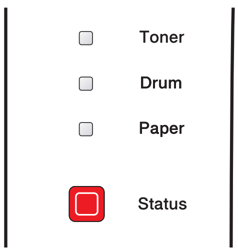
操作パネル上の 4 つのランプは、点灯・点滅・消灯の組み合わせによって、プリンターの状態を示します。
各ランプの状態は、下記のように表現します。

	ランプ点灯
	ランプ点滅
	ランプ消灯

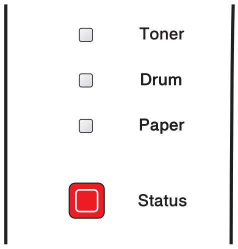
メモ　電源スイッチがオフになっているときは、すべてのランプが消灯しています。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

ランプ	プリンターの状態
	**スリープ状態** Status ランプが「淡く」点灯している表示は、プリンターがスリープ状態になっていることを示します。スリープ状態から復帰するときは、(Go) を押してください。
	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。
	**ウォーミングアップ状態** ウォーミングアップ中です。 **クーリングダウン状態** クーリングダウン中です。内部が冷めるまでしばらくお待ちください。
	**データ受信中** パソコンからデータを受信中、データを処理中、またはデータを印刷中です。
	**プリンタメモリに印字データあり** メモリーに印字データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、(Go) を押すと、メモリーに残っているデータを印刷します。
	**トナー残りわずか** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー切れが表示されたときのために準備してください。トナーカートリッジの購入についてはお買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。 Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

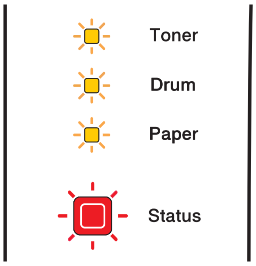
ランプ	プリンターの状態
	**トナー寿命** 「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 に従ってトナーカートリッジを新しいものに交換してください。トナーカートリッジの購入についてはお買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。
	カートリッジエラー トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。トナーカートリッジを再度正しく取り付けてください。
	**ドラムユニット寿命** ドラムユニットの寿命が少なくなっています。新しいドラムユニットを購入し、現在のものと交換することをお勧めします。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。ドラムユニットの購入についてはお買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。 Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
	**トレイ用紙切れ** 「第 2 章　印刷する」P.2-1 に従ってトレイに用紙を補給してください。 (Go) を押してください。
	紙づまり 「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照して、つまった用紙を取り除きます。プリンターが自動的に回復しない場合は、(Go) を押してください。
	**フロントカバーオープン** フロントカバーを閉じてください。
	バックカバーオープン バックカバーを閉じてください。
	ドラムよごれ コロナワイヤーを清掃してください。 「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-19 を参照してください。
	トレイが多過ぎます オプショントレイは最大で 2 つまでです。余分なトレイを外してください。
	バッファーエラー パソコンとプリンター間の接続ケーブルをチェックしてください。
	メモリフル • (Go) を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。 プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

ランプ	プリンターの状態
	**プリントオーバーラン** • (Go) を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • プリンタードライバーのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-24 を参照してください。 • 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。
	ダウンロードフル プリンターのダウンロードバッファーがいっぱいです。 増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。
	フォントフル プリンターのフォントメモリー領域がいっぱいです。フォントを削除するか増設メモリで本機のメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。

サービスエラー

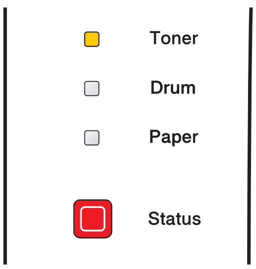
解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅します。このようなサービスエラーの表示が発生した場合は、次の手順に従ってください。



1　電源スイッチを切って、数秒後にもう一度電源を入れて、印刷してみてください。

2　それでもエラーが解除できず、電源を入れたあとも同じように表示される場合は、(Go) と (Job Cancel) ボタンを一緒に押してさらに詳しいエラーの状態を確認します。

(Go) と (Job Cancel) ボタンを一緒に押すと、P.1-9 の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。
例えば、下の図は「定着器の故障」を表示しています。



(Go) と (Job Cancel) を同時に押したときのランプ表示

ランプ	メイン基板故障	定着器故障※1	レーザーユニット故障	メインモーター故障	高電圧故障	増設メモリ故障※2
Toner	黄	黄	灰	灰	灰	黄
Drum	黄	灰	黄	灰	黄	灰
Paper	灰	灰	灰	黄	黄	黄
Status	赤	赤	赤	赤	赤	赤

3 上記の表を参照してエラーの状況を記録し、お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に連絡してください。

ご相談される前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。

※1 このエラーが発生したら、電源を切って 2、3 秒後に電源を再び入れてください。電源を入れたまま 10 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口に連絡してください。

※2 このエラーが発生したら、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認してください。「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。

Go・Job Cancel ボタン

操作パネルの (Go) と (Job Cancel) は、次のような用途に使用します。

スリープ状態からの復帰

プリンターがスリープ状態に入っているときに (Go) または (Job Cancel) を押すと、スリープ状態から復帰して、印刷できる状態になります。

エラー状態からの復帰

プリンターが自動的にエラーから回復しないときは、(Go) を押してください。解除可能なエラーを解除します。

用紙排出

Status ランプ（黄色）が長時間点灯する場合は、(Go) を押してください。プリンターメモリーに残っているデータを印刷します。

印刷の中止

印刷中に (Job Cancel) を押すと、ただちに印刷を中止し用紙が排出されます。

再印刷

印刷した直前の文章を再度印刷したいときは、(Go) をすべてのランプ（Toner、Drum、Paper、Status）が点灯するまで 4 秒間押し、そのあと (Go) を離すと 1 枚再印刷できます。

複数枚再印刷するときは、(Go) を押してすべてのランプが点灯後 2 秒以内に必要枚数分 (Go) を押すと押した回数分の再印刷ができます（何もしない状態が 2 秒以上継続すると 1 枚だけ再印刷されます）。

(Go) を押している間は、Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Status ランプが順に点灯します。プリンターの電源を入れ直したり、パソコンを再起動すると、直前のデータは削除され、再印刷はできません。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

テストページの印刷

1 **プリンターの電源を切ります。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **（Go）を押したままの状態で、電源を入れます。**

最初すべてのランプが点灯し、そのあと、Status ランプが消灯します。次に、（Go）から指を離しますとすべてのランプが消灯します。

4 **もう一度、（Go）を押します。**

テストページが印刷されます。

メモ

プリンタードライバーからの印刷方法

Windows 用プリンタードライバーを使用している場合は、「NEC MultiWriter 5200 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。



プリンター設定一覧の印刷

1 **プリンターの電源を切ります。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **電源を入れて、印刷可能状態になるまで待ちます。**

4 **(Go)を 3 回押します。(2 秒以内)**

プリンター設定一覧が印刷されます。

フォントの印刷

1 **プリンターの電源を切ります。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **(Go)を押したままの状態で、電源を入れます。**

最初にすべてのランプが点灯し、そのあと Status ランプが消灯します。次に(Go)から指を離しますとすべてのランプが消灯します。

4 **(Go)を 2 回押します。**

内蔵フォントの一覧が印刷されます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックスオフィスサプライ（株）　P 紙
再生紙	富士ゼロックスオフィスサプライ（株）　グリーン 100
OHP	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

印刷用紙と寸法

本機は本体の用紙トレイ、手差しトレイから用紙を給紙します。
プリンタードライバー上では、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタードライバーでの名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しトレイ	手差し（連続給紙）, 手差し（1 枚ずつ給紙）
オプションのセカンドトレイユニット	トレイ 2, トレイ 3

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	トレイ 1	トレイ 2 トレイ 3	手差しトレイ	プリンタードライバーで 用紙種類を選択
普通紙 75g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-30	P.2-30	P.2-33	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.2-30	P.2-30	P.2-33	再生紙
ボンド紙 60g/m^2 ～ 161g/m^2	P.2-30 60g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-30 60g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-33 60g/m^2 ～ 161g/m^2	ボンド紙
厚紙 105g/m^2 ～ 161g/m^2			P.2-46	厚紙（ハガキ） 厚紙
官製はがき※	P.2-44 最大 30 枚		P.2-46	厚紙（ハガキ） 厚紙
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.2-37 最大 10 枚		P.2-40	OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）			P.2-53	厚紙
封筒			P.2-49	封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）
薄紙 60g/m^2 ～ 75g/m^2	P.2-30	P.2-30	P.2-33	普通紙

※ インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	トレイ 1	トレイ 2/ トレイ 3	手差しトレイ
用紙サイズ	A4、レター、はがき、B5（JIS）、 A5、A5（横）、A6	A4、レター、B5（JIS）、 A5	幅 69.9 ～ 215.9mm × 長さ 116 ～ 406.4mm
枚数（容量）	250 枚（80g/m^2）	250 枚（80g/m^2）	50 枚（80g/m^2）

たくさんの用紙を購入する場合、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。

用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5％のものをご使用ください。

- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。本機に損傷を与えるおそれがあります。

メモ

本機で使用できる用紙については、「用紙仕様」P.7-4 の「対応用紙」を参照してください。

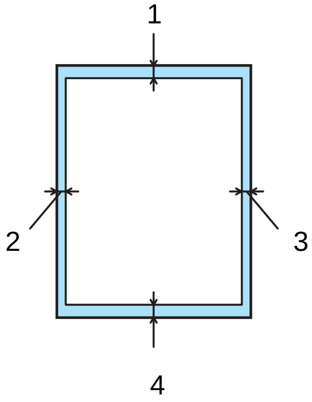
用紙についての注意事項

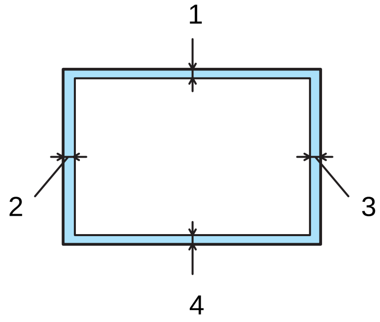
用紙をセットする前に以下の注意事項をお読みください。

- 次のような用紙への印刷は避けてください。ご使用になると印刷不良、紙づまり、プリンターの故障の原因となるおそれがあります。
  - ・酸性紙
  - ・無塵紙
  - ・裏写り防止用の白粉（ミクロパウダー）が塗布された用紙
  - ・熱で変質するインクを使った用紙、変質しやすい用紙
  - ・カーボン紙、ノンカーボン紙、感圧紙、感熱紙
  - ・ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
  - ・ミシン目のある用紙、穴あき用紙
  - ・紙の表面に特殊コーティングした用紙、表面加工したカラー用紙
  - ・しわがある、折れている、破れている、湿っている、ぬれている、長時間放置した、カールしている、静電気で密着している、貼り合わせてある、のりが付いているなどの用紙
  - ・ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いている用紙
  - ・のりが付いている封筒
  - ・熱転写プリンター、インクジェットプリンターで印刷したあとの用紙
  - ・次のような状態のラベル紙
    台紙全体がラベルなどで覆われていないもの、部分的に使用したもの、ラベルがはがれかかっているもの、カールしているもの、表面にのりがしみ出しているもの
  - ・ほかのプリンターで、すでに一度印刷した用紙（プレ印刷された用紙や裏紙も含む）
- はがき、往復はがき、封筒、OHP フィルム、およびラベル紙の印刷品質は、規格を満たす普通紙の印刷品質より劣る場合があります。

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。





	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、A6
1	4.2 mm
2	4.2 mm
3	4.2 mm
4	4.2 mm

第 2 章

印刷する

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンターの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows のプリンタードライバーは CD-ROM またはサポートホームページからインストールすることができます。最新のプリンタードライバーは、以下の URL からダウンロードすることもできます。

NEC 8 番街 **http://nec8.com/**

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT 4.0 **用プリンタードライバー**

- Windows プリンタードライバー・・・・・・・CD-ROM メニューの「プリンタードライバーのインストール」からインストールできます。

Windows 用プリンタードライバーを設定する

パソコンのデータをプリンターから印刷するときは、プリンタードライバーで各種の設定ができます。

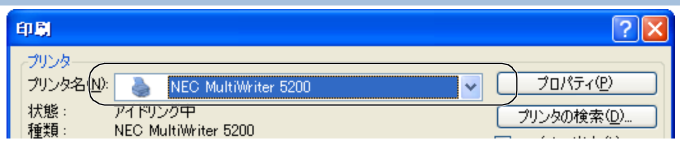
メモ
- このセクションの画面は、Windows XP の画面です。パソコン画面は、ご使用の OS によって異なります。
- 最新のプリンタードライバーやその他の情報は、「NEC 8 番街」（**http://nec8.com/**）から入手できます。

Windows プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示し、設定または変更したあとは、[適用(A)]または[OK]をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

2 ［印刷］ダイアログボックスのプリンター名から「NEC MultiWriter 5200」を選択し、[プロパティ(P)]をクリックします。

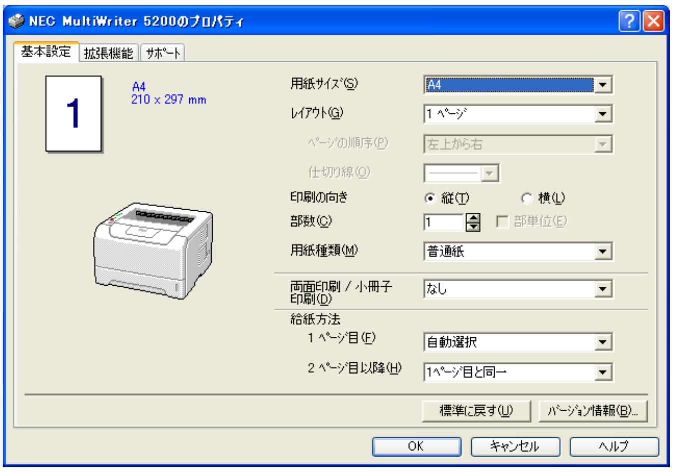


プリンタードライバーの設定画面「NEC MultiWriter 5200 のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

メモ
プリンタードライバーの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
② 「NEC MultiWriter 5200」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
③ Windows 2000/XP、Windows NT 4.0 の場合は、「NEC MultiWriter 5200 のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある[印刷設定(I)...]をクリックします。
「NEC MultiWriter 5200 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows 95/98/Me の場合は、「NEC MultiWriter 5200 のプロパティ」に各項目が表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windows プリンタードライバーの設定内容」P.2-5 を参照してください。



4 [適用(A)] または [OK] をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。[OK] をクリックした場合は、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

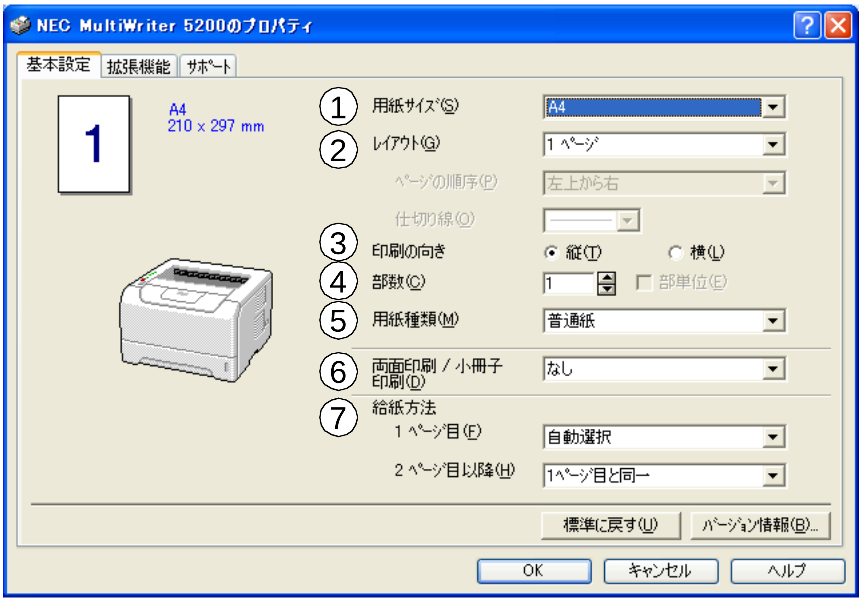
メモ

- [適用(A)] をクリックしなくても、[OK] をクリックすると、各タブで変更した設定が確定されます。
- [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で [標準に戻す(U)] をクリックしてから [適用(A)] または [OK] をクリックします。

Windows プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①用紙サイズ P.2-6
②レイアウト P.2-7
③印刷の向き P.2-8
④部数 P.2-8
⑤用紙種類 P.2-8
⑥両面印刷 / 小冊子印刷...................... P.2-8
⑦給紙方法 P.2-9

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

メモ 用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

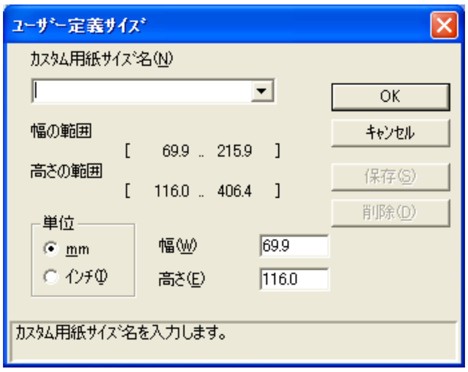
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

①用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 69.9 ～ 215.9mm ×縦 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。



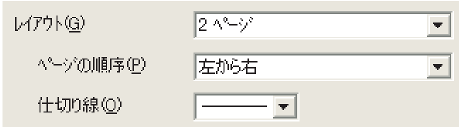
メモ

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

②レイアウト

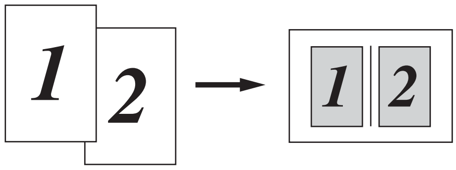
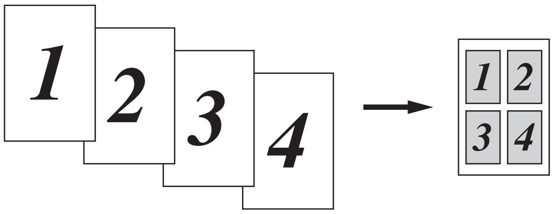
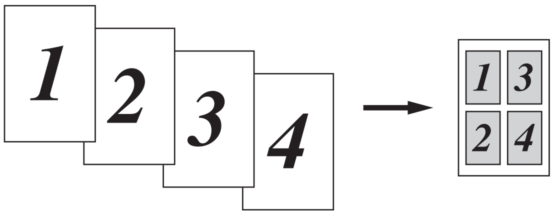
レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。



ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト / ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2 ページ	左から右	**2** ページを縮小して **1** 枚の用紙に印刷します。 
4 ページ	左上から右	**4** ページを縮小して **1** 枚の用紙に印刷します。 
	左上から下	**4** ページを縮小して **1** 枚の用紙に印刷します。 

仕切り線

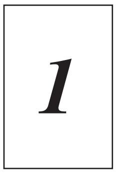
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

③印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。



縦	横
	

④部数

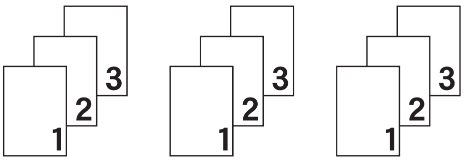
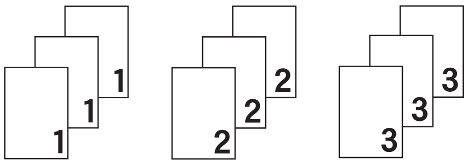
印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。



部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合	「部単位」をチェックしていない場合
 1 部目　2 部目　3 部目	 1ページ目 3部　2ページ目 3部　3ページ目 3部

⑤用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙（厚め）」：	市販されている普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙」：	市販されている薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙（ハガキ）」：	ラベル、官製はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
「厚紙」：	「厚紙（ハガキ）」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「ボンド紙」：	ボンド紙に印刷する場合
「OHP」：	OHP フィルムに印刷する場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	「再生紙」に印刷する場合

⑥両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子印刷を行う場合、この機能を利用します。

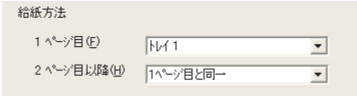
拡張機能タブの両面印刷設定画面にてより詳細な設定を行うことができます。

「両面印刷」P.2-12 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

⑦給紙方法

給紙するトレイを選択します。

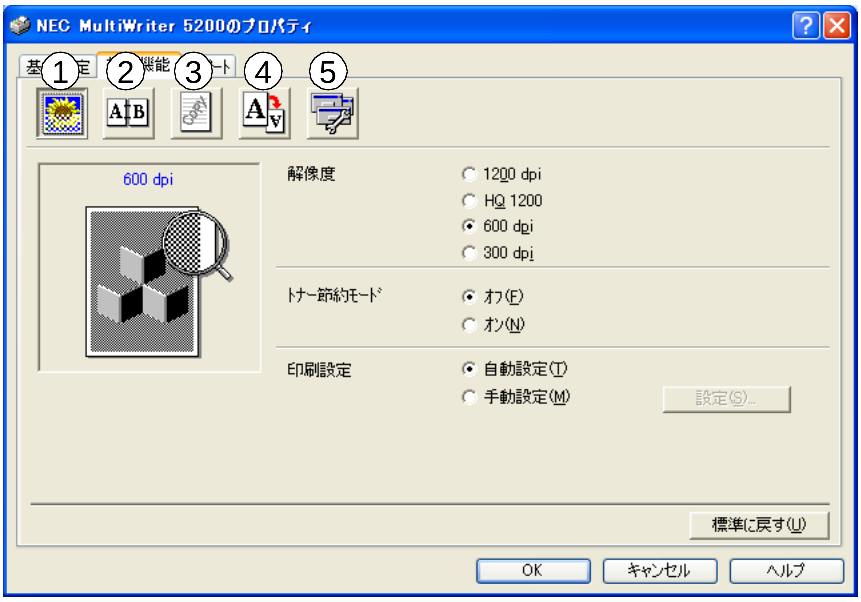


「自動選択」：	本機が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」：	用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-30 を参照してください。
「トレイ 2，トレイ 3」：	オプションのセカンドトレイユニットを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.3-3 を参照してください。
「手差し（連続給紙），手差し（1 枚ずつ給紙）」：	手差しトレイから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しトレイから印刷する」P.2-33 を参照してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目」：	1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」：	2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

[拡張機能] タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

①グラフィックス P.2-11

②両面印刷 P.2-12

③スタンプ P.2-13

④ページ設定 P.2-17

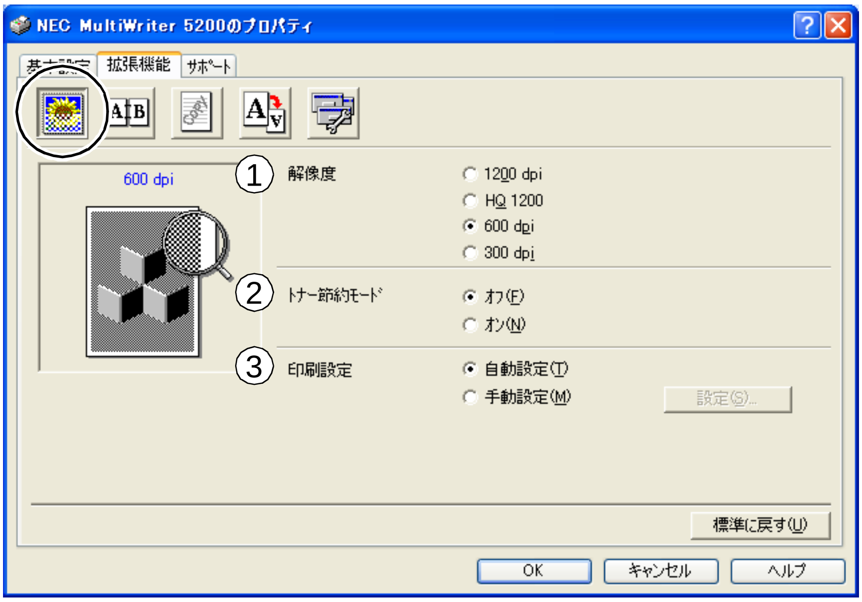
⑤その他特殊機能 P.2-18

[適用(A)] または [OK] をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは [標準に戻す(U)] をクリックします。

メモ プリンタードライバーの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。



①解像度

解像度を次の 4 種類から選択します。

「1200 dpi」：　1 インチあたり※ 1200 × 1200 ドットの解像度で印刷します。（印字スピードは半分の速度になります。）
「HQ1200」：　1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」：　1 インチあたり 600 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「300 dpi」：　1 インチあたり 300 × 300 ドットの解像度で印刷します。

※ 1 インチは 25.4 mm です。

" メモリフル " エラーが出る場合は、プリンターにメモリーを追加するか、解像度を下げて印刷してください。

②トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

- トナー節約モード設定で写真やグレースケールイメージの印刷はお勧めできません。
- 「1200 dpi」、および「HQ1200」にはトナー節約モードの設定はありません。

③印刷設定

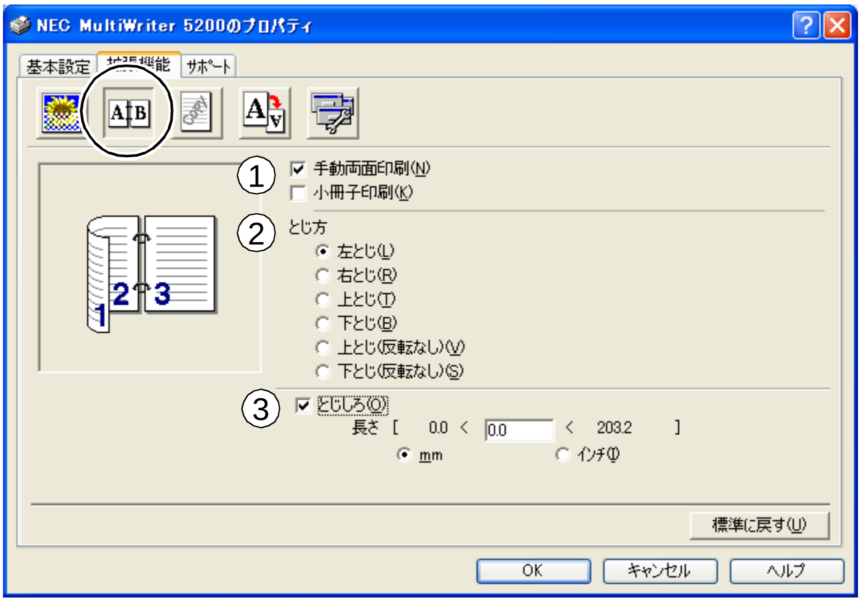
輝度、コントラストなどの設定を手動で設定できます。

「自動設定」：プリンターに適切な設定を自動設定します。
「手動設定」：手動で設定を変更します。
［設定(S)］ボタンにて輝度、コントラストなどが設定できます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

● 両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類のとじかたやとじしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-55 を参照してください。



①両面印刷

「手動両面印刷」

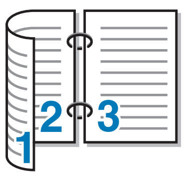
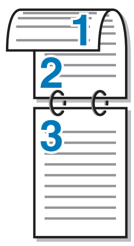
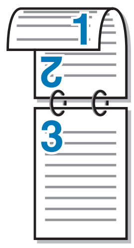
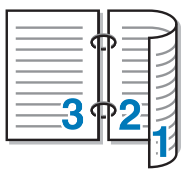
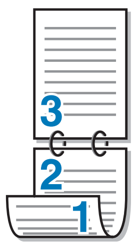
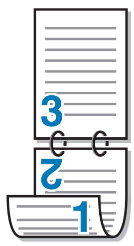
はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。本機がいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示に従って用紙を再セットし、OK をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

「小冊子印刷」

両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせることで、小冊子のような印刷物を作ることができます。

②とじ方

印刷の向き、縦または横など 6 種類のとじかたがあります。

左とじ	上とじ	上とじ（反転なし）
		
右とじ	**下とじ**	**下とじ（反転なし）**
		

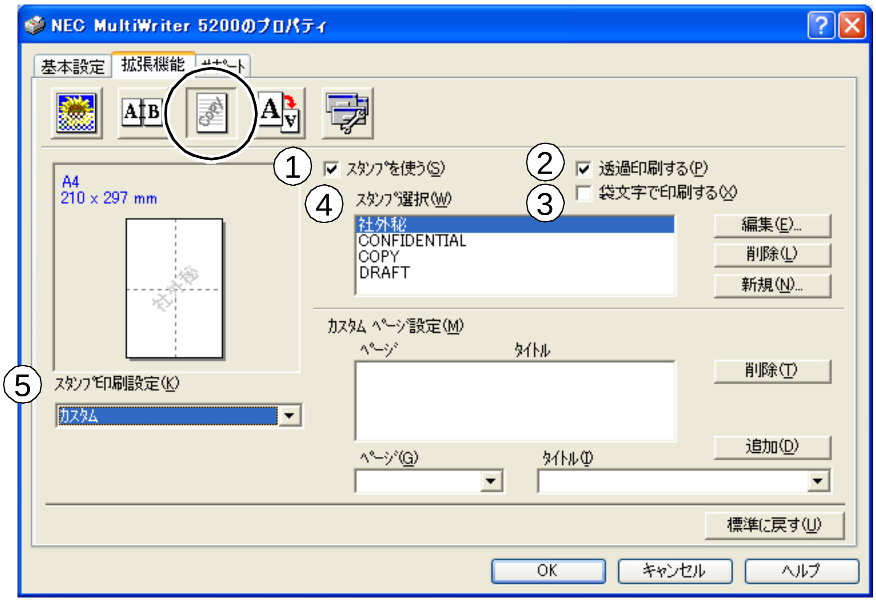
③とじしろ

「とじしろ」を選択すると、とじしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

● スタンプ

ロゴやテキストをスタンプとして文書に付けることができます。あらかじめいくつかスタンプが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。

印刷の詳細は「スタンプを付けて印刷する」P.2-63 を参照してください。

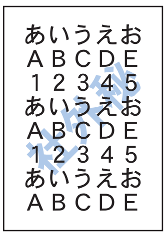


①スタンプを使う

「スタンプを使う」チェックボックスをチェックすると、「スタンプ選択」から選択したスタンプを文書に付けて印刷できるようになります。また、選択したスタンプは編集することもできます。「スタンプ設定」P.2-15 を参照してください。

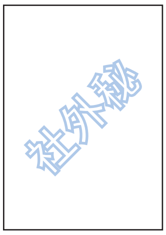
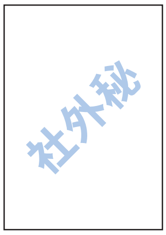
②透過印刷する

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書の背景にスタンプが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にスタンプが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
	

③袋文字で印刷する（WindowsNT4.0、Windows 2000/XP のみ）

スタンプの輪郭だけを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
	

④スタンプ選択

使用するスタンプを選択します。

⑤スタンプ印刷設定

「スタンプ印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」：　全ページにスタンプが印刷されます。

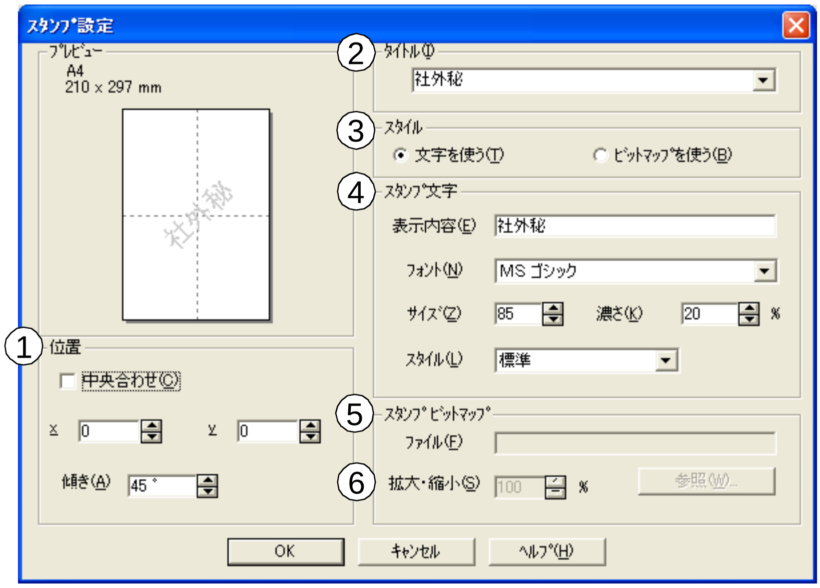
「開始ページのみ」：　2 ページ以上の印刷の場合、最初のページにだけスタンプが印刷されます。

「2 ページ目から」：　2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にスタンプが印刷されます。

「カスタム」：　2 ページ以上の印刷の場合は、各ページに対し別々のスタンプ設定ができます。
「カスタムページ設定」P.2-16 を参照してください。

スタンプ設定

「スタンプを使う」チェックボックスをチェックし、編集(E)をクリックすると、「スタンプ設定」画面が表示され、スタンプのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいスタンプを追加したい場合は、新規(N)をクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。



①位置

ページ上のスタンプを配置する位置や角度を設定します。

②タイトル

設定したスタンプの名前を設定します。ここで設定した名前は、「スタンプ選択」に表示されます。

③スタイル

新しく追加するスタンプが、文字かビットマップかを選択します。

④スタンプ文字

スタンプの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「サイズ」、「スタイル」、「濃さ」を選択します。

⑤スタンプビットマップ

「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、参照(W)をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

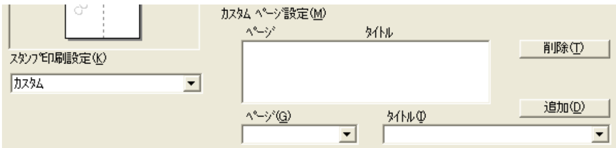
⑥拡大・縮小

イメージのサイズを設定します。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

カスタムページ設定

各ページに対して別々のスタンプの設定ができます。「スタンプ印刷設定」で「カスタム」を選択したときだけ有効になります。



設定テーブル

各ページに対して設定されている内容が表示されます。

設定の追加

①「ページ」から設定したいページを入力します。
　ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。

②「タイトル」から使用したいスタンプを選択します。
　選択したページにスタンプを付けたくない場合は、なしを選択します。

③ 追加(D) をクリックします。
　設定テーブルに追加されます。

設定の削除

① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。

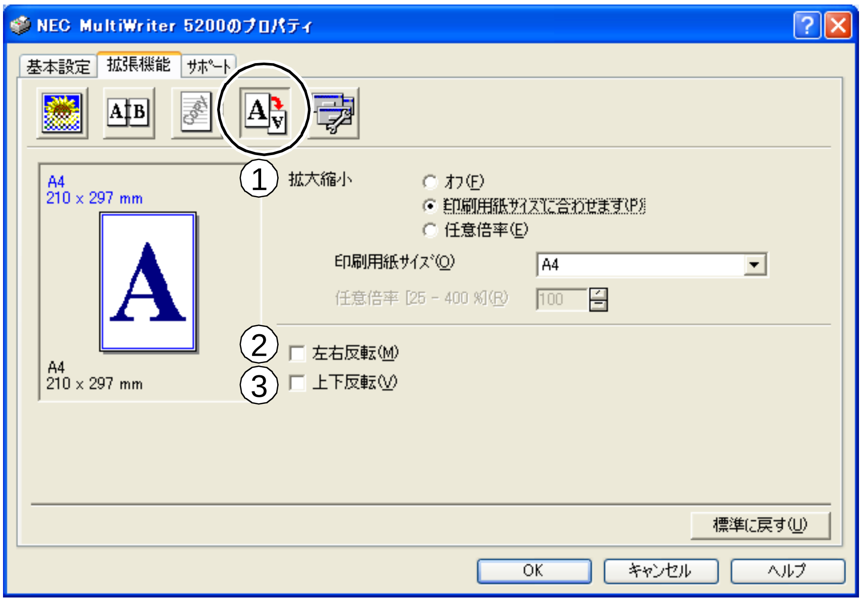
② 削除(T) をクリックします。
　設定テーブルから削除されます。

印刷の詳細は「スタンプを付けて印刷する」P.2-63 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。またページイメージをそのまま左右反転、上下反転して印刷することもできます。



[適用(A)]または[OK]をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

①拡大縮小

「オフ」：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：	「任意倍率［25 － 400％］」で設定した倍率で印刷します。

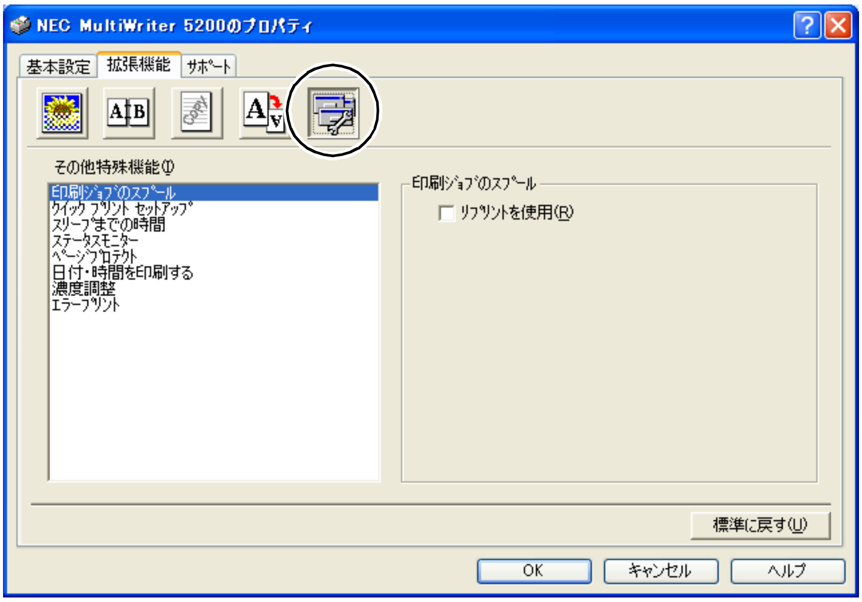
②左右反転

左右を逆にして印刷します。

③上下反転

上下を逆にして印刷します。

その他特殊機能



次のプリント機能モードを設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

・印刷ジョブのスプール........................ P.2-19
・クイックプリントセットアップ.............. P.2-20
・スリープまでの時間........................ P.2-21
・ステータスモニター........................ P.2-22
・設定保護管理機能※1 .... P.2-23
・ページプロテクト........................... P.2-24
・日付・時間を印刷する........................ P.2-25
・濃度調整.................................... P.2-26
・エラープリント............................. P.2-27

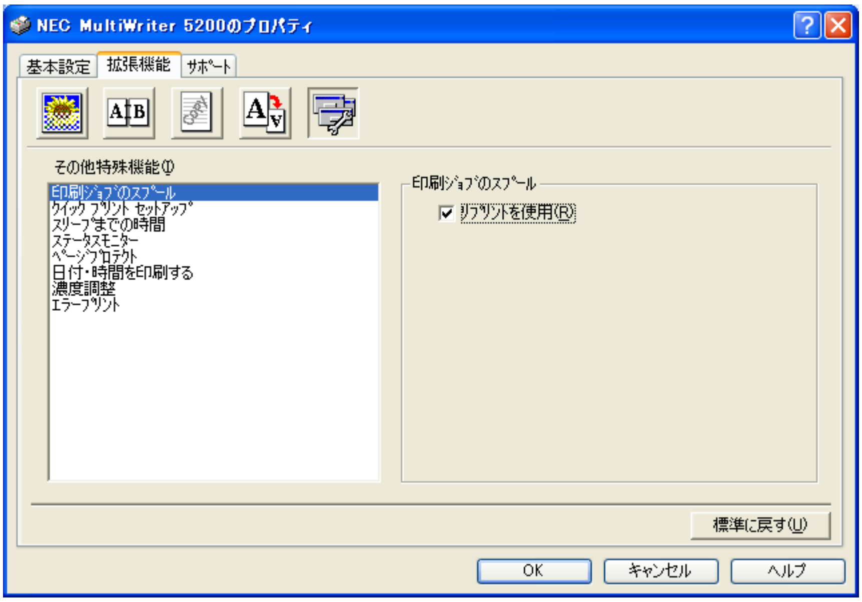
[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

メモ　※1　設定保護管理機能は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

印刷ジョブのスプール

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本機が記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。再印刷についての詳細は、「Go・Job Cancel ボタン」P.1-9 の「再印刷」を参照してください。



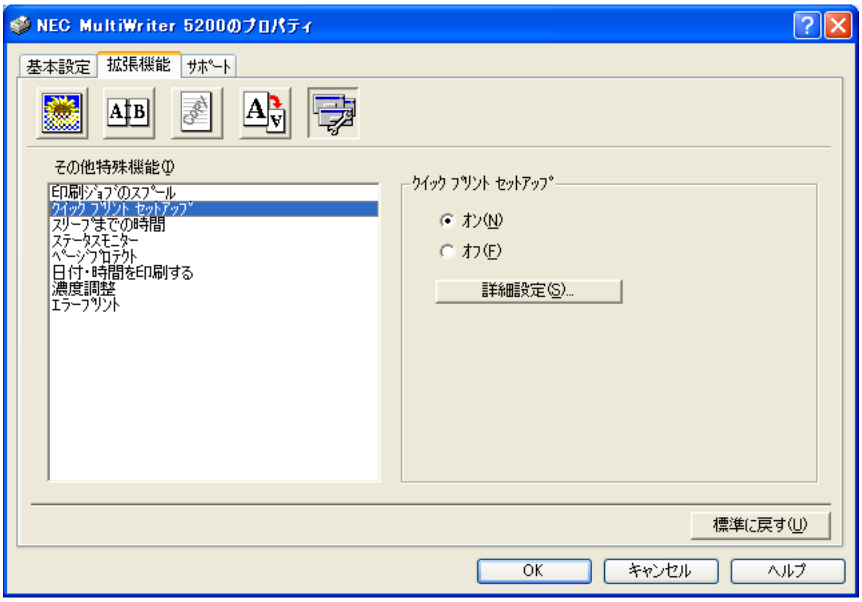
メモ

- [基本設定] タブの「部数」で 2 部以上設定した場合は、リプリント機能を使用できません。P.2-8
- プリンターに保存したデータをほかの人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックを外してください。
- ジョブを本機が記憶しているときにプリンターメモリーが一杯になった場合、再印刷されるのはジョブの最初の 1 ページだけになります。

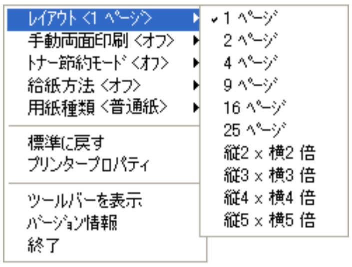
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

クイックプリントセットアップ

クイックプリントセットアップ機能のオン / オフを切り替えます。



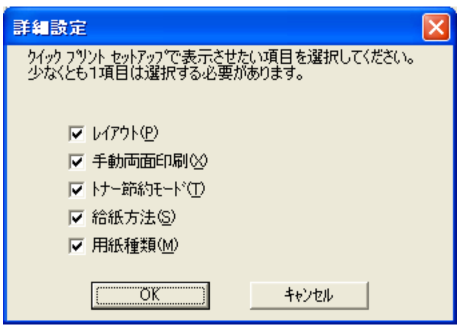
ドライバー設定を簡単に設定・変更することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



下記の 5 つの項目を設定できます。

・レイアウト
・手動両面印刷
・トナー節約モード
・給紙方法
・用紙種類

詳細設定(S) をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

スリープまでの時間

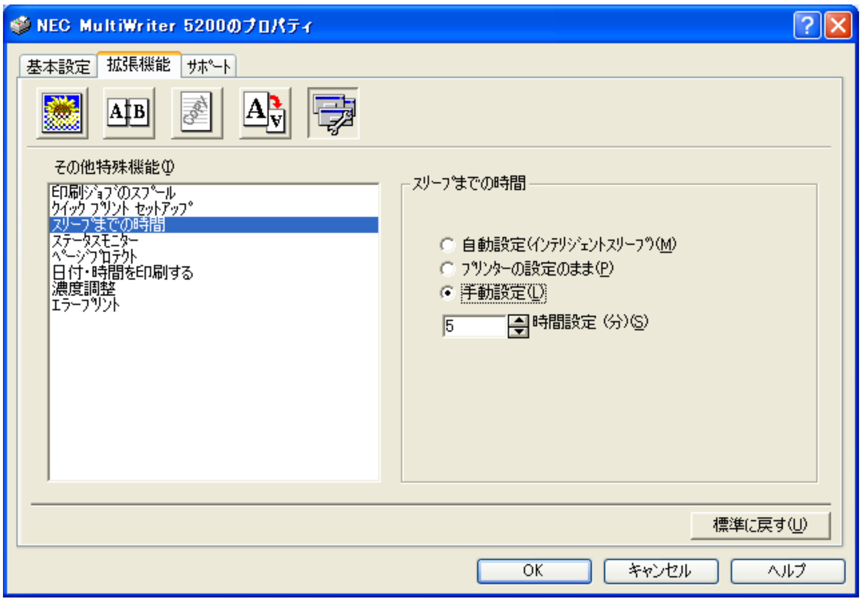
スリープモードは、プリンターの電源を切っているときと同じ状態になるため、電力を節約できます。

一定時間プリンターがデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。

プリンターがスリープモードに入っているときは、Status ランプが淡く点灯していますが、パソコンからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、プリンターは自動的に復帰し、印刷を開始します。

操作パネル上の （Go）か （Job Cancel）を押しても、プリンターは復帰します。

初期設定時間は 5 分です。

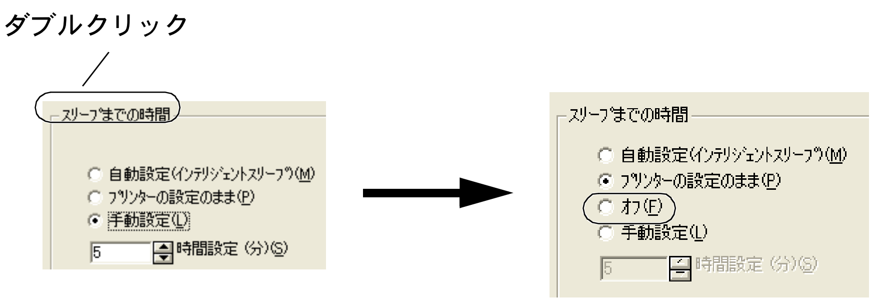


「自動設定（インテリジェントスリープ）」：	プリンターの使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンターの設定のまま」：	プリンターで設定されている時間の 5 分でスリープモードに入ります。
「手動設定」：	1 ～ 240 分（1 分単位）の間で設定できます。

スリープモードをオフするには

スリープモードにならないようにオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードをオンにしてご使用になることをお勧めします。

設定内容の一番上に表示されている「スリープまでの時間」をダブルクリックすると、「オフ」が表示されます。「オフ」をクリックします。

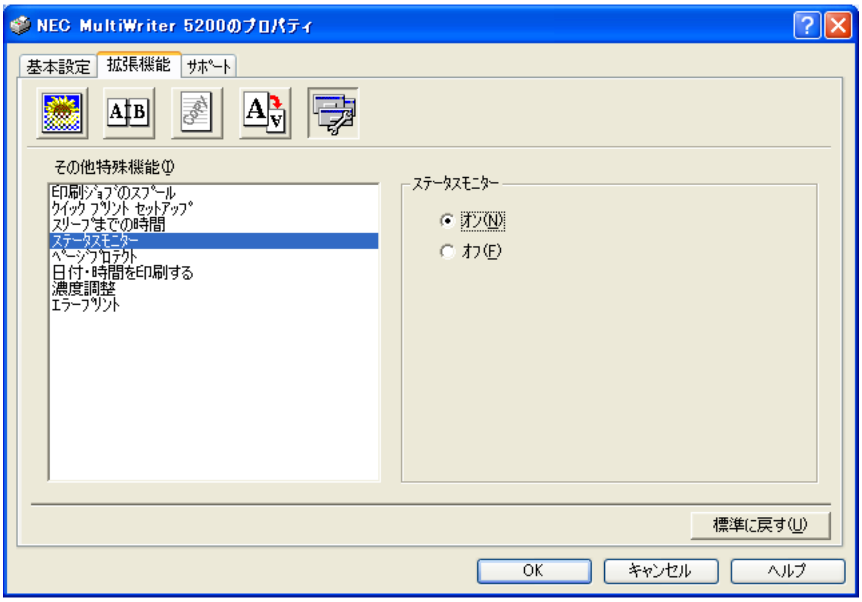


オフが表示されていない　　　　オフが表示される

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

ステータスモニター

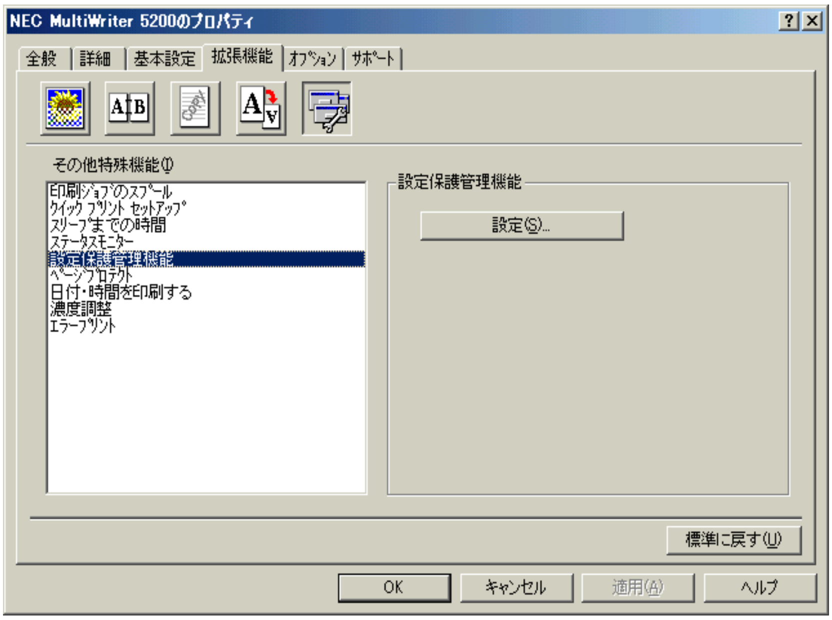
印刷時に、プリンターステータス（エラー情報など）を通知します。
初期設定ではオフになっています。ステータスモニターを使用するときは、オンに設定します。



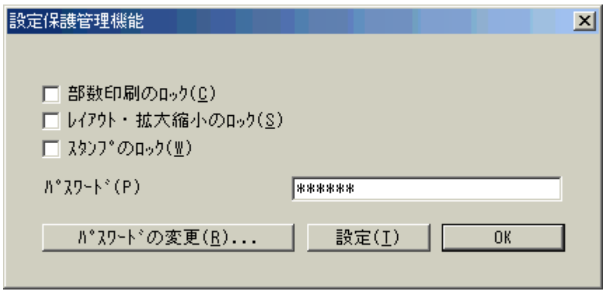
設定保護管理機能

メモ
- このセクションは Windows 95/98/Me ユーザー専用です。
- このセクションの画面は、Windows Me の画面です。

部数印刷、レイアウト、拡大縮小、スタンプの設定をロックすることができます。



[設定(S)]をクリックすると、［設定保護管理機能］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

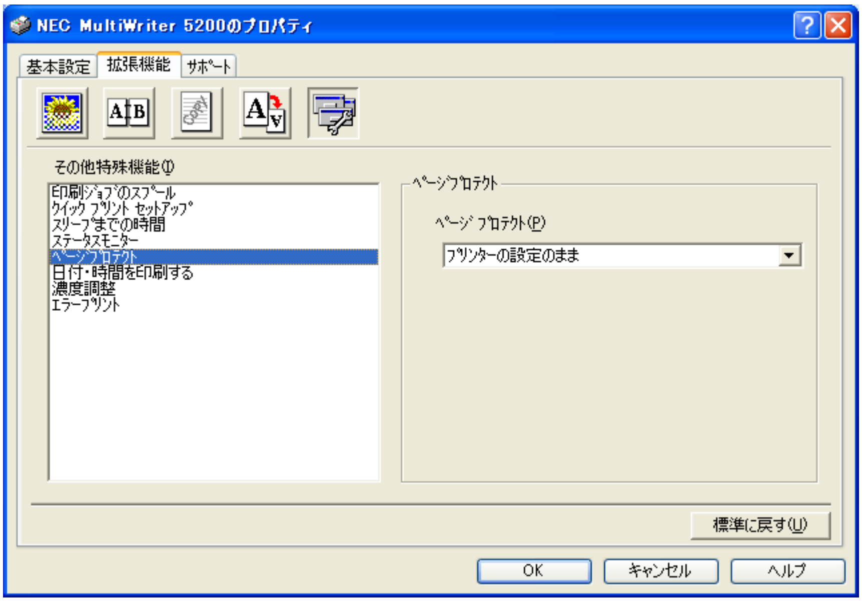


- 部数印刷のロック
  部数印刷をロックして複数部印刷をできなくします。
- レイアウト・拡大縮小のロック
  レイアウトを 1 ページ、拡大縮小を 100％の設定にロックします。
- スタンプのロック
  現在設定されているスタンプ設定にロックします。
- パスワード
  保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
  パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

ページプロテクト

プリンターが用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリーに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリー内に作成します。イメージが非常に複雑な文書を問題なく印刷するために、この機能を使って印刷に十分なメモリーを設定します。

イメージのサイズは、「プリンターの設定のまま」「自動」「オフ」から選択できます。

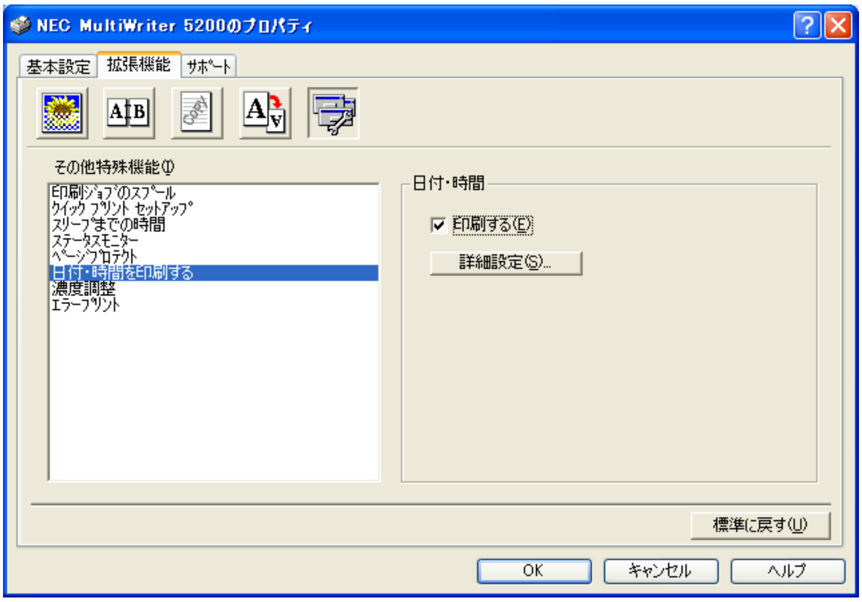


「プリンターの設定のまま」：	プリンターに設定されている初期設定が選択されます。 初期設定は「自動」です。
「自動」：	印刷に必要だと予想されるメモリー領域を自動で確保します。
「オフ」：	ページプロテクトの機能をオフにします。

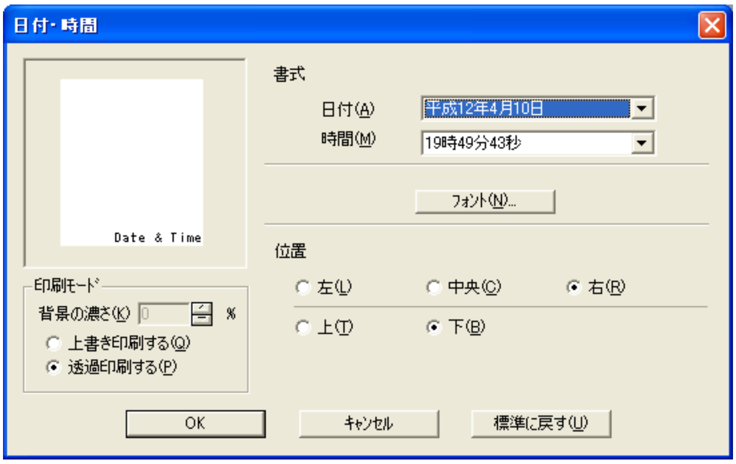
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

日付・時間を印刷する

日付と時間を自動で文書に入れて印刷することができます。



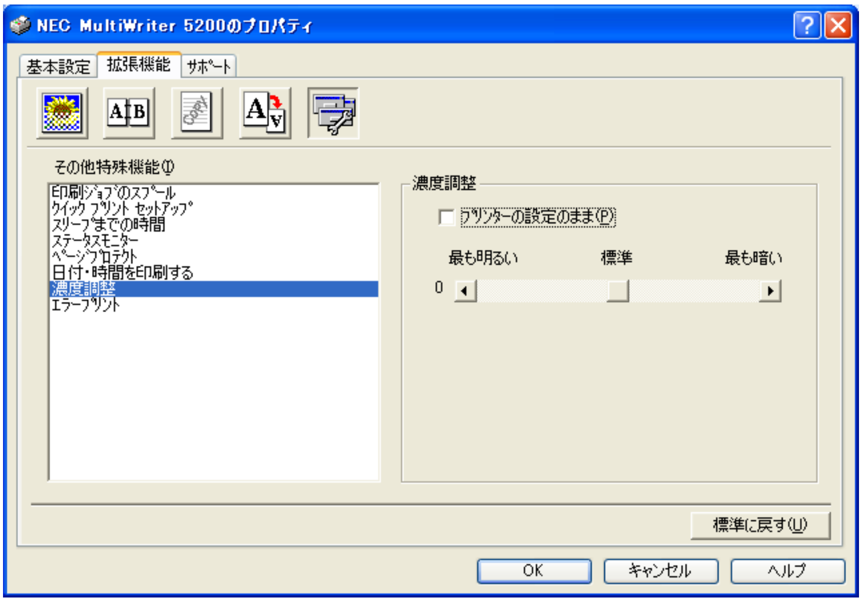
「印刷する」チェックボックスをチェックし、詳細設定(S)をクリックすると、［日付・時間］ダイアログボックスが表示されます。日付と時間の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

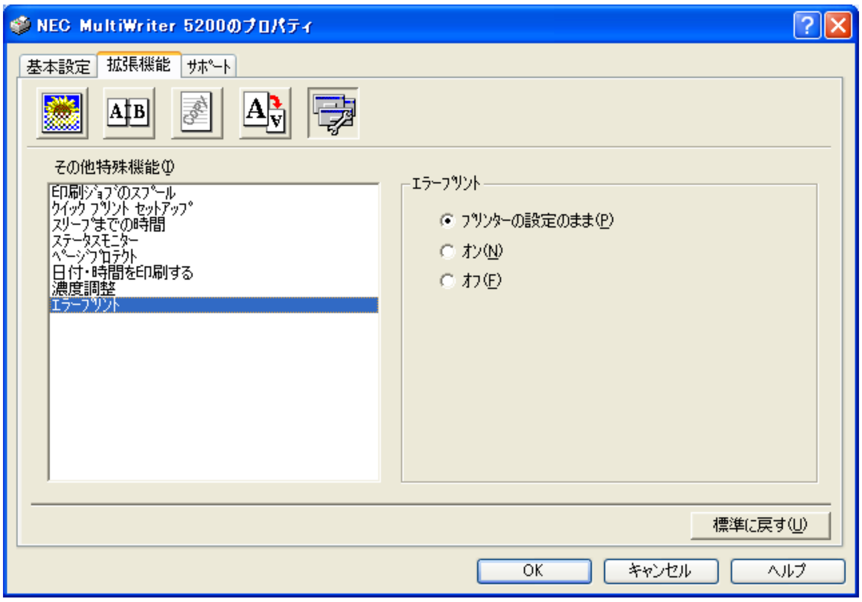
濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンターの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンターの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。



エラープリント

プリンターでエラーが発生したときに、エラーメッセージが印刷されます。
初期設定は、「プリンターの設定のまま」です。
「プリンターの設定のまま」、「オン」、「オフ」から選択できます。

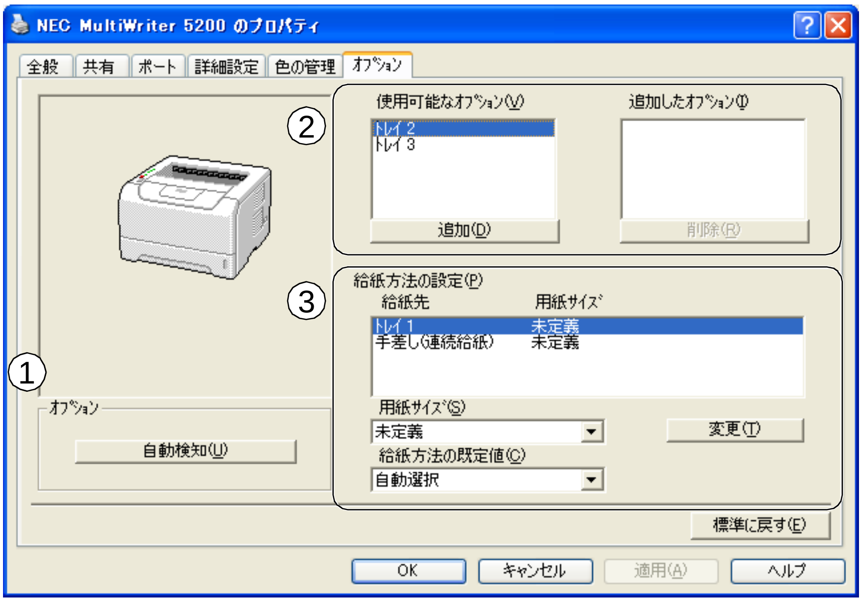


「プリンターの設定のまま」:	プリンターに設定されている初期設定が選択されます。 初期設定は「自動」です。
「オン」:	エラーメッセージが印刷されます。
「オフ」:	エラーメッセージは印刷されません。

［オプション］タブでの設定項目

プリンターにオプション品を取り付けたり、取り外したりしたときに設定します。

> **メモ**
> アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタードライバーの設定画面では、［オプション］タブが表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。
> ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
> Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
> ②「NEC MultiWriter 5200」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
> ③「NEC MultiWriter 5200 のプロパティ」ダイアログボックスの［オプション］タブをクリックします。



［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

①オプションの自動検知

自動検知機能は、現在取り付けられているオプション品を自動で認識し、オプション品の設定を自動で行います。

> **メモ**
> 自動検知機能は、プリンターの条件によっては利用できない場合があります。

②オプションの設定を手動で追加、削除します。

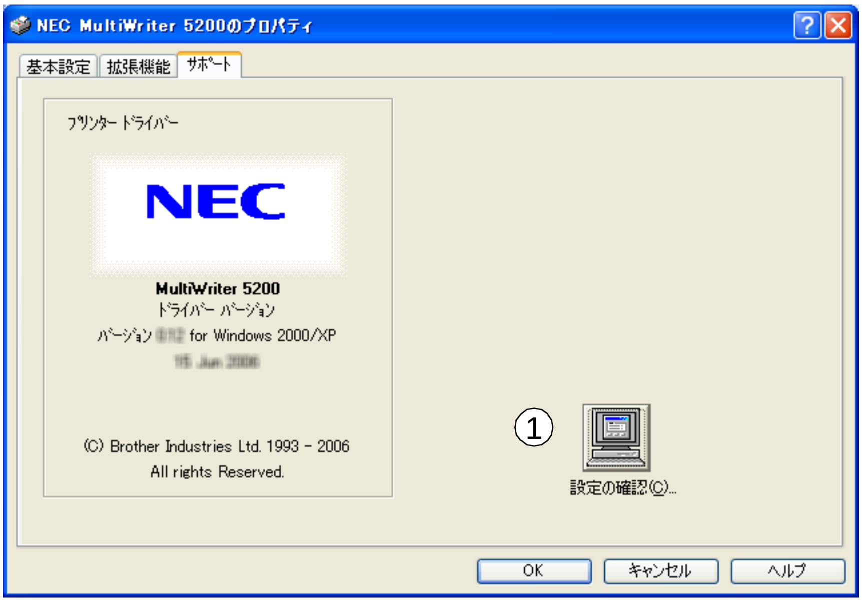
「使用可能なオプション」欄のリストからプリンターに取り付けたオプション品をクリックし、［追加(D)］をクリックします。
「追加したオプション」欄にオプション品が追加されます。

③給紙方法の設定

それぞれの用紙トレイの用紙サイズを表示しています。
変更する場合は、給紙先をクリックしたあと、「用紙サイズ」を設定し、［変更(T)］をクリックします。

[サポート] タブでの設定項目

プリンタードライバーのバージョンを確認できます。また、プリンタードライバーの設定内容が確認できます。



①設定の確認

クリックすると、現在のプリンタードライバーの基本的な設定の一覧が表示されます。

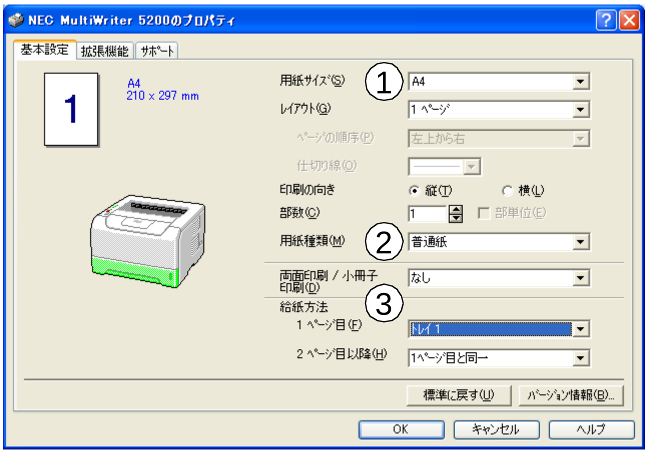
普通紙や再生紙に印刷する

普通紙や再生紙は、用紙トレイまたは手差しトレイから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。

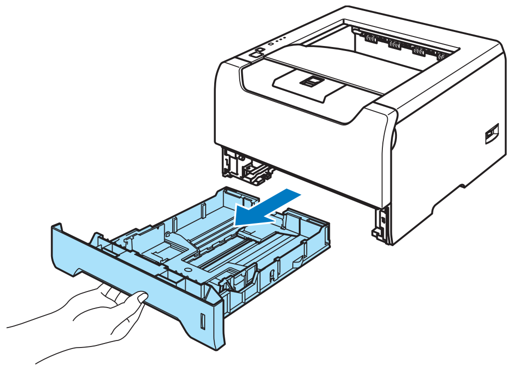
用紙トレイから印刷する

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

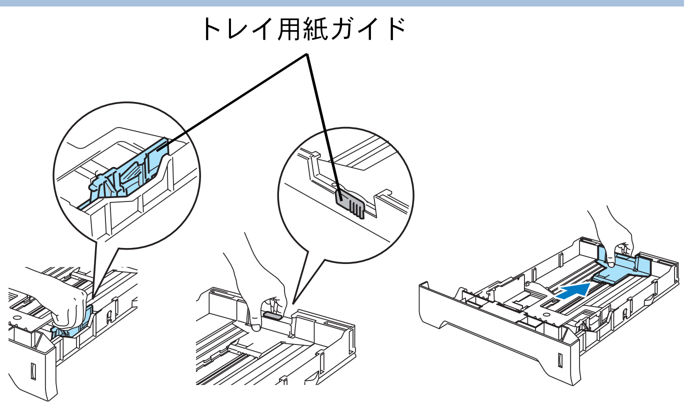
①用紙サイズ ：任意選択
②用紙種類 ：普通紙、普通紙（厚め）、再生紙
③給紙方法 1 ページ目：トレイ 1
（トレイ 2 / 3）



2 プリンターから用紙トレイを引き出します。

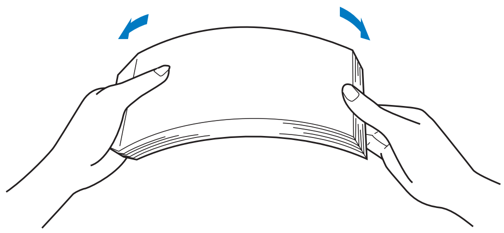


3 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。



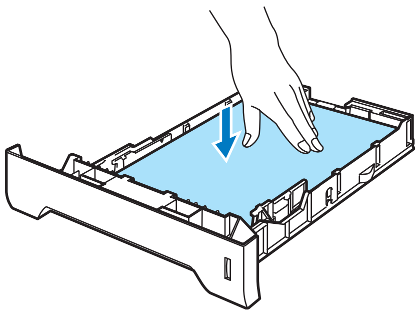
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



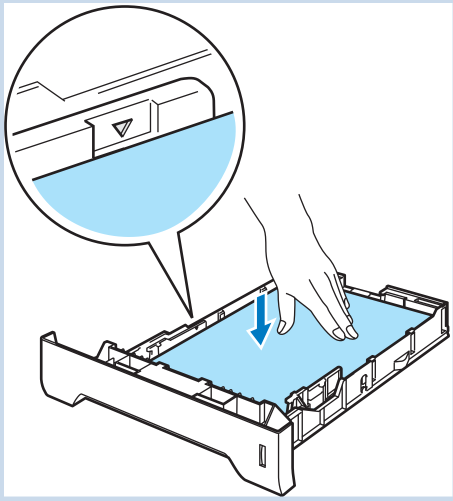
5 用紙トレイに用紙を入れます。

用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。





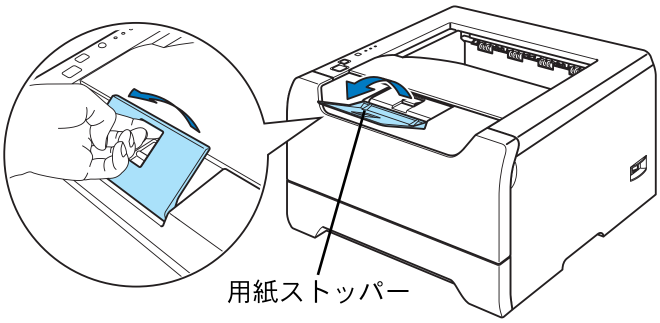
- 用紙は 250 枚まで用紙トレイに入れることができます（▼マークまで）。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上部がトレイの前側にくるように）して、セットしてください。



6 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



8 印刷データをプリンターに送ります。

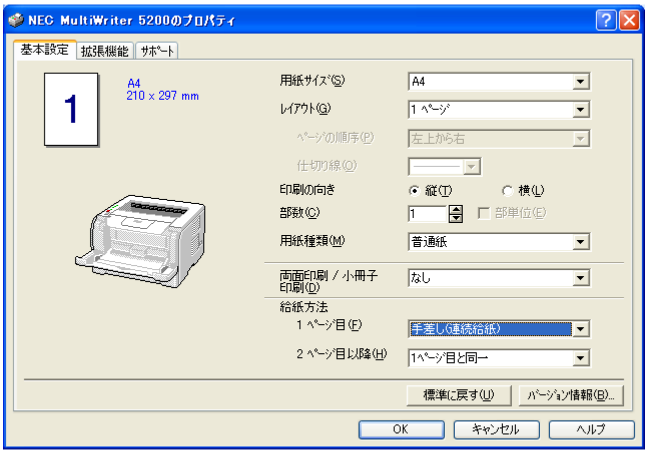
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

手差しトレイから印刷する

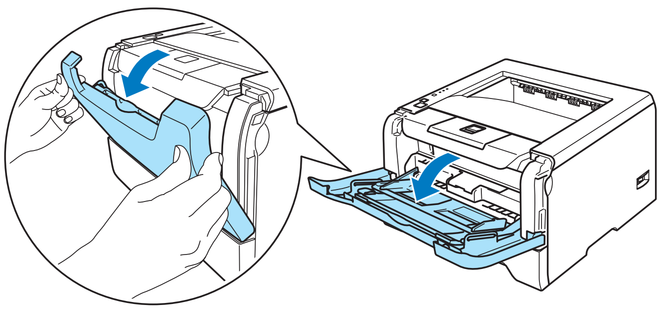
メモ　手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

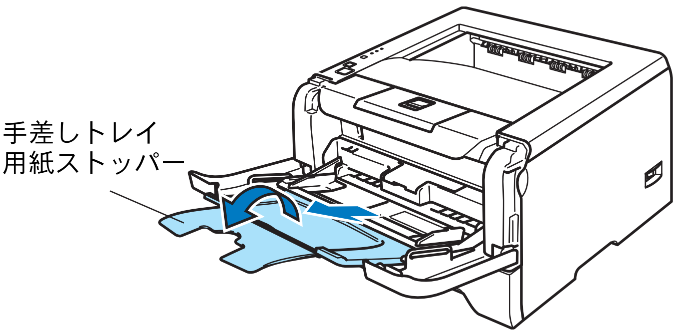
①用紙サイズ　：任意選択
②用紙種類　：普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙
③給紙方法 1 ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）



2 手差しトレイをゆっくりと開けます。

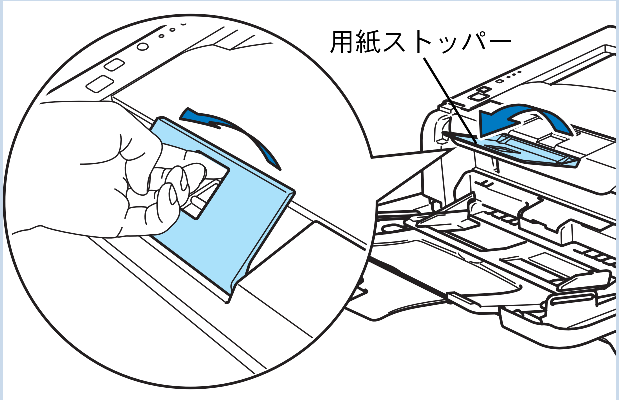


3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

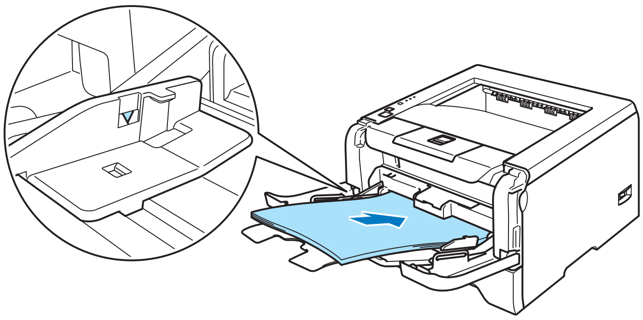




- 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開いてください。
- 用紙ストッパーを開かない場合には、プリンターから出てきた用紙をすぐに取り除くことをお勧めします。



4 手差しトレイに用紙を挿入します。

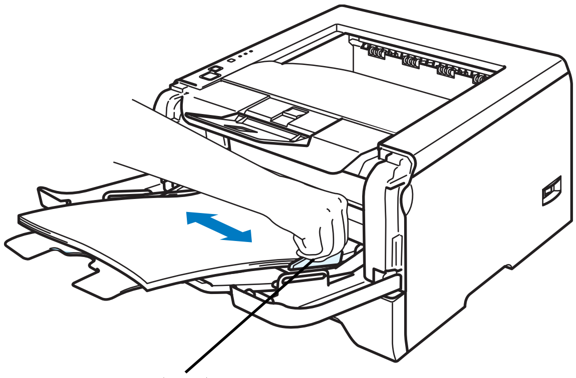




手差しトレイに用紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた用紙から、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには用紙を 50 枚まで入れることができます（80g/m^2）。それ以上挿入すると紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめに用紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- 用紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙サイズの幅に合わせます。



6 印刷データをプリンターに送ります。

OHP フィルムに印刷する

OHP フィルムは、用紙トレイ、手差しトレイから印刷できます。

メモ 使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。

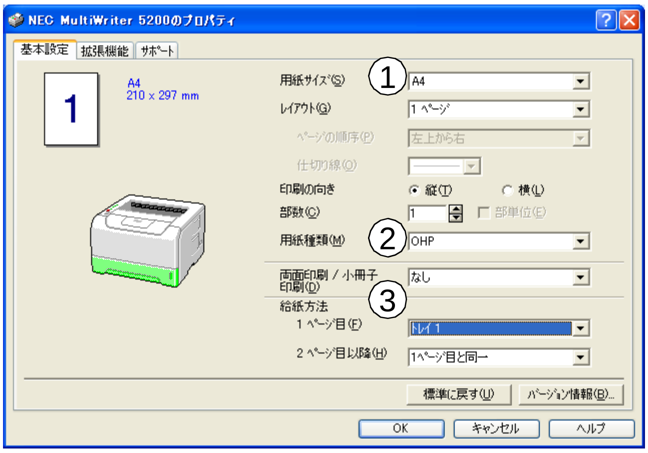
- レーザープリンター印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっているおそれがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に用紙トレイに入れないでください。紙づまりや給紙ミスが起こるおそれがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

用紙トレイから印刷する

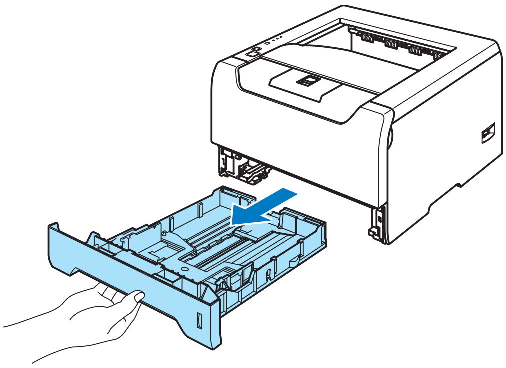
メモ　用紙トレイには、OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

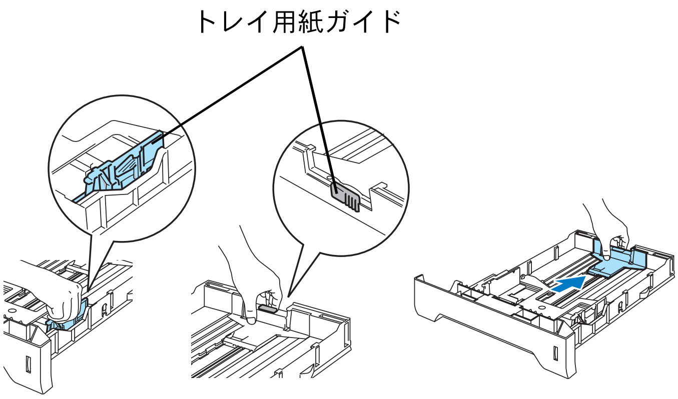
①用紙サイズ ：A4、レター
②用紙種類　 ：OHP
③給紙方法 1 ページ目：トレイ 1



2 プリンターから用紙トレイを引き出します。

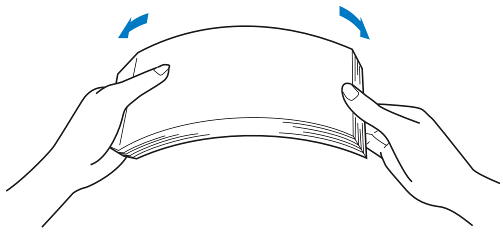


3 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。



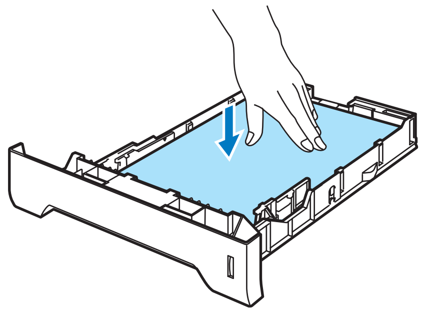
4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。

OHP フィルムは少しずつ入れてください。
一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。



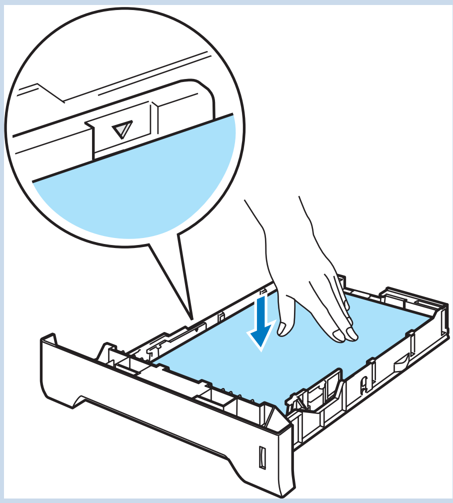
5 用紙トレイに OHP フィルムを入れます。

OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。





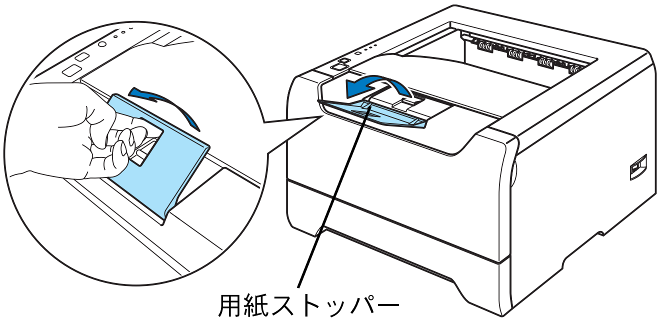
OHP フィルムは 10 枚まで用紙トレイに入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。



6 用紙トレイをプリンターに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 **印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。**



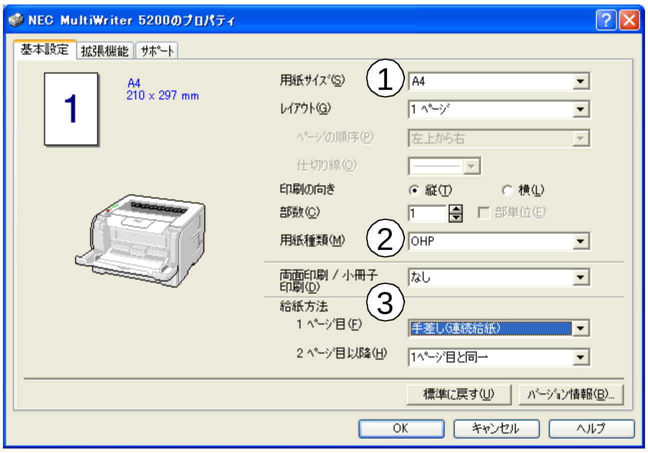
8 **印刷データをプリンターに送ります。**

手差しトレイから印刷する

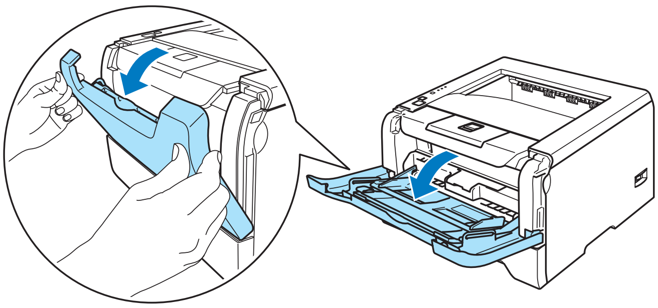
メモ 手差しトレイから OHP フィルムを挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

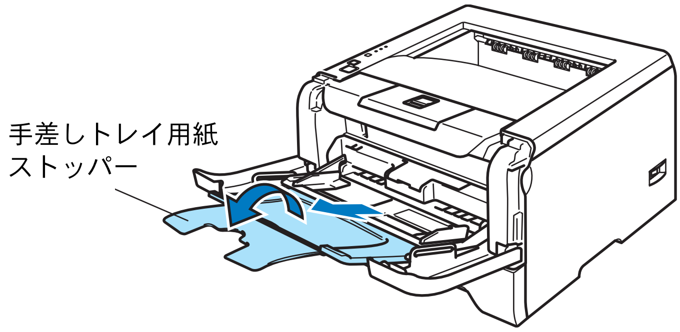
①用紙サイズ　　　　：A4、レター
②用紙種類　　　　　：OHP
③給紙方法 1 ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）



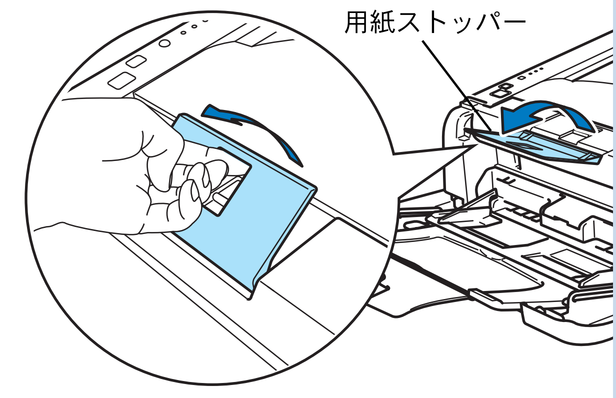
2 手差しトレイをゆっくりと開けます。



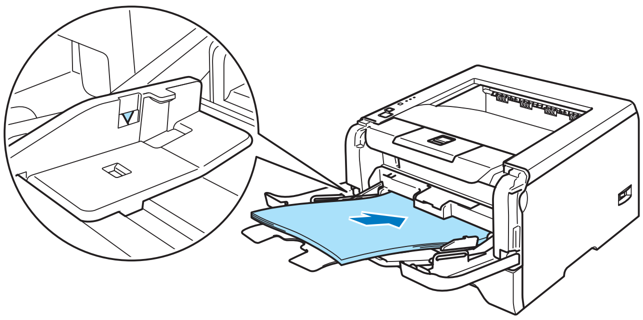
3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。



- 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開いてください。



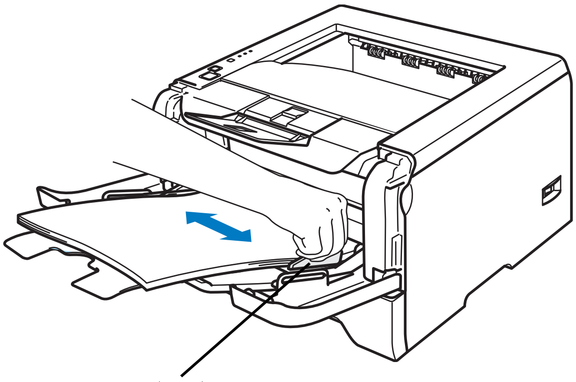
4 手差しトレイに OHP フィルムを入れます。



手差しトレイに OHP フィルムを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた OHP フィルムから、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- OHP フィルムは用紙ガイドの両側にある▼より下に収まるように入れてください。
- OHP フィルムは、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する OHP フィルムの幅に合わせます。



6 印刷データをプリンターに送ります。



印刷された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。
印刷された OHP フィルムをためておくと反りや紙づまりの原因になります。

官製はがきに印刷する

官製はがきは、用紙トレイ、手差しトレイから印刷できます。

> メモ
> 使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。

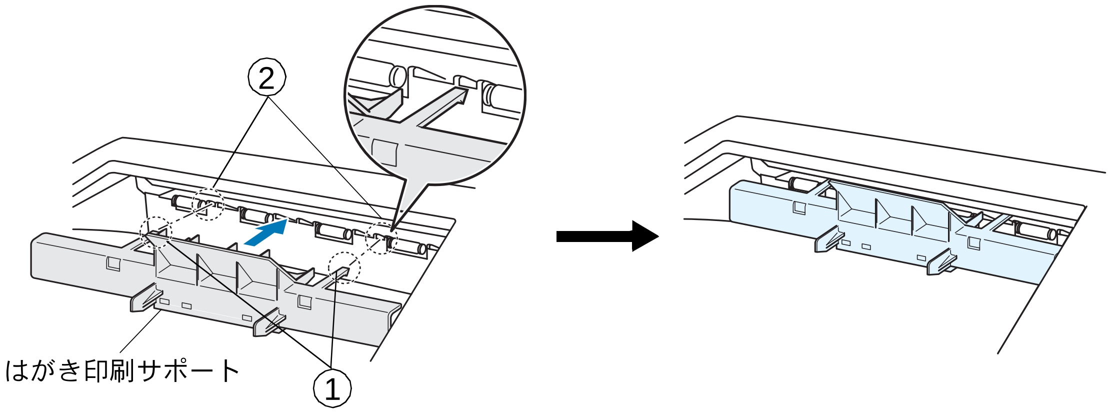
はがき印刷サポートについて

官製はがきを印刷するときに、印刷された官製はがきが上面排紙トレイから滑り落ちたり、印刷された官製はがきの反りが気になったりする場合は、はがき印刷サポートP.1-3 を取り付けてから印刷してください。

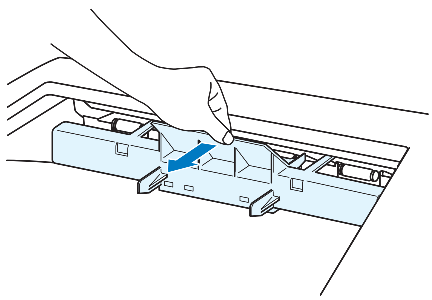
はがき印刷サポートを取り付けることにより用紙の反りは抑えられますが、手動両面印刷時などに用紙の反りが気になる場合は、まっすぐ伸ばしてください。

はがき印刷サポートの取り付け方法

下図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付けてください。
(はがき印刷サポートを排紙口の前に置いて、カチッと音がするまで奥に押し込むと、簡単に取り付けることができます。)



外す場合は、下図のように「はがき印刷サポート」の中央上部を持って手前に引いてください。



> 「はがき印刷サポート」は、官製はがき以外の用紙を印刷するときには、使用しないでください。印刷された最後の 1 枚は、「はがき印刷サポート」上に残りますので手で取り出してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

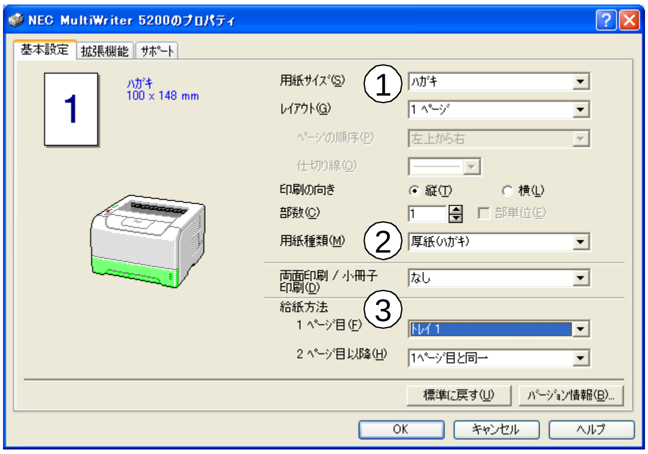
用紙トレイから印刷する

メモ

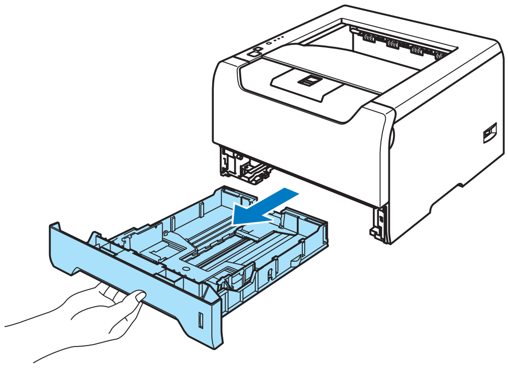
用紙トレイには、官製はがきを 30 枚まで入れることができます。
オプションのセカンドトレイユニットから官製はがきを印刷することはできません。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：ハガキ
②用紙種類 ：厚紙（ハガキ）、厚紙
③給紙方法 1 ページ目 ：トレイ 1

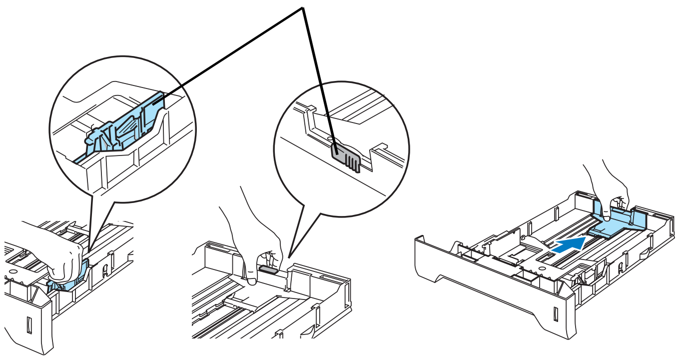


2 プリンター本体から用紙トレイを引き出します。



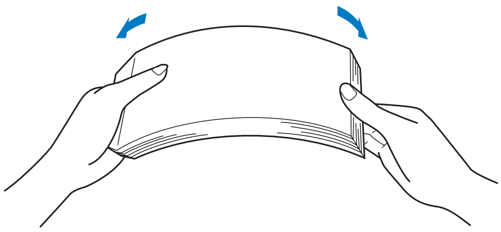
3 トレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、「はがき」の表示位置に合わせます。

トレイ用紙ガイド



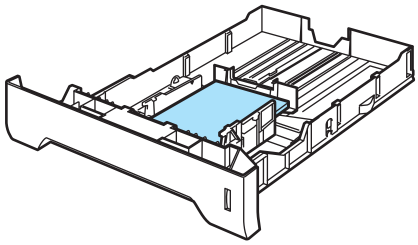
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、官製はがきをさばきます。



5 用紙トレイに官製はがきをセットします。

官製はがきが平らになっていることを確認してください。





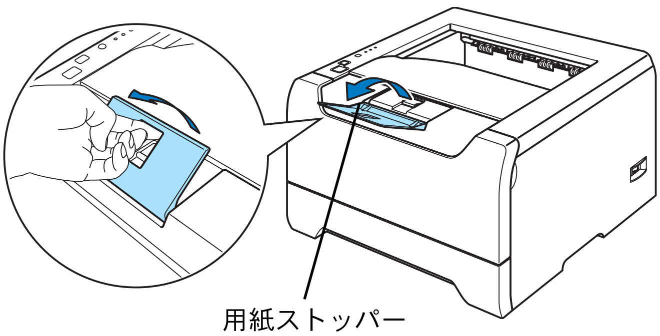
- 用紙トレイには官製はがきを 30 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。

6 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

それでも滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-43 を参照してください。





上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをお勧めします。

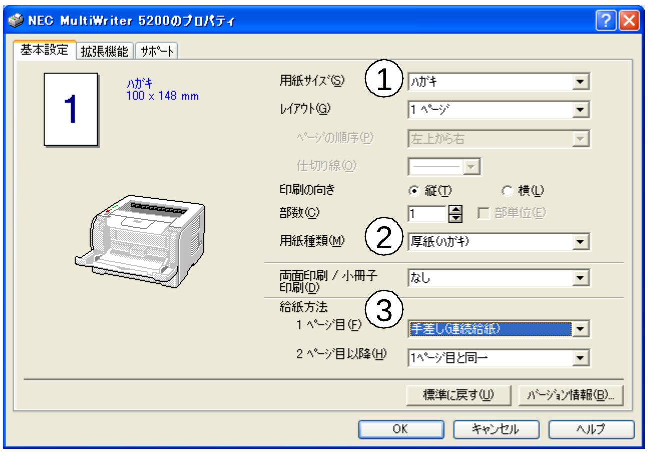
8 印刷データをプリンターに送ります。

手差しトレイから印刷する

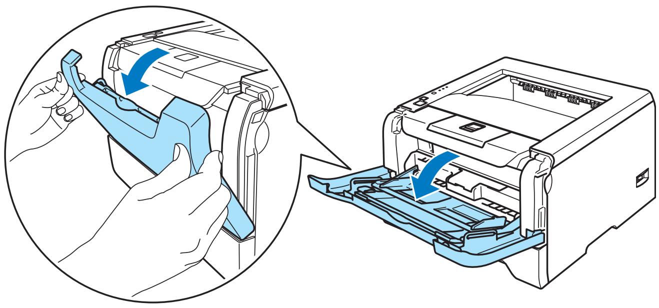
メモ
手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

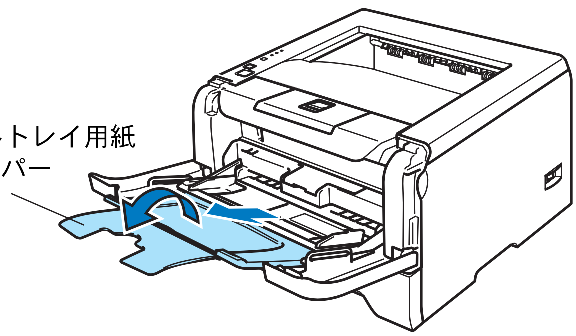
①用紙サイズ　　　　　　:ハガキ
②用紙種類　　　　　　　:厚紙（ハガキ）、厚紙
③給紙方法１ページ目:手差し（連続給紙）/手差し（1枚ずつ給紙）



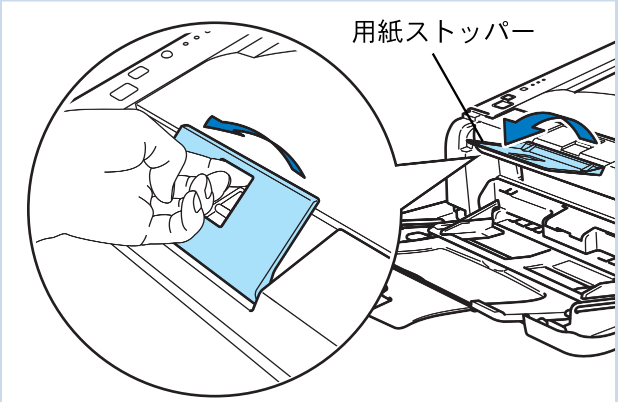
2 手差しトレイをゆっくりと開けます。



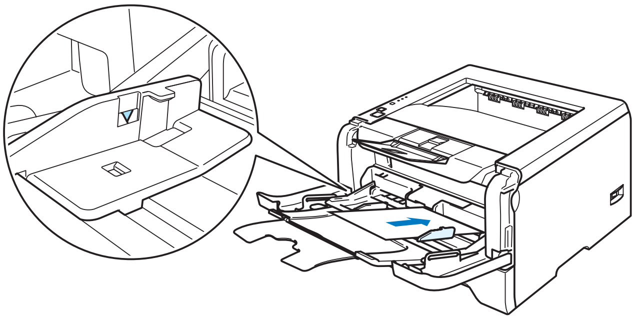
3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。



- 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。
- 上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをお勧めします。
- 官製はがきを印刷するときに、滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-43 を参照してください。

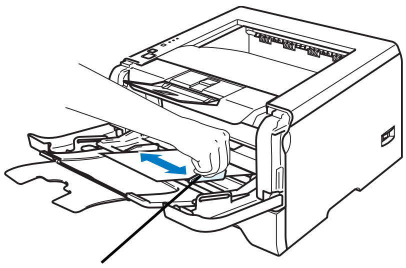


4 手差しトレイに官製はがきを挿入します。



手差しトレイに官製はがきを挿入するときは、次の点に注意してください。
- 一番上に置かれた官製はがきから、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには官製はがきを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 官製はがきはトレイ用紙ガイドの両側にある▼より下に収まるように入れてください。
- 官製はがきは、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。官製はがきが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する官製はがきのサイズの幅に合わせます。



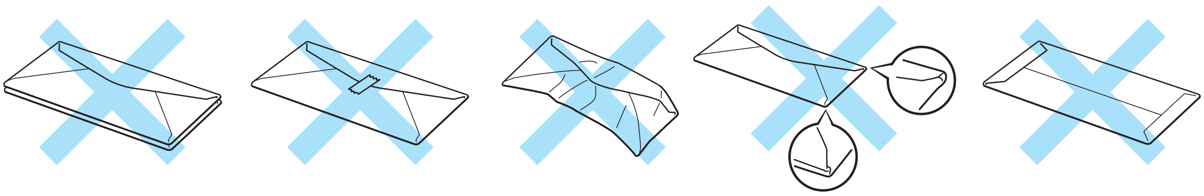
6 印刷データをプリンターに送ります。

封筒に印刷する

封筒は、手差しトレイから印刷できます。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。
- 破れ、反り、しわのある封筒、または規格外の封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかり付いていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- プリンターの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



上記の種類の封筒を使用すると、プリンターが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
- 封筒に両面印刷することはできません。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

メモ
特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。

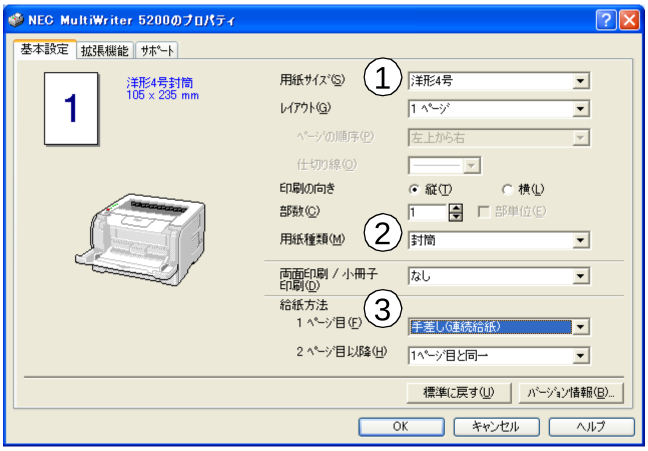
手差しトレイから印刷する

メモ

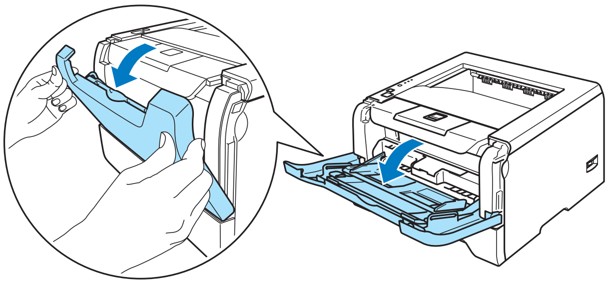
手差しトレイから用紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

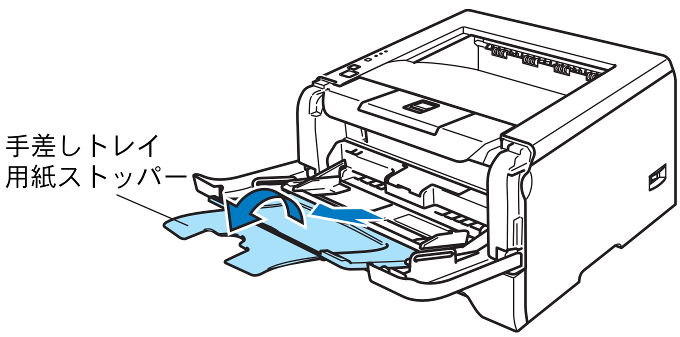
①用紙サイズ　　　　　：洋形４号、洋形最大
②用紙種類　　　　　　：封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法１ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）



2 手差しトレイをゆっくりと開けます。



3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。

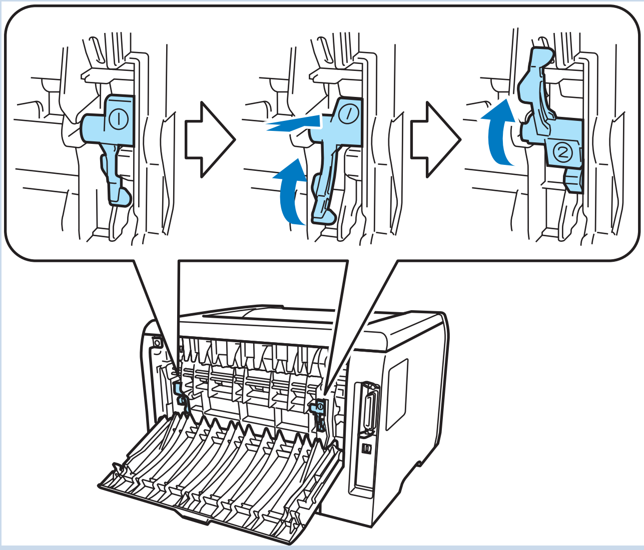


安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

印刷した封筒にしわや折り目が付く場合

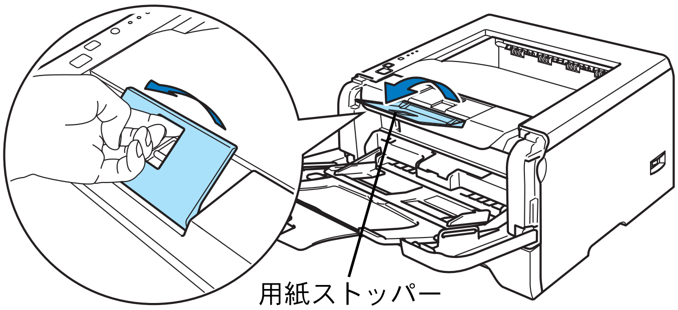
バックカバーを開け、下記の手順どおりに左右の青色のレバーを押し上げます。

- 数字①の部分を押すと、レバーが前方に出ます。
- そのレバーを完全に止まるところまで押し上げます（数字②の部分が見える状態になります）。
- バックカバーを閉じて、印刷データをプリンターに送ります。

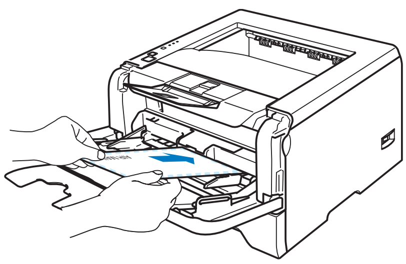


- 印刷が終了したら、バックカバーを開け、青色のレバーを元の位置に戻してください。
  （数字①の部分が見える状態になります）

4 印刷された封筒が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



5 手差しトレイに封筒を挿入します。

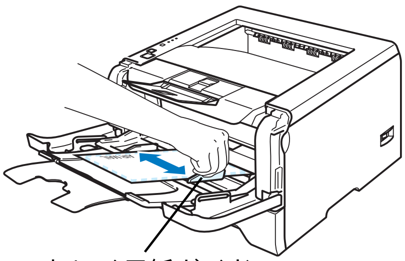


安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

手差しトレイに封筒を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 一番上に置かれた封筒から、上の面に印刷されます。
- 手差しトレイには３枚目まで封筒を入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 封筒は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- 封筒は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する封筒の幅に合わせます。



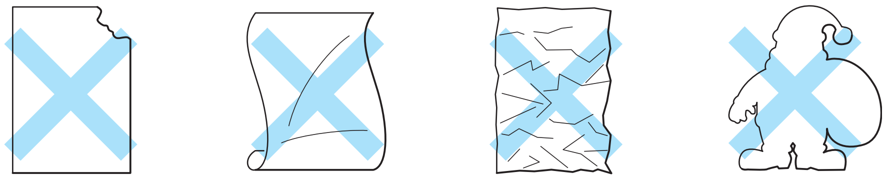
7 印刷データをプリンターに送ります。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しトレイから印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

- 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンターに損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- レーザープリンター印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをお勧めします。
- レーザープリンターの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。



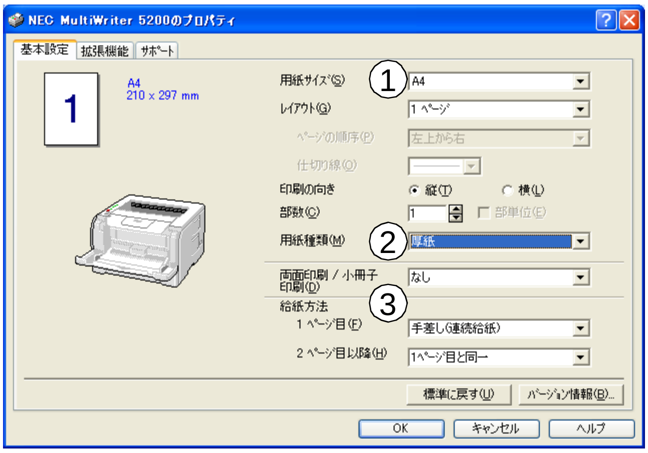
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

手差しトレイから印刷する

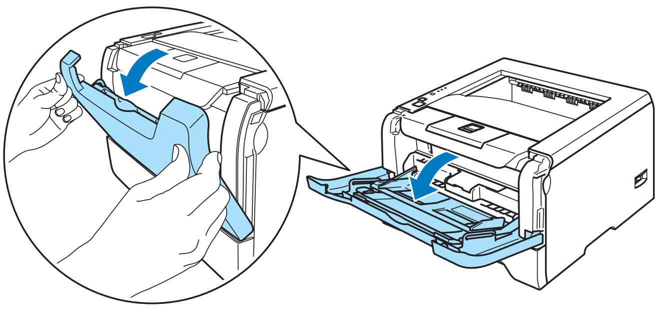
メモ 手差しトレイからラベル紙を挿入すると、プリンターは自動的に手差しトレイからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙種類、および給紙方法などを設定します。

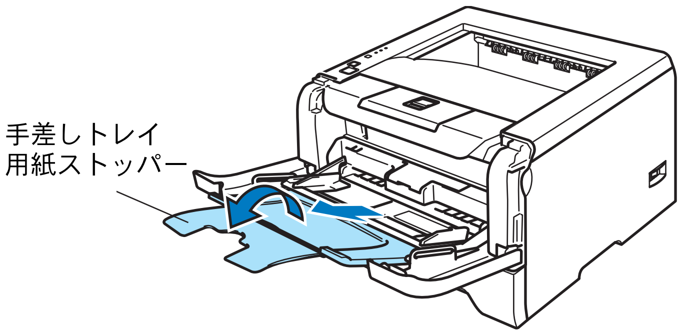
①用紙サイズ　　　　　：A4、レター
②用紙種類　　　　　　：厚紙
③給紙方法 1 ページ目：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）



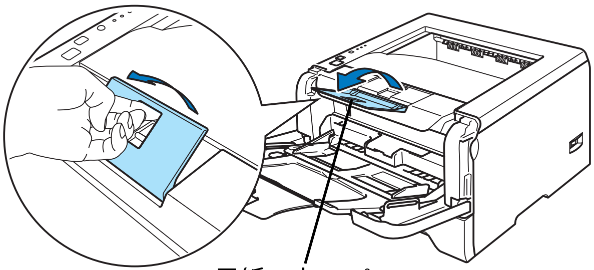
2 手差しトレイをゆっくりと開けます。



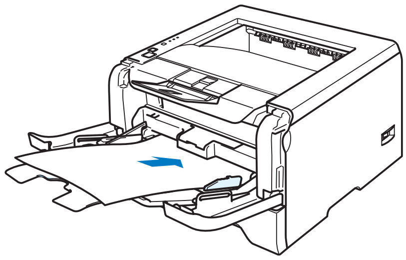
3 手差しトレイ用紙ストッパーを引き出します。



4 印刷されたラベル紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



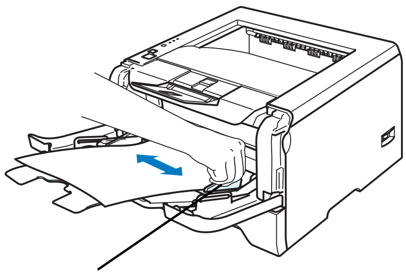
5 手差しトレイにラベル紙を 1 枚挿入します。



手差しトレイにラベル紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- ラベル紙は 1 枚づつセットしてください。
- ラベル紙の上の面から印刷されます。
- ラベル紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより下に収まるように入れてください。
- はじめにラベル紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- ラベル紙は、手差しトレイの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりするおそれがあります。

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷するラベル紙サイズの幅に合わせます。



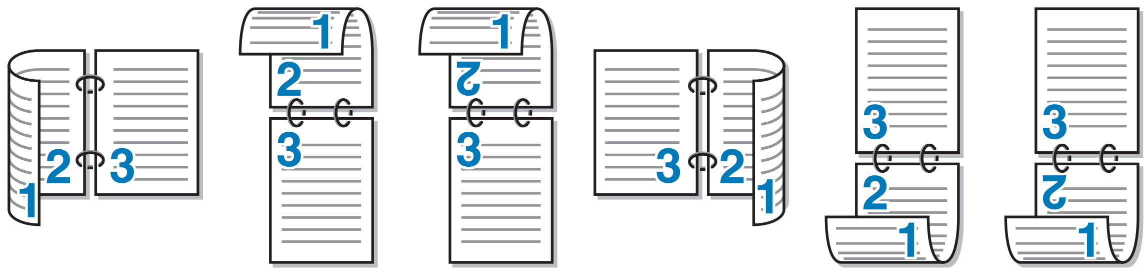
7 印刷データをプリンターに送ります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

両面印刷の例



両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙トレイに入れてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っているおそれがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。

手動両面印刷のポイント

- 用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。そのあと、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙だけを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

用紙トレイまたはセカンドトレイユニット（オプション）

トレイに用紙を入れたときの下面が、はじめに印刷面になります。

- はじめに印刷する面を下向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

手差しトレイの場合

手差しトレイに用紙を入れたときの上面が、印刷面になります。

- はじめに印刷する面を上向き、用紙の上がトレイの前側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が下向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

- レターヘッドが印刷された面を下向き、用紙の上が手差しトレイの前側にくるようにして、手差しトレイに用紙を入れます。
- レターヘッドが印刷された面が上向き、用紙の上がトレイの前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

用紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

① A|B（両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「とじ方」を選択し、必要に応じて「とじしろ」を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

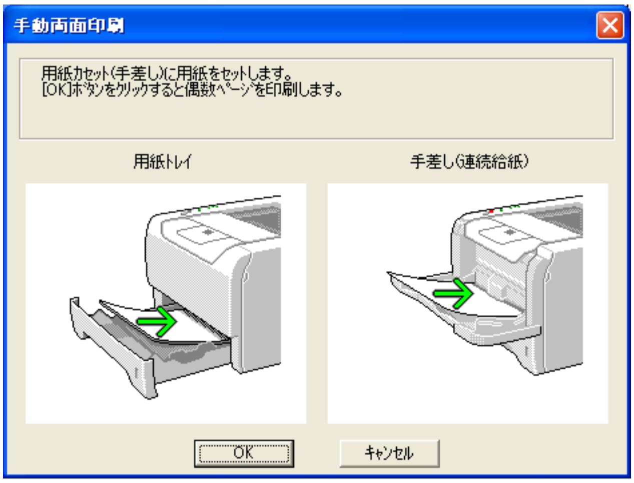
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

メモ 用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.2-30 を参照してください。

3 プリンターは、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

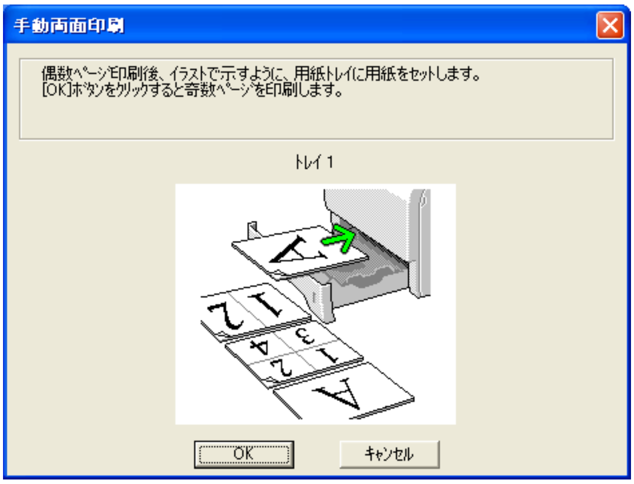
パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



メモ

用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。そのあと、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙だけを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を下向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6  をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

手差しトレイから手動両面印刷する

- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

① A|B（両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「とじ方」を選択し、必要に応じて「とじしろ」を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

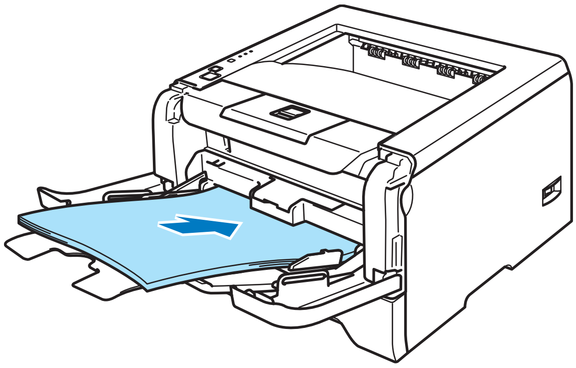
- 給紙方法：手差し（連続給紙）/ 手差し（1 枚ずつ給紙）

メモ

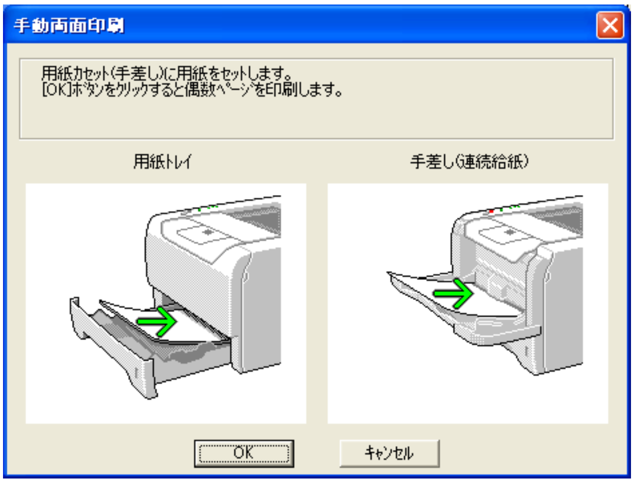
手差しトレイからの印刷については、「手差しトレイから印刷する」P.2-33 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

3 偶数ページを印刷する面を上にして、手差しトレイに用紙を挿入します。



パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



4  をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しトレイに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示に従ってください。



6  をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

複数のページを 1 枚にまとめて印刷する

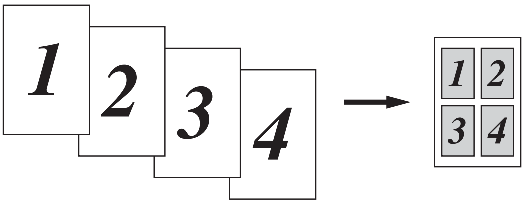
複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

1 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定したあと、レイアウトを設定します。

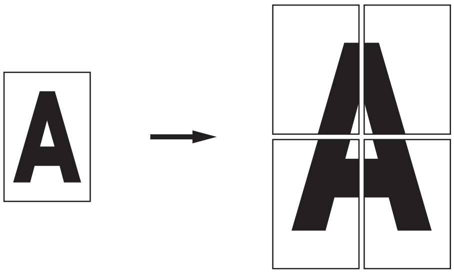
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

①「レイアウト」から 1 枚にまとめて印刷するページ数（1,2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

・ 例えば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。
「**4** ページ」を選択

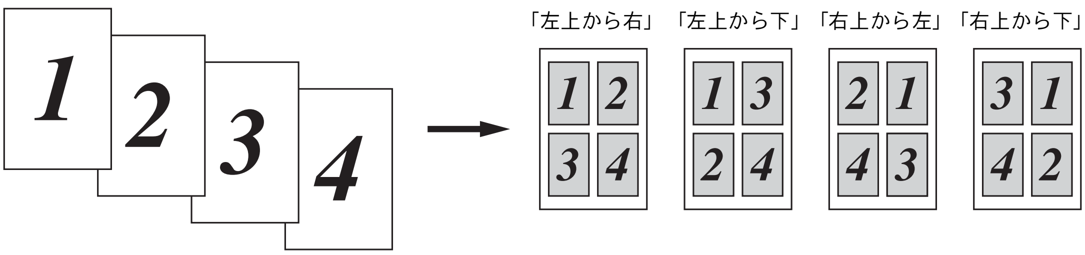


・ 「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
例えば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。
「縦 **2** ×横 **2** 倍」を選択



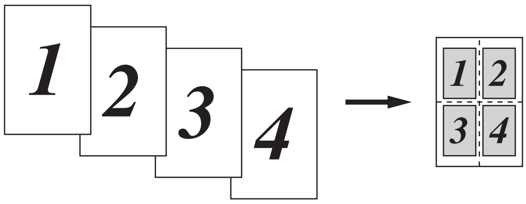
② 1 枚に複数ページ（2, 4, 9, 16, 25 ページ）をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を「ページの順序」から選択できます。

・ 2 ページの場合は「左から右」、「右から左」、4 ページ以上の場合は「左上から右」、「左上から下」、「右上から左」、「右上から下」の 4 種類のパターンが選択できます。
「**4** ページの場合」



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

③1 枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。
「**4** ページ」を選択、仕切り線「**- - - - -**」を選択



2 印刷を開始します。

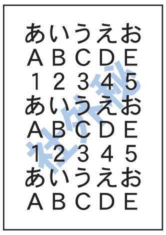
メモ
印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-30、「OHP フィルムに印刷する」P.2-36 などを参照してください。

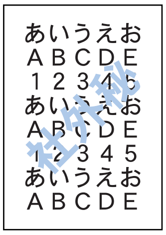
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

スタンプを付けて印刷する

ロゴや本文をスタンプとして文書に付けることができます。あらかじめ設定されたスタンプの１つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

スタンプを使用した例





1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、スタンプを設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

① （スタンプ）をクリックします。

②「スタンプを使う」チェックボックスをチェックします。

③「スタンプ選択」のリストから印刷するスタンプを選択します。

・リストに表示されているスタンプの設定を変更したいときは、［編集(E)］をクリックします。

・新しくスタンプを作成したいときは、［新規(N)］をクリックします。

表示された［スタンプ設定］ダイアログボックスでスタンプを設定・変更します。

④必要に応じて、「透過印刷する」、「袋文字で印刷する」、「スタンプ印刷設定」などを設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-30、「OHP フィルムに印刷する」P.2-36 などを参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

用紙サイズを変えて印刷する

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-10 を参照してください。

①（ページ設定）をクリックします。

②「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。

③「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。

> **メモ**
> 用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
> その場合は、「任意倍率」を選択して、「任意倍率［25 － 400%]」で倍率を設定します。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

> 手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

> **メモ**
> 印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-30 、「OHP フィルムに印刷する」P.2-36 などを参照してください。

特殊機能を使って印刷する

［その他特殊機能］タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタードライバーの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① （その他特殊機能）をクリックします。

②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

- 印刷ジョブのスプール P.2-19
- クイックプリントセットアップ P.2-20
- スリープまでの時間 P.2-21
- ステータスモニター P.2-22
- 設定保護管理機能※1 .... P.2-23
- ページプロテクト P.2-24
- 日付・時間を印刷する P.2-25
- 濃度調整 P.2-26
- エラープリント P.2-27

③ 詳細を設定します。

> メモ　※1　設定保護管理機能は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

2 プリンタードライバーの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

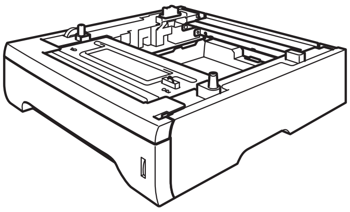
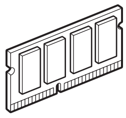
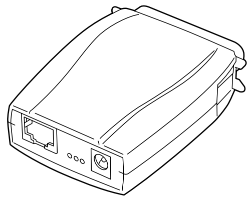
> メモ　印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.2-30、「OHP フィルムに印刷する」P.2-36 などを参照してください。

第 3 章

オプションユニットを使う

取り付けできるオプション

プリンターには、次のようなオプションのアクセサリーがあります。オプションを取り付けることでプリンターの機能をさらに拡張することができます。
下表の マークをクリックするとそれぞれの詳しい情報を見ることができます。

セカンドトレイユニット（PR-L5200-02）	増設メモリ（128MB）（PR-L5200-M1）	マルチプロトコル LAN アダプタ（PR-NPX-05）
		
P.3-3	P.3-4	P.3-7

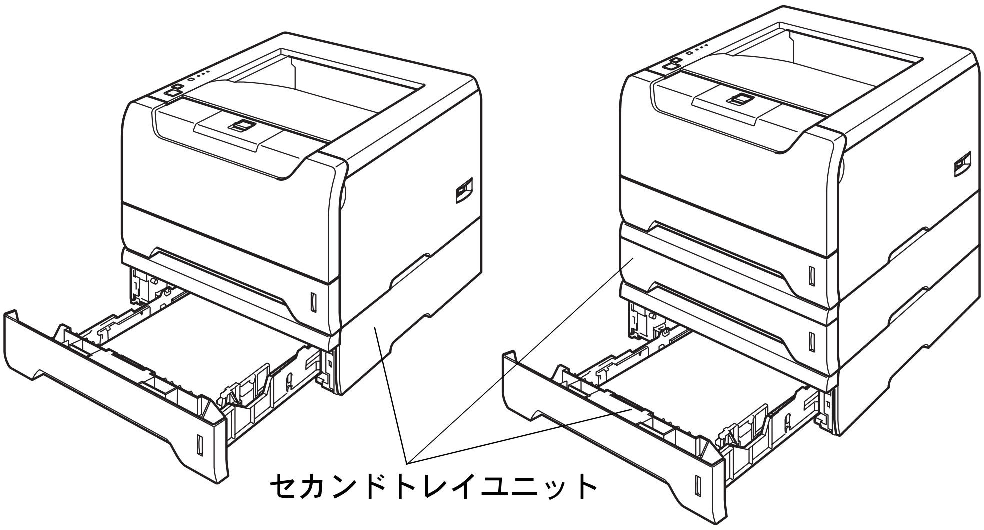
オプションは別売品です。お近くの販売店でご購入ください。

セカンドトレイユニットを取り付ける

本機には大容量給紙を可能にするオプションのセカンドトレイユニット（PR-L5200-02）を 2 つまで取り付けることができます。

トレイ	セット可能枚数※
標準用紙トレイ	250 枚
手差しトレイ	50 枚
セカンドトレイ（PR-L5200-02）	250 枚
セカンドトレイ（PR-L5200-02）	250 枚
合計最大給紙枚数	800 枚

※ 普通紙（80g/m^2）



セカンドトレイユニットを購入する場合は、プリンターを購入した販売店にお問い合わせください。
取り付けの詳細は、セカンドトレイユニットに付属の説明書を参照してください。

メモリーを増設する

増設メモリについて

メモリフルエラーが発生しないように、プリンターメモリーを増設することをお勧めします。

プリンターは 16MB のメモリーを内蔵し、オプションの増設メモリ用のスロットが設けられています。メモリーは、増設メモリ（128MB）（PR-L5200-M1）を取り付けることで、最大 144MB まで増設できます。

増設可能な増設メモリ容量

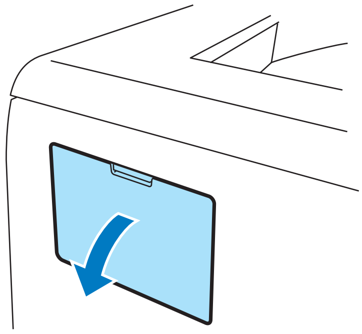
品名	型番	メモリー容量
増設メモリ（128MB）	PR-L5200-M1	128MB

メモリーの増設方法

1 プリンターの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。また、インターフェースケーブルを本機から取り外します。

注意 増設メモリの取り付けや取り外しをする場合は、必ず事前に本機の電源を切ってください。

2 増設メモリカバーを外します。

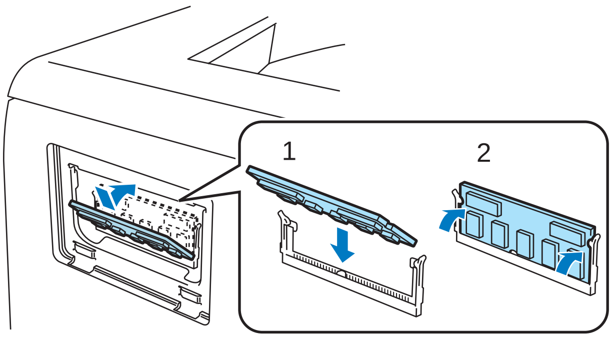


3 増設メモリを開封します。

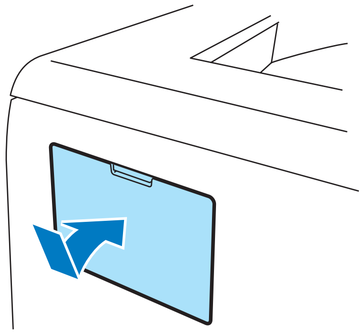
注意

- 増設メモリ基板は、ほんのわずかな静電気によっても損傷する可能性があります。メモリーチップや基板の表面には絶対に手を触れないでください。
- 増設メモリの取り付け、取り外し時には、帯電防止用の手首に付けるリストバンドなどを使って、静電気を除去してください。帯電防止用のリストバンドを使用しないときは、スチール製の机や棚などに頻繁に触れて、静電気を除去してください。

4 増設メモリの両端を持ち、増設メモリの凹部をスロットの凸部に合わせ、増設メモリを斜めに差し込み、そしてカチッとはまるまでインターフェースボードに向かって押し込みます。



5 増設メモリカバーを取り付けます。



6 プリンターとパソコンをインターフェースケーブルで接続します。電源コードをコンセントに差し込み、プリンターの電源スイッチをオンにします。

7 プリンター設定一覧を印刷し、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

プリンター設定一覧の 2 ページ目（PRINT SETTINGS（2/2））の「RAM SIZE」が内蔵メモリーの 16 Mbyte より増えていることを確認してください。

メモ

プリンター設定一覧の印刷方法は「プリンター設定一覧の印刷」P.1-11 を参照してください。

マルチプロトコル LAN アダプタを取り付ける

MultiWriter 5200 をネットワークに接続するために PR-NPX-05 マルチプロトコル LAN アダプタがオプションで用意されています。ここでは PR-NPX-05 の取り付け手順を説明します。使いかたや操作方法については LAN アダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

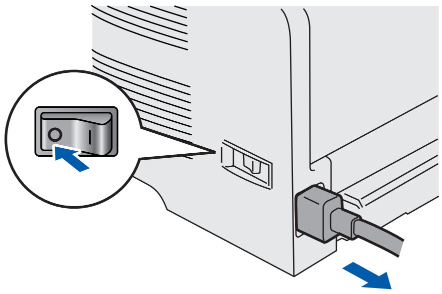
- SNMP（Print MIB、Host Resource MIB）には対応していません。
- 「自己診断テスト」、「メール受信機能」には対応していません。

メモ

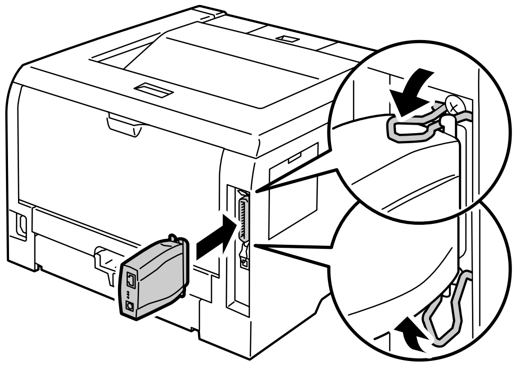
PR-NPX-05 の取り付けは、必ずプリンターの電源コードを外した状態で行ってください。
PR-NPX-05 装着時サポートするプロトコルは TCP/IP だけとなります。IPX/SPX、DLC/IPP、NetBEUI は動作しません。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

1 プリンターの電源がオフであることを確認し、プリンターの電源コードをコンセントから抜きます。



2 プリンターのパラレルインターフェースコネクタに PR-NPX-05 を接続します。



メモ

このとき、PR-NPX-05 に専用 AC アダプタが接続されていないことを確認してください。

以降の設定方法については LAN アダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

第4章

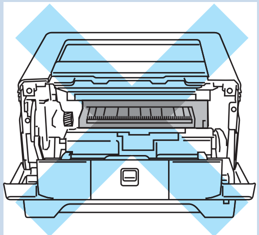
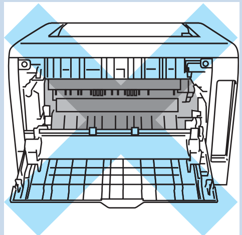
メンテナンス

メンテナンス

本機は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。

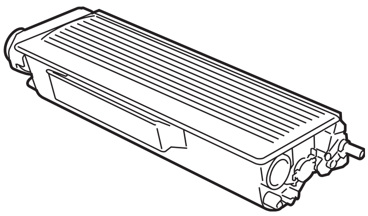
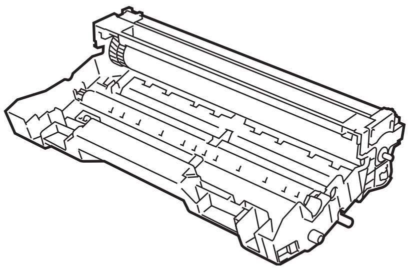
注意

消耗品の交換や、プリンターの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。
- 万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

消耗品の交換

消耗品

トナーカートリッジ（PR-L5200-11/PR-L5200-12）	ドラムユニット（PR-L5200-31）
	
印刷可能枚数：PR-L5200-11 約 3,500 枚 PR-L5200-12 約 7,000 枚 （A4 / 5％ 印字時）	印刷可能枚数：約 25,000 枚 （A4 / 5％ 印字時）
P.4-3	P.4-9

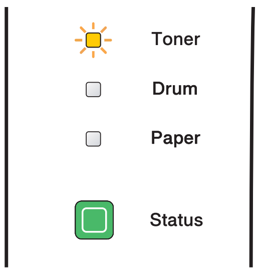
トナーカートリッジ

トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、標準カートリッジでは約 3,500 枚（大容量カートリッジでは約 7,000 枚）の印刷が可能です。

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量メッセージ



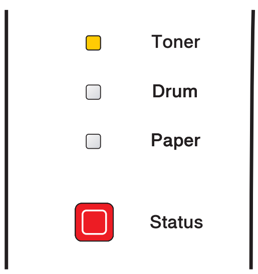
Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。

トナーカートリッジの残量が残り少ないことを示しています。トナーカートリッジが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。

トナーカートリッジが空になる寸前のときは、Toner ランプは点滅したままです。

トナー切れメッセージ

次のようにランプメッセージが表示された場合は、トナーカートリッジを交換してください。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル シューティング
ユーザー サービス
付録
索引

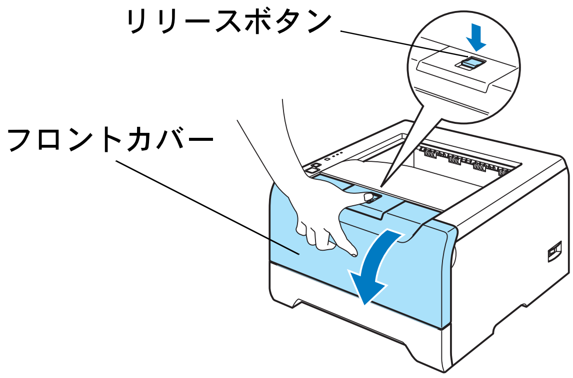
トナーカートリッジを交換する

警告

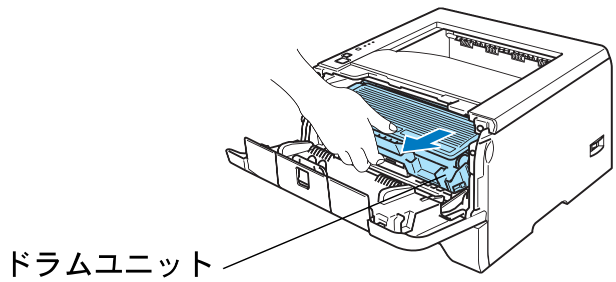
- このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。
- トナーカートリッジは絶対に火の中に投げ入れないでください。残留しているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などで拭き取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

- トナーカートリッジを交換するときは、プリンターを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.4-15 を参照してください。
- このプリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。



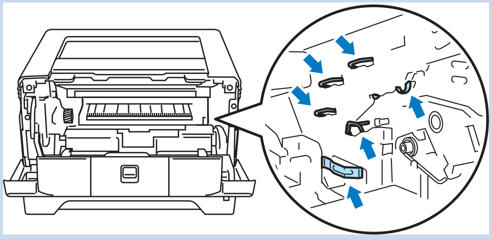
2 ドラムユニットを取り出します。



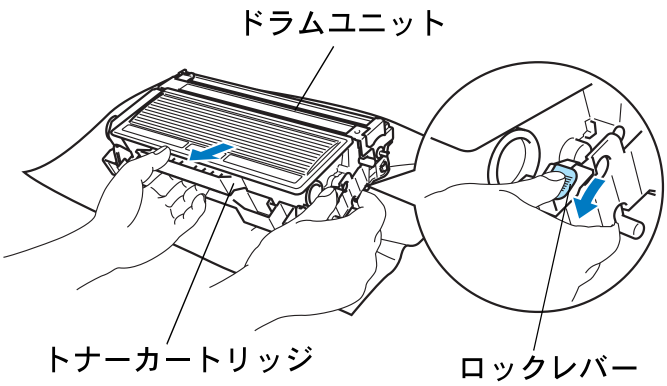
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
ユーザー
サービス
付録
索引

注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。



注意

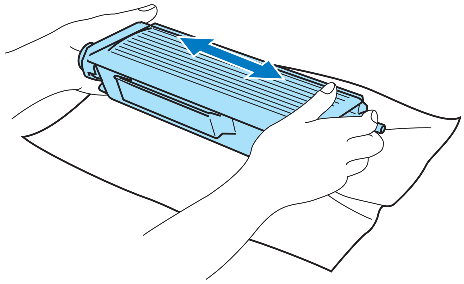
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。



取り外したトナーカートリッジは、トナー粉が袋からこぼれないようにトナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

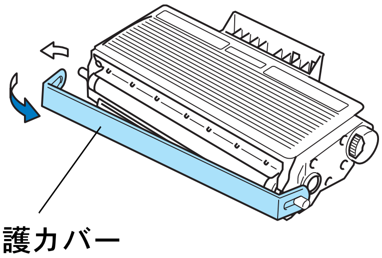
4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に５～６回ゆっくりと振ります。



注意

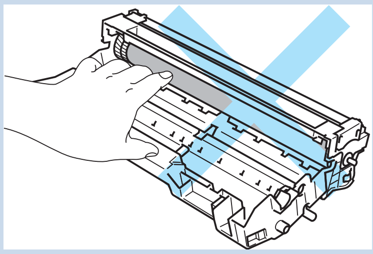
新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。

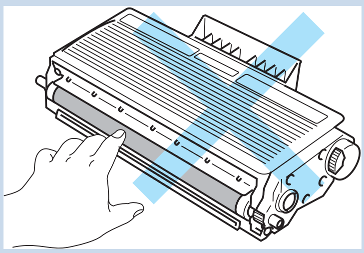
5 保護カバーを外します。



注意

- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。

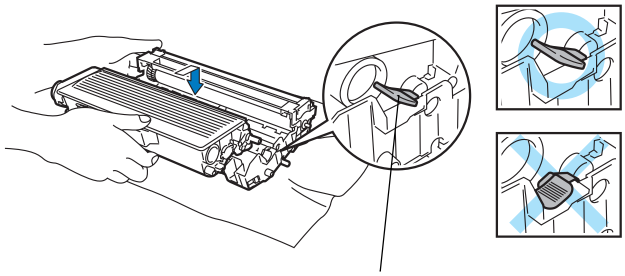




安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

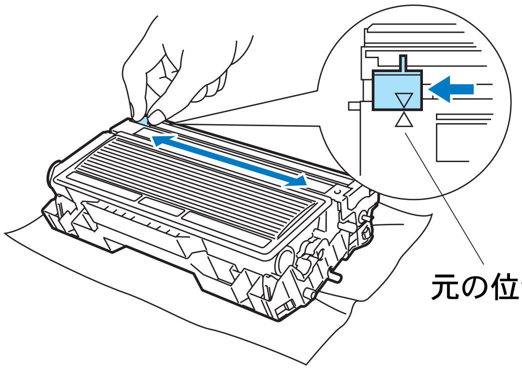
6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



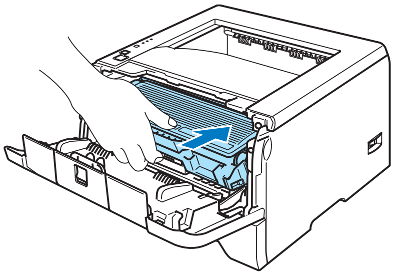
> 注意
> トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

7 ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。



> 注意
> 青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8 プリンターにドラムユニットを取り付け、フロントカバーを閉じます。





- ご使用済みの NEC 製トナーカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。トナーカートリッジは捨てずに、回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
- トナーカートリッジ、およびドラムユニット回収に関する Web ページ
  「ECOLOGY & TECHNOLOGY」
  URL：**http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html**
- 上記に示す方法以外で廃棄する際は、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。詳しくは、各自治体の受付窓口までお問い合わせください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

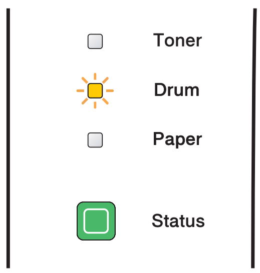
ドラムユニット

ドラムユニットの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、約 25,000 枚の印刷が可能です。

- ドラムユニットの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニット寿命は約 25,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、プリンターは、清潔でちりやホコリが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- プリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

ドラムユニットの状態を確認する

ドラム寿命メッセージ



ドラムユニットの寿命が少なくなっています。印刷品質が劣化するおそれがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをお勧めします。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。

Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。

注意

- 内部にトナーが残っている場合があるので、ドラムユニットの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、プリンターを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.4-15 を参照してください。

ドラムユニットを交換する

警告

- このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源が ON になっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。
- ドラムユニットは絶対に火の中に投げ入れないでください。残留しているトナーの粉じん爆発により、やけどをするおそれがあります。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などで拭き取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

- 内部にトナーが残っている場合があるので、ドラムユニットの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、プリンターを清掃することをお勧めします。「クリーニング」P.4-15 を参照してください。
- このプリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

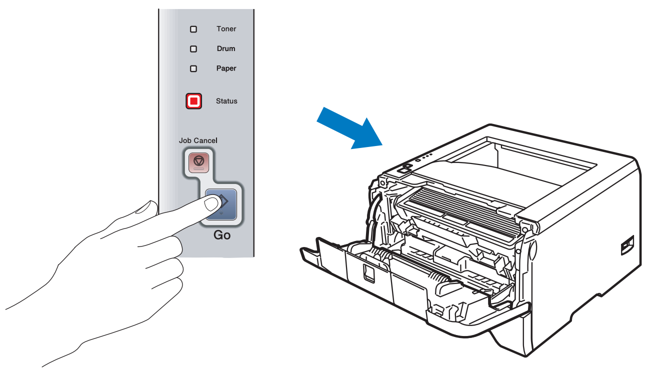
1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。



2 ドラムカウンタをリセットします。

4 つすべてのランプが点灯するまで約 4 秒間 (Go) を押し続けます。

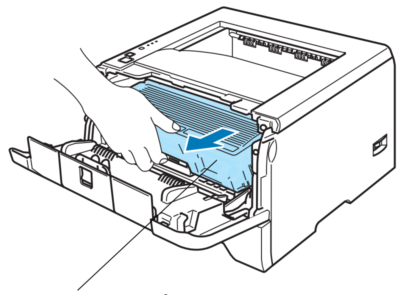
ランプが全部点灯したら、(Go) を離してください。



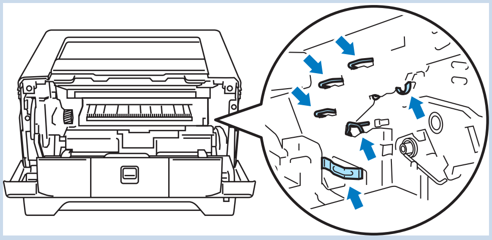
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

注意 トナーカートリッジだけ交換した場合は、ドラムカウンタをリセットしないでください。

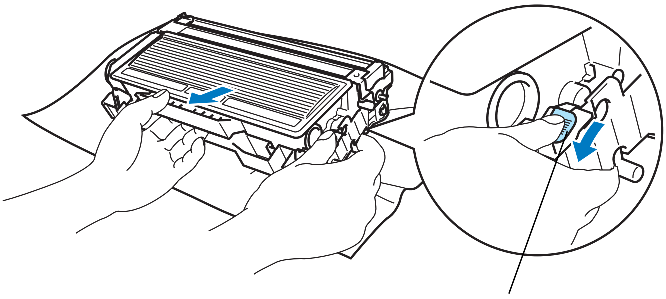
3 ドラムユニットを取り出します。



注意
- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

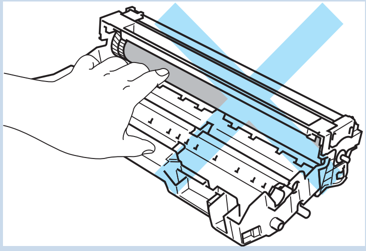


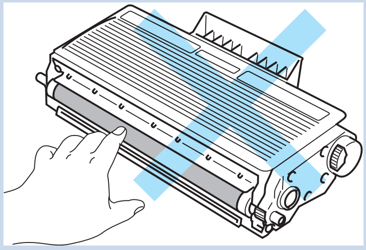
4 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。



注意

- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。





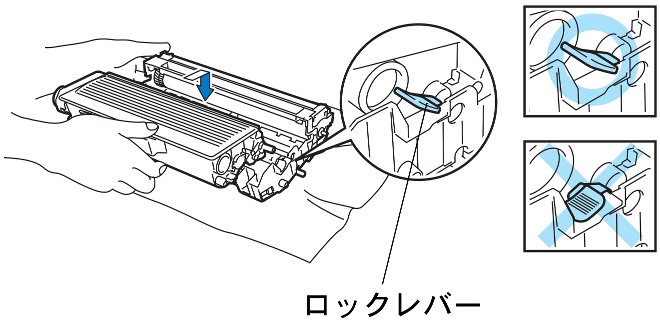
5 新しいドラムユニットを開封します。

注意

ドラムユニットをプリンターに取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

6 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

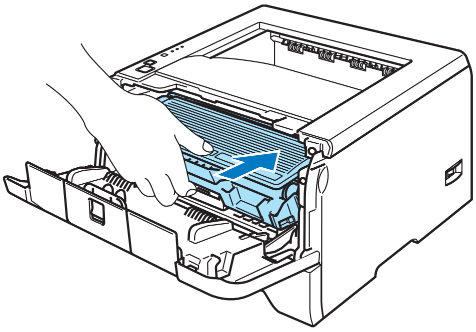


注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

7 プリンターにドラムユニットを取り付けます。



8 フロントカバーを閉じます。

Drum ランプが消灯します。

- ご使用済みの NEC 製ドラムユニットは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。ドラムユニットは捨てずに、回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はドラムユニットの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。
- トナーカートリッジ、およびドラムユニット回収に関する Web ページ「ECOLOGY & TECHNOLOGY」
  URL：**http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html**
- 上記に示す方法以外で廃棄する際は、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。詳しくは、各自治体の受付窓口までお問い合わせください。

定期保守部品の交換

印刷品質を保持するためには、保守部品を定期的に交換する必要があります。
下表に示す枚数を印刷したあと、下表の部品を交換することが必要です。

内容	概算寿命	保守部品交換の詳細
用紙トレイ給紙キット	100,000 枚※	販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。
手差しトレイ給紙キット	100,000 枚※	
レーザーユニット	100,000 枚※	
定着ユニット	100,000 枚※	

※ プリンターの印刷枚数は、プリンター設定一覧で確認できます。
「プリンター設定一覧の印刷」P.1-11 を参照してください。
実際の印刷枚数は印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。上表の数字は一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 サイズの用紙に片面印刷した場合で算出されています。

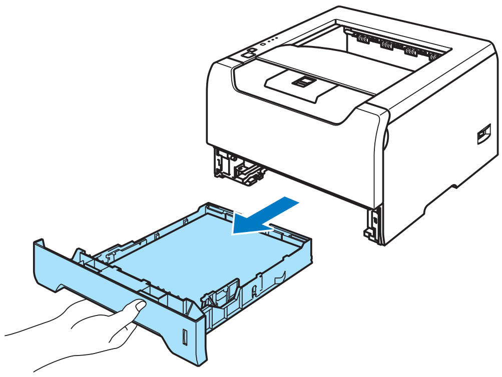
クリーニング

乾いた柔らかい布でプリンターの外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、プリンター内部とドラムユニットを清掃します。

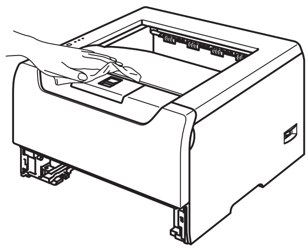
メモ
- クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、プリンターの表面に損傷を与えます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンター本体、およびドラムユニットに損傷を与えます。

プリンター外部をクリーニングする

1 **プリンター本体から用紙トレイを引き出します。**

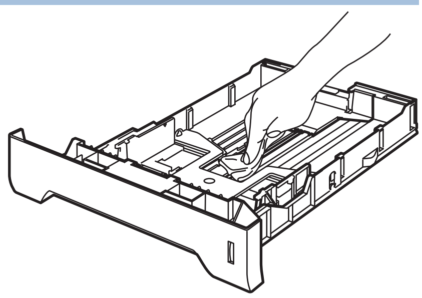


2 **乾いた柔らかい布で、プリンター外部の汚れやちりを拭き取ります。**

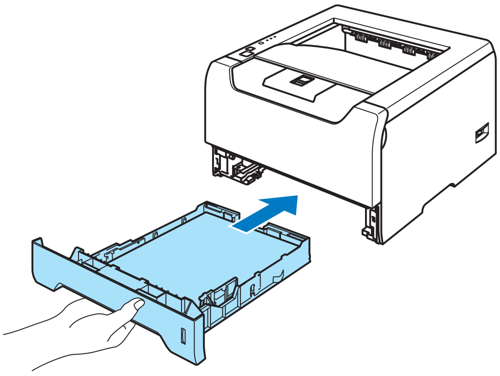


3 **乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部のトレイ用紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。**

4 **乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。**



5 **用紙トレイをプリンター本体に戻します。**

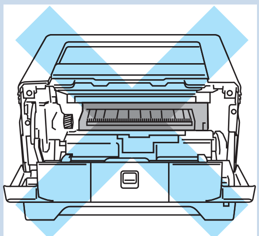


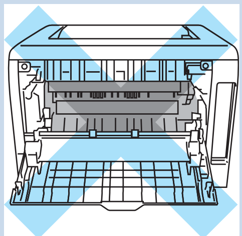
プリンター内部をクリーニングする

注意

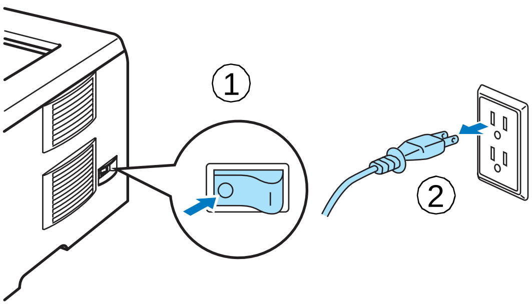
消耗品の交換や、プリンターの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。



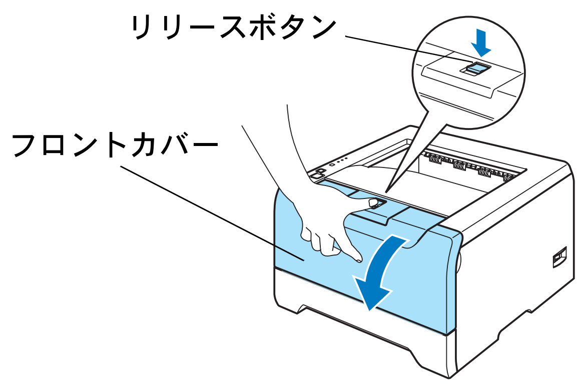


1 **プリンターの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。**

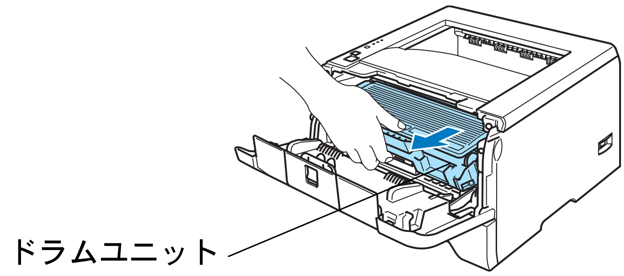


安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
ユーザー
サービス
付録
索引

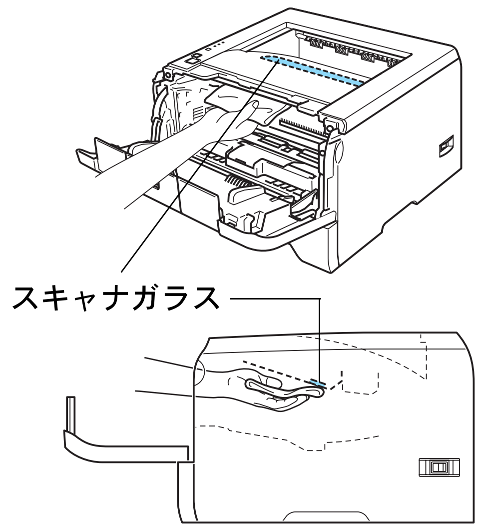
2 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。



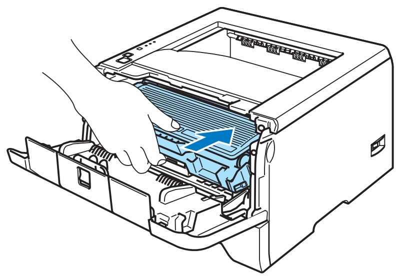
3 ドラムユニットを取り出します。



4 乾燥した柔らかい布でスキャナガラス（右図に示す部分）を拭きます。



5 プリンター本体にドラムユニットを取り付けます。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

6 フロントカバーを閉じます。

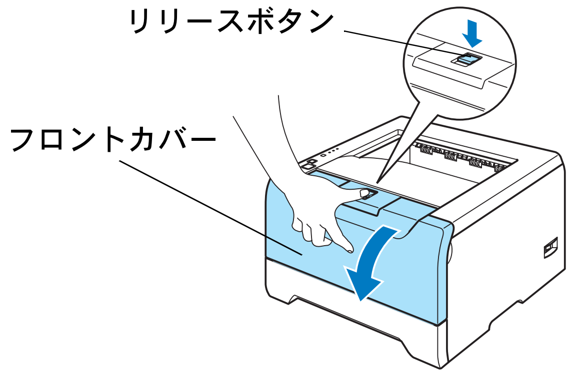
7 電源コードをコンセントに差し、プリンターの電源を入れます。

コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーをクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

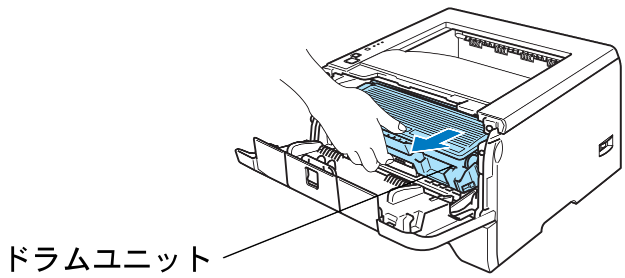
1

フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。



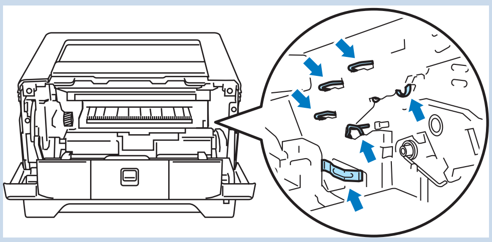
2

ドラムユニットを取り出します。



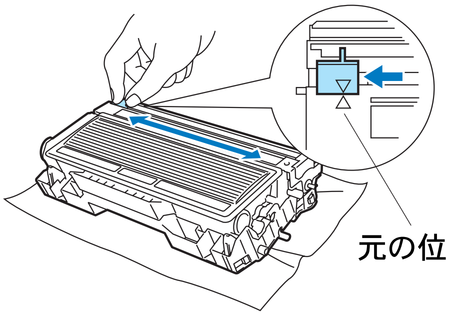
注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをお勧めします。
- 静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



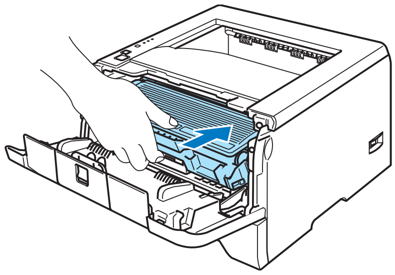
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

3 **ドラムユニットの青色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。**



注意 青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

4 **プリンター本体にドラムユニットを取り付けます。**



5 **フロントカバーを閉じます。**

第 5 章

トラブルシューティング

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。

それでも問題が解決しないときは、お近くのサービス窓口にご連絡ください。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、プリンターに電源が入っているか。
- すべての保護部品が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
- フロントカバーとバックカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか。
- プリンターとパソコンがインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
- パソコンが正しいプリンターポートに接続されているか。
- 正しいプリンタードライバーがインストールされ、選択されているか。

プリンターが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

ランプが点灯または点滅している

「操作パネルの使いかた」を参照してください。 P.1-5

ステータスモニターにエラーメッセージが表示される

「ステータスモニターのメッセージ」を参照してください。 P.5-3

エラーメッセージが印刷される

「印刷によるエラーメッセージ一覧」を参照してください。 P.5-6

用紙のトラブル

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.5-19

紙づまり

「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.5-19
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。 P.5-8

その他のトラブル

「その他のトラブル」を参照してください。 P.5-21

印刷するが問題がある：

印字品質を改善したい

「印字品質を改善するには」を参照してください。 P.5-13

正しく印刷できない

「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。 P.5-20

その他分からないこと、知りたいことがある：

製品に関するサービス・サポートについて知りたい

「ユーザーサービス」を参照してください。 P.6-1

プリンターの詳しい仕様が知りたい

「プリンター仕様」を参照してください。 P.7-2

用語が分からない

「用語集」を参照してください。 P.7-6

ステータスモニターのメッセージ

ステータスモニターを表示させる

プリンターソフトウェアが提供する機能の一部であるステータスモニターでエラー情報などを通知させることができます。

1 **「NEC MultiWriter 5200 のプロパティ」ダイアログボックスの［拡張機能］タブで （その他特殊設定）をクリックします。**

2 **リストから［ステータスモニター］をクリックし、［オン］を選択します。**

メモ
- ステータスモニターは初期設定ではオフになっています。［オン］を選択していないとステータスモニターを表示することはできません。
- オプションのマルチプロトコル LAN アダプタ（PR-NPX-05）ではご利用になれません。

3 **［適用(A)］または［OK］をクリックして、選択した設定を確定します。**

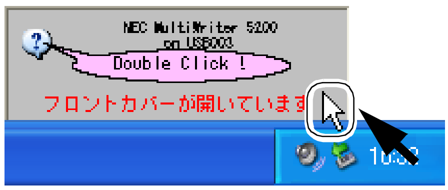
ステータスモニターの使用方法

ステータスモニターは、次のような方法でメッセージを表示できます。

- ステータスモニターは初期設定では画面右下のタスクバーに表示されます。
  ステータスモニターの上にマウスポインタを重ねると、メッセージが表示されます。
  この状態でステータスモニターの表示をダブルクリックすると、インタラクティブヘルプ P.5-7 が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。



- ステータスモニターをタスクバーの外にドラッグすると、タスクバーの外にメッセージが表示されます。
  をダブルクリックした場合でもインタラクティブヘルプが起動します。



- ステータスモニターをタスクバーの内でドラッグすると、タスクバーの中にメッセージが表示されます。をダブルクリックした場合でもインタラクティブヘルプが起動します。



ステータスモニターのメッセージ一覧

ステータスモニターはプリンターの問題点を下記の表のとおりに表示します。表示されたメッセージに対して適切な処置を行ってください。

メッセージ	解決方法
印刷できます	印刷できる状態です。
お待ちください	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
ジョブキャンセル中です	印刷をキャンセル中です。
自動解像度調整	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンターが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。
スリープ中です	スリープ状態です。 プリンターの操作パネルの（Go）か（Job Cancel）を押すと、スリープ状態から復帰します。
冷却中です	冷却中です。内部が冷めるまでしばらくお待ちください。
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
バックカバーが開いています	バックカバーを閉じてください。
トナーの寿命です	トナーを新しいものに交換してください。詳細は「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
カートリッジエラー	ドラムユニットをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。
用紙切れ 手差し用紙切れまたは給紙ミス 用紙トレイ 1/2/3 用紙切れまたは給紙ミス	• それぞれの用紙トレイに用紙を入れてください。 • もしトレイに用紙が残っている場合は、用紙がまっすぐ入っているか確認してください。 もし用紙がカールしている場合は用紙をひっくり返すことで解決できることもあります。 • 用紙の枚数を減らして再度試してみてください。 • 用紙が推奨の仕様に合っているか確認してください。 詳細は「印刷用紙と寸法」P.1-12 を参照してください。 • 現状のドライバー設定に合った用紙を入れてください。
紙づまりです（手差し） 紙づまりです（用紙トレイ 1/2/3） 紙づまりです（ドラムユニット内） 紙づまりです（後部）	表示された場所からつまった用紙を取り除いてください。 詳細は「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。
メモリーが一杯です	• （Go）を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、（Job Cancel）を押してください。 • 増設メモリでプリンターのメモリーを増やしてください。 詳細は「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
ドラムが汚れています	フロントカバーを開け、ドラムユニットを取り出します。 ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。詳細は「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-19 を参照してください。
まもなくトナーが寿命となります	トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。詳細は「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。

メッセージ	解決方法
まもなくドラムが寿命となります	ドラムユニットの寿命が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。
サービスエラー	サービスエラーが発生しています。 詳細は「サービスエラー」P.1-8 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル シューティング
ユーザー サービス
付録
索引

印刷によるエラーメッセージ

プリンターに問題が起こった場合、下記の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。プリンターが知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	解決方法
メモリフル	• (Go) を押してプリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、(Job Cancel) を押してください。 • 増設メモリでプリンターのメモリーを増やしてください。詳細は「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。 • 数ページずつに分けて印刷するか、解像度を下げてください。
解像度調整	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンターが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。

インタラクティブヘルプ

インタラクティブヘルプは、トラブル時の解決方法をアニメーションでご覧いただけるソフトウェアです。プリンタードライバーをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

インタラクティブヘルプの使用方法

1 インタラクティブヘルプを起動します。

- Windows XP の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［NEC MultiWriter 5200］－［ MW5200 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合
  ［スタート］メニューから［プログラム］－［NEC MultiWriter 5200］－［MW5200 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。

2 ご覧になりたい項目をクリックします。

解決方法がアニメーションでご覧いただけます。



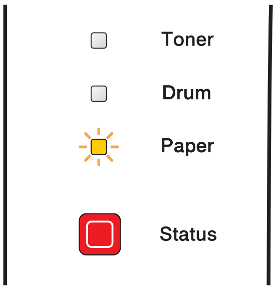
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
ユーザー
サービス
付録
索引

紙づまりが起きたときは

紙づまりの解決方法は、インタラクティブヘルプにてご覧いただけます。
「インタラクティブヘルプ」P.5-7 を参照してください。

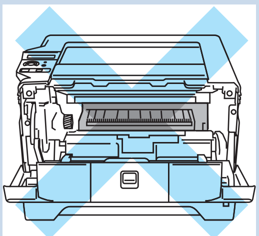
紙づまりメッセージ

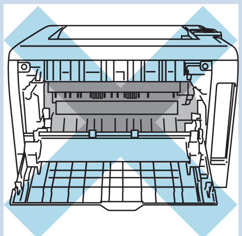
紙づまりが起きた場合、プリンター本体の操作パネル上のランプが下記のように点滅表示します。



紙づまりの解決方法

注意 プリンター本体を使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





次の手順に従って、つまった用紙を完全に取り除き、用紙トレイを挿入してフロントカバーを閉じると、プリンターは自動的に印刷を再開します。

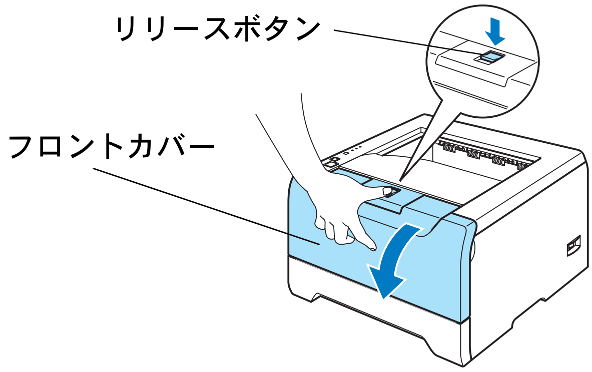
プリンターが自動的に印刷を再開しない場合は、（Go）を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンターが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

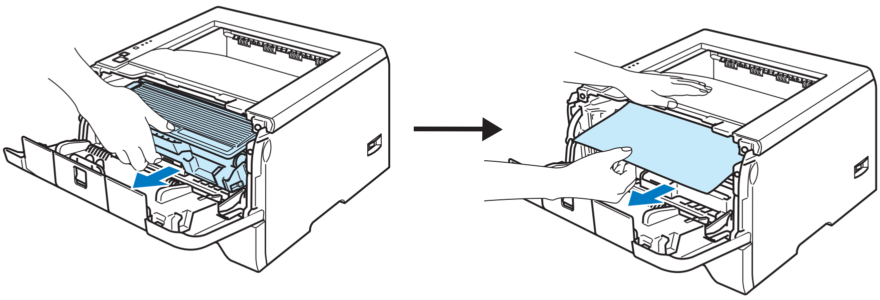
1 フロントカバーリリースボタンを押してフロントカバーを開けます。



安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

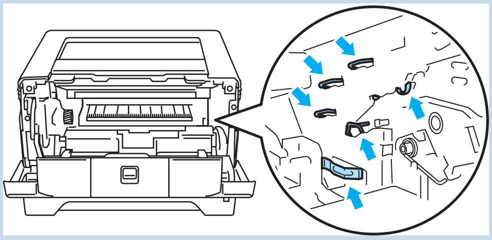
2 ドラムユニットをゆっくりと取り出します。

つまった用紙はドラムユニットと一緒に取り出せます。

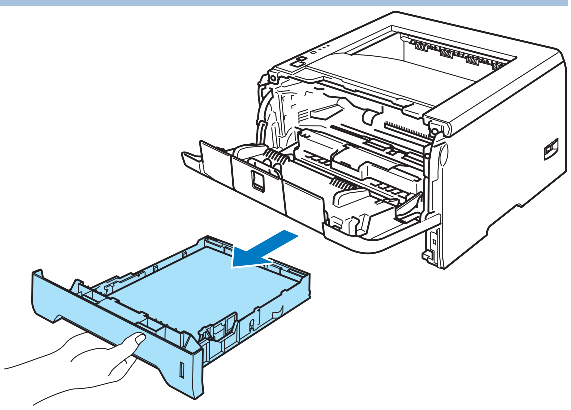


注意

静電気によってプリンターが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

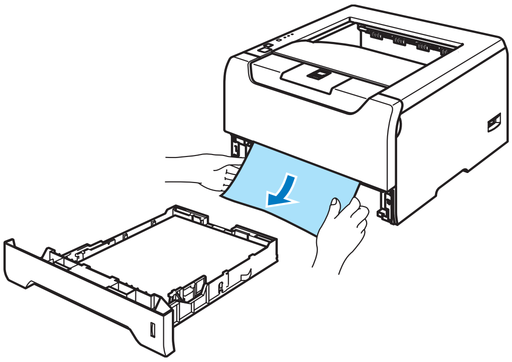


3 プリンター本体から用紙トレイを完全に引き出します。

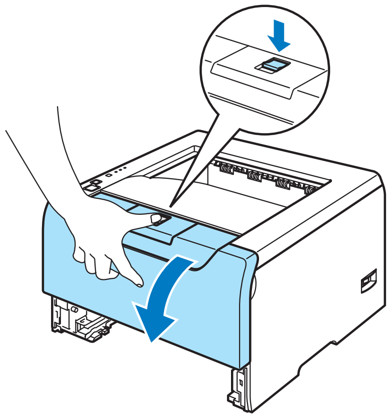


4 フロントカバーを閉めます。

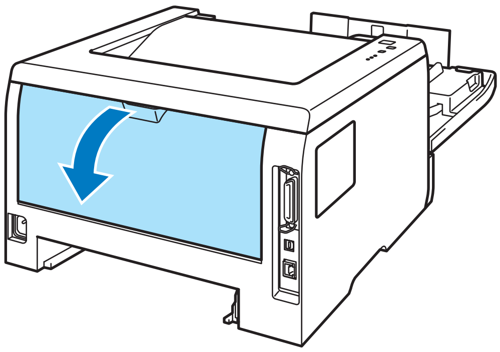
5 つまった用紙を持ち上げプリンターから引き抜きます。



6 フロントカバーを再び開けます。

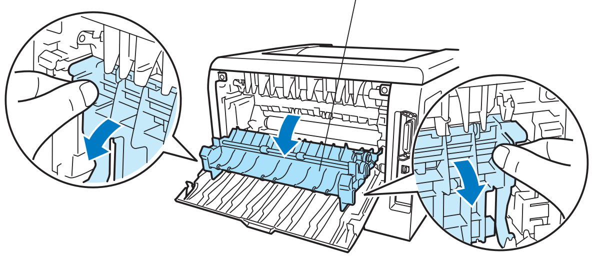


7 プリンター本体をうしろ向きに置いてバックカバーを開けます。

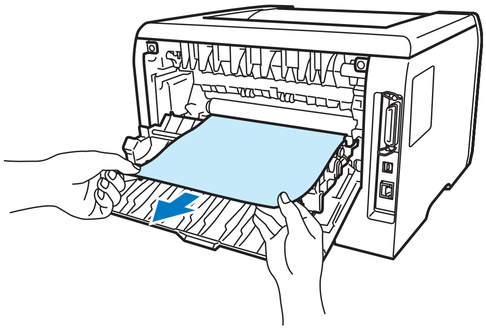




8 左右のタブを手前に引き定着器カバーを開けます。

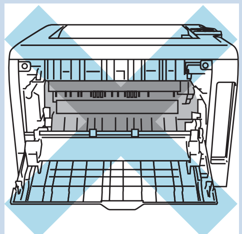


9 定着ユニットからつまった用紙を両手で持ち、ゆっくり引き抜いて取り除きます。





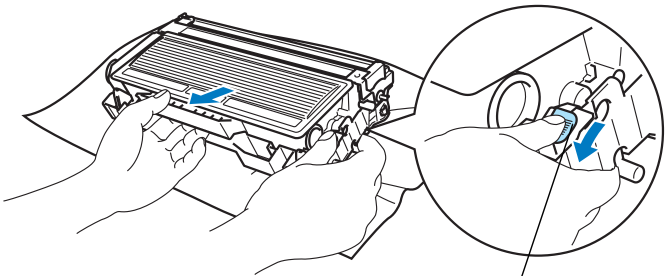
注意 プリンターを使用した直後は、プリンター内部がたいへん高温になっています。プリンター内部が冷めるのを待って、用紙を取り除いてください。



10 バックカバーをしっかりと閉じます。

11 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

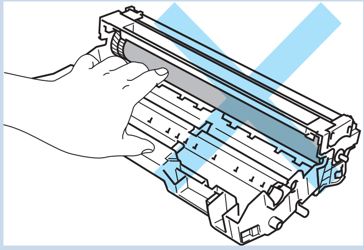
ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。

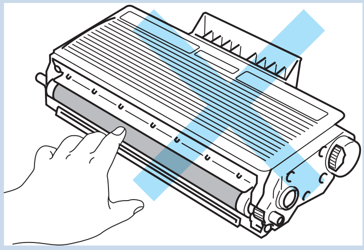


安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

注意

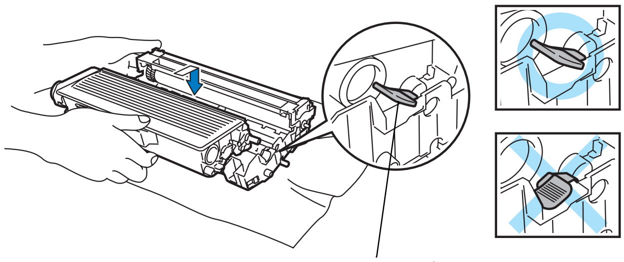
- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。



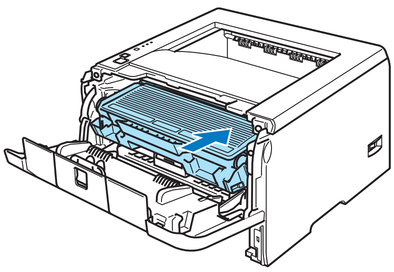


12 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



13 プリンターにドラムユニットを取り付けます。



14 用紙トレイをプリンター本体に戻します。

15 フロントカバーを閉じます。

Paper ランプが消灯します。

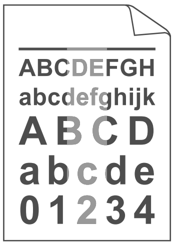
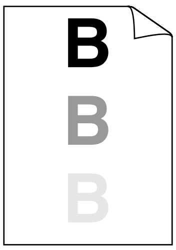
安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

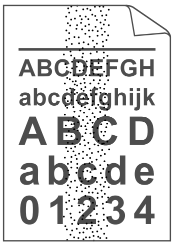
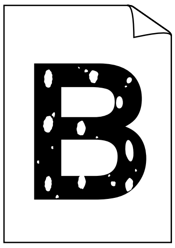
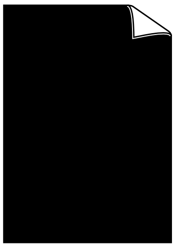
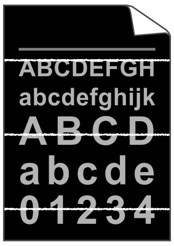
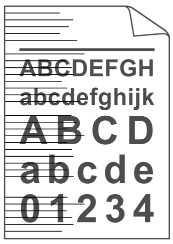
印字品質を改善するには

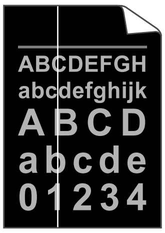
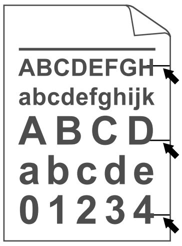
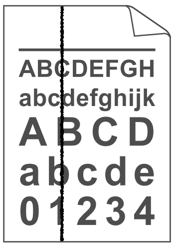
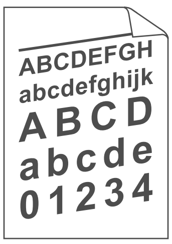
印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.1-10 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、プリンター本体には問題がない場合があります。インターフェースケーブルを確認するか、またはほかのパソコンから印刷を試してみてください。

下記の表に示された印字品質の問題に対して、適切な処置を行ってください。

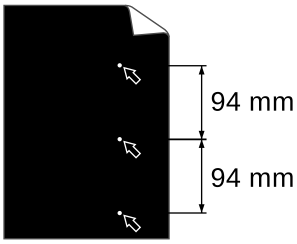
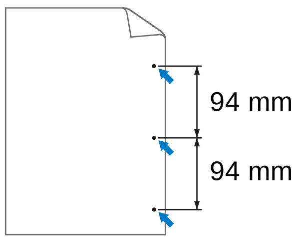
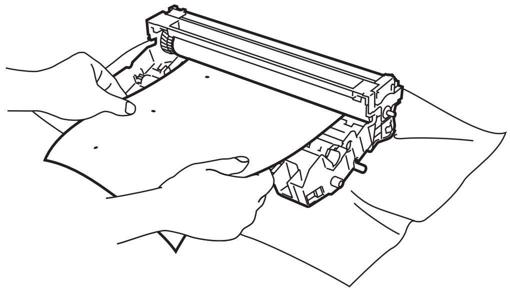
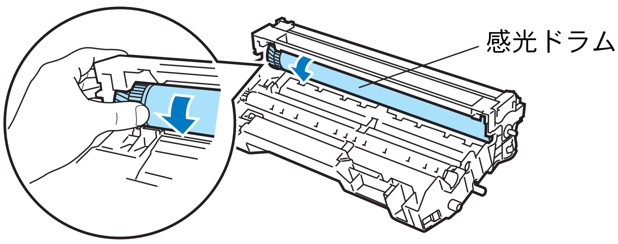
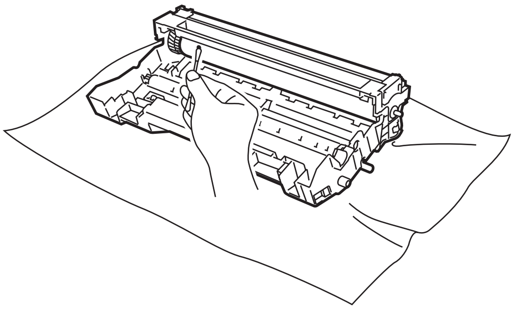
印字品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ 	• 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」P.2-11 を［オフ］にしてください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.4-16 を参照してください。
グレーの背景 	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。
残像 	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や、湿気を吸収した紙、厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「用紙種類」P.2-8 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。

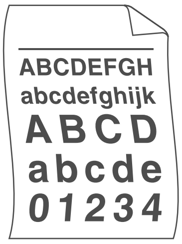
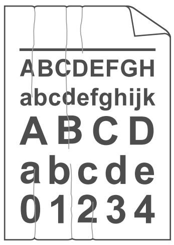
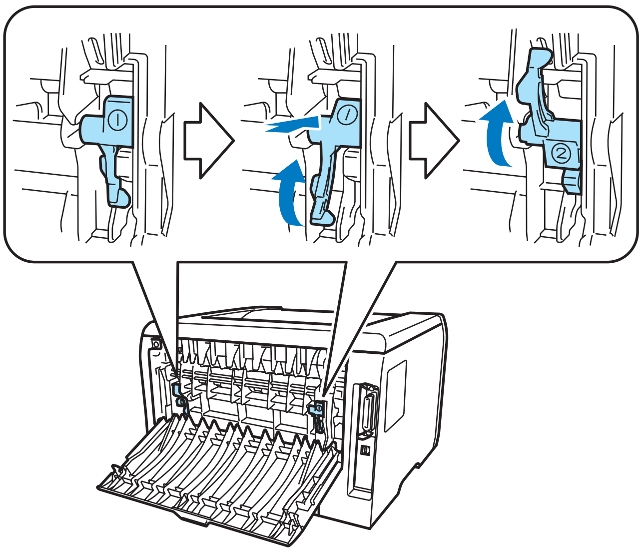
問題例	解決方法
トナー汚れ 	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。
白い中抜け 	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンタードライバーで厚紙（ハガキ）または厚紙モードを選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。
真っ黒なページ 	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のつまみを 2、3 回往復させてください。青色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。
白い平行な線 	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「用紙種類」P.2-8 を参照してください。 • この問題はプリンターが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかったあとは、複数ページ印字してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。
平行な線 	• プリンター内部とドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-19 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。

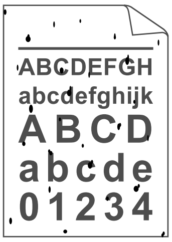
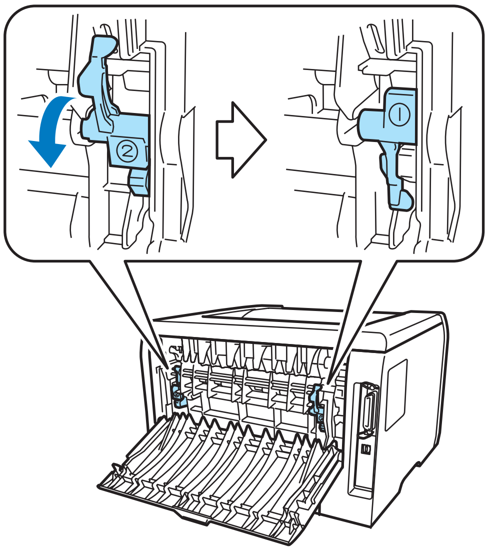
問題例	解決方法
白い垂直な線 	• 破れた紙切れがプリンター内のスキャナ窓を覆っていないか確認してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンター内部をクリーニングする」P.4-16 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。
黒い汚れが平行に繰り返し入る  トナーの飛び散りや汚れが印刷されたページ上に出る	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。 • ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。P.5-16 の解決方法を参照してください。 • ドラム表面を傷つけるおそれがありますので、クリップやホチキスが付いた用紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。
黒い垂直な線  印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-19 を参照してください。 • コロナワイヤーの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムが破損していることがあります。ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お買い求めの販売店または添付「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までお問い合わせください。
ページのゆがみ 	• 用紙やその他のメディアが用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、トレイ用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • トレイ用紙ガイドを正確にセットしてください。「用紙トレイから印刷する」P.2-30 を参照してください。 • 手差しトレイを使用している場合は、「手差しトレイから印刷する」P.2-33 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

問題例	解決方法
白い点  黒い文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い点がある 黒い点  印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある	数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、汚れや紙粉が感光ドラムに付着していることがあります。 下記の手順に従ってドラムを清掃してください。 ① 印字サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。  ② ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面にのりが付いている場所を手前にもってきます。  ③ ドラム上の汚れの場所と、プリントサンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや紙粉がなくなるまで綿棒で拭き取ります。   • 感光ドラムの表面を清掃する際は、ボールペンのような先の尖ったものは使用しないでください。 • ドラムに傷が付いていることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。 「ドラムユニットを交換する」P.4-10 を参照してください。

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
ユーザー
サービス
付録
索引

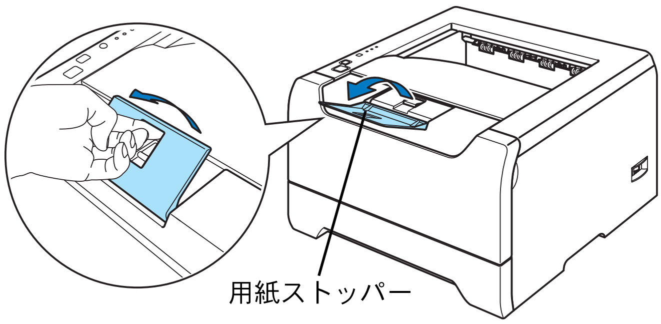
問題例	解決方法
反りまたはうねり 	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙の反りが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンターを長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいたあとに向きを 180 度回転させてみてください。
しわまたは折り目 	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.2-30 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
しわや折り目のある封筒 	バックカバーを開け、下記の手順どおりに左右の青色のレバーを押し上げます。 • 数字①の部分を押すと、レバー部分が前方に出ます。 • そのレバーを完全に止まるところまで押し上げます（数字②の部分が見える状態になります）。 バックカバーを閉じて、印刷データをプリンターに送ります。  印刷が終了したら、バックカバーを開け、青色のレバーを元の位置に戻してください（数字①の部分が見える状態になります）。

問題例	解決方法
定着不良 	バックカバーを開け、左右の青色のレバーが完全に下がっているか確認してください。 青色のレバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。 

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブル
シューティング
ユーザー
サービス
付録
索引

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。
用紙が原因で起こった下記のトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 用紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、もう一度そろえて用紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 用紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • プリンタードライバーが手動給紙設定になっていないか確認してください。
手差しトレイから給紙しない	• 用紙をよくさばいてから、もう一度戻してください。 • プリンタードライバーの給紙方法で手差しが選択されているか確認してください。
封筒を給紙しない	手差しトレイから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印字する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」 P.5-8 をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」 P.5-7 を参照してください。
普通紙に印刷時、しわができる	プリンタードライバーの用紙種類を薄紙に設定変更してください。
長いサイズの用紙を印刷すると、上面排紙トレイから落ちる	上面排紙トレイ用紙ストッパーを開いてください。 

正しく印刷できないトラブル一覧

下記の表に示されたような正しく印刷できないトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
印字はするが、パソコン画面上で表示されているものとは違っている	• プリンターケーブルが長過ぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内のものをお勧めします。 • プリンターケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェース切り替え器をご使用の場合は、取り外して直接プリンターと接続して試してみてください。 • 正しいプリンタードライバーが「通常使うプリンターに設定」として設定されているか確認してください。 • その他の装置すべてを取り除き、プリンターだけをポートにつないでください。 • ステータスモニターをオフにしてください。「ステータスモニター」P.2-22 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。	• (Go) を押して、プリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。 • 増設メモリでプリンターのメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。 • プリンタードライバーのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-24 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリフル " のエラーメッセージが印刷される	• (Go) を押して、プリンター内に残っているデータを印刷してください。プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 増設メモリでプリンターのメモリーを増やしてください。「メモリーを増設する」P.3-4 を参照してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。
印刷できない	• 電源コードが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタードライバーを使用しているかを確認してください。

その他のトラブル

問題	解決方法
印字ができない "There was an error writing to LPT1: （or BRUSB）for the printer." のエラーメッセージがパソコンの画面上に表示される	• プリンターケーブルが破損していないか確認してください。 • インターフェース切り替え器をご使用の場合は、正しいプリンターが選択されているか確認してください。
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 ②「NEC MultiWriter 5200」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • プリンター内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。
印刷すると照明がちらついたりパソコンのディスプレイ表示が不安定になる	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。プリンターの電源を別系統のコンセントに接続してください。

第 6 章

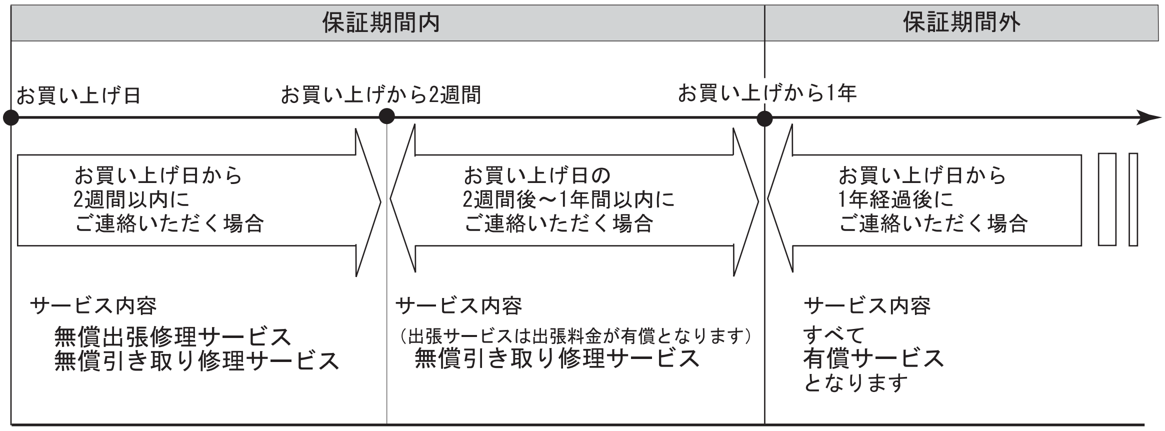
ユーザーサービス

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においても安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。下記の保証期間とサービスの内容をご確認ください。

保証期間内の修理

保証期間内の保守サービスは以下のような種類があり、無料で修理いたします。



種類	保証期間	概要	受付窓口
無償出張修理サービス	お買い上げ日から 2 週間以内	お客様が修理サービス窓口へ故障のお問い合わせをし、受付窓口が出張による修理が必要だと判断した場合に、出張料金無償で修理にお伺いするサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	• 法人のお客様 NEC フィールディングカスタマーサポートセンター※1 0120-911-111 • 個人のお客様 NEC121 コンタクトセンター※3 0120-977-121
無償引き取り修理サービス	お買い上げ日から 1 年以内	お客様が引き取り修理サービス受付窓口へ故障のお問い合わせをし、当社指定配送業者が故障品を引き取りに伺い（無償）※2、修理完了後に修理品をお引き取りした場所へお届け（無償）するサービスです。（保証書記載の保証規定内の修理費用も無償です。）	

※ 1 受付時間：＜修理受付窓口＞ 24 時間 365 日
出張修理訪問時間：受付後、個別にご相談させていただきます。原則平日（月～金）、定時間内（AM9:00 ～ PM5:00）
引取訪問時間：宅配業者が事前連絡の上伺います。

※ 2 配送業者が梱包箱にパッキングし、お引き取りしますので、あらかじめ付属品を取り外しておいてください。また、修理品の設置・接続はお客様にて行ってください。

※ 3 受付時間：＜修理受付窓口＞ 24 時間 365 日
携帯電話などフリーコールをご利用いただけないお客様は、03-6670-6000（通話料はお客様負担）へおかけください。
出張修理訪問時間、引取訪問時間：※ 1 と同じ

保証期間外の修理

保証期間外の保守サービスは以下のような種類があり、故障の内容などに応じて修理費が必要となります。

種類	概要	修理料金	お支払い方法	受付窓口※1
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますので、ご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にそのつどお支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金 ＋ 部品代	契約期間に応じて一括払い	• 法人のお客様 NEC フィールディング カスタマーサポートセンター※1 0120-911-111 • 個人のお客様 NEC121 コンタクトセンター※2 0120-977-121
スポット出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますので、ご了承ください。）ご契約は不要です。	出張費 ＋ 技術料 ＋ 部品代	そのつど清算	
引き取り修理	最寄りのサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後お届けいたします。	技術料 ＋ 部品代		

※ 1　受付時間：＜修理受付窓口＞ 24 時間 365 日
出張修理訪問時間：受付後、個別にご相談させていただきます。原則平日（月～金）、定時間内（AM9:00 ～ PM5:00）
引取訪問時間：宅配業者が事前連絡の上伺います。

※ 2　受付時間：＜修理受付窓口＞ 24 時間 365 日
携帯電話などフリーコールをご利用いただけないお客様は、03-6670-6000（通話料はお客様負担）へおかけください。
出張修理訪問時間、引取訪問時間：※ 1 と同じ

安全
プリンター準備
印刷
オプション
メンテナンス
トラブルシューティング
ユーザーサービス
付録
索引

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1 電源コード、およびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。

2 定期的な清掃を行っていたか、またトナーカートリッジ、ドラムユニットの交換は確実に行われていたかを確認してください。

3 「トラブルシューティング」P.5-1 をご覧になり、該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にエラー表示の内容や不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のエラー表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、「保証書」を添えてお申し込みください。

メモ

海外でのご使用について
このプリンターは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合 NEC の海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償などの問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず、一切の責任を免除させていただきます。

プリンターの寿命について

MultiWriter 5200 の製品寿命は印刷枚数 20 万枚、または使用年数 5 年のいずれか早い方です。

MultiWriter 5200 は、有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換が必要です。
有寿命部品（定期交換部品、有償）の交換については、販売店または「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

プリンターの寿命を過ぎても継続使用される場合は、「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 7 年です。

情報サービスについて

プリンター製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネット　Web ページ　「NEC 8 番街」 URL：http//nec8.com/

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

NEC121 コンタクトセンター
（電話番号、受付時間などについては、添付の「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。）

第 7 章

付録

プリンター仕様

エンジン

項目	内容
プリント方式	電子写真方式
印字スピード※1	最速 24 ページ / 分（A4 サイズに印刷時）
ファーストプリントタイム（レディ時）※2	10 秒以下
解像度	1200dpi / HQ1200 dpi / 600 dpi / 300 dpi

※1　標準用紙トレイ、およびオプション用紙トレイ（ただしトレイ 2 のみ）から印刷した場合の A4 同一原稿を連続してプリントしたときの印字スピードです。解像度を 1200dpi に設定したときは、印字スピードは半分の速度になります。

※2　プリンター始動から排紙完了までの時間

コントローラ

項目		内容
CPU		266MHz
メモリー	標準	16 MB
	オプション	合計 144 MB まで増設可能 （DIMM スロット ｘ1）
インターフェース	標準	Hi-Speed USB 2.0※3、IEEE 1284 準拠（パラレル）

※3　Windows 95 / NT 4.0 はサポートしていません。

ソフトウェア

項目	内容
プリンタードライバー	Windows ドライバー（Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT 4.0）
ユーティリティドライバー	インタラクティブヘルプ※1
添付ソフトウェア	True Type™ バーコードフォントキット DocuWorks 6.1 体験版

※1　問題の解決にアニメーションヘルプを採用

操作パネル

項目	内容
ランプ	4 つ（Toner / Drum / Paper / Status）
ボタン	2 つ（Go / Job Cancel）

用紙枚数

項目		内容
給紙枚数※2	手差しトレイ	50 枚
	用紙トレイ（標準）	250 枚
	用紙トレイ（オプション）	250 枚
排紙	上面	150 枚
両面印刷		手動

※2　80 g/m^2 用紙で計算

用紙仕様

項目		内容
用紙の種類	手差しトレイ	普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙、封筒、官製はがき※1、ラベル紙、OHP フィルム※1、厚紙
	用紙トレイ	普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙、官製はがき※2、OHP フィルム※1
	セカンドトレイユニット（オプション）（PR-L5200-02）	普通紙、普通紙（厚め）、ボンド紙、再生紙
用紙坪量	手差しトレイ	60 ～ 161 g/m^2
	用紙トレイ	60 ～ 105 g/m^2
	セカンドトレイユニット（オプション）（PR-L5200-02）	60 ～ 105 g/m^2
対応用紙	手差しトレイ	幅　：69.9 ～ 215.9mm　長さ：116 ～ 406.4mm
	用紙トレイ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A5（横）、A6、はがき
	セカンドトレイユニット（オプション）（PR-L5200-02）	A4、レター、B5（JIS）、A5

※ 1　給紙枚数は 10 枚まで可能
※ 2　給紙枚数は 30 枚まで可能

消耗品

項目		内容	
トナーカートリッジ	PR-L5200-11	標準	約 3,500 枚（A4 を印刷密度 5 ％で印刷した場合）※3
	PR-L5200-12	大容量	約 7,000 枚（A4 を印刷密度 5 ％で印刷した場合）※3
ドラムユニット	PR-L5200-31	約 25,000 枚（A4）※3	

※ 3　印刷面積比や印刷ジョブなどによって実際の印刷枚数と異なります。

外形寸法 / 重量

項目	内容
外形寸法	371（W）× 384（D）× 246（H）mm
重量	約 8.3 kg（ドラムユニット / トナーカートリッジを含まず） 約 9.5 kg（ドラムユニット / トナーカートリッジを含む）

その他

項目			内容
電源電圧			AC 100V 50/60Hz
消費電力※1		印刷時（平均）	590 W 以下（25 ℃）
		ピーク時（平均）	920 W 以下（25 ℃）
		スタンバイ時（平均）	75 W 以下（25 ℃）
		スリープ時（平均）	8 W 以下
		オフ時	1 W 以下
稼動音	音響パワーレベル	印刷時	LWad 6.6 Bell（A）
		スタンバイ時	LWad 4.8 Bell (A)
	音圧レベル	印刷時	LpAm 53dB (A) 以下
		スタンバイ時	LpAm 35dB (A) 以下
省エネ機能		パワーセーブ	有
		トナーセーブ※2	有
装置寿命			20 万枚または 5 年間

※ 1　電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、1 W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするためには、電源スイッチでプリンター本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※ 2　写真やグレースケールイメージの印刷にトナーセーブの利用はお勧めできません。

用語集

あ

アイコン
パソコンの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。

アプリケーションソフトウェア
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

インターフェース
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

ウィザード
Windows 95/98/Me などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

オプション機能
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

タスクトレイ
パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

デバイス
ハードディスクやプリンターのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

は

パラレルケーブル
複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。パソコンと本機を接続します。

プリンターケーブル
本機とパソコンを接続するケーブルです。

プリンタードライバー
アプリケーションソフトのコマンドをプリンターで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

レーザープリンター
レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンターです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。

数字

2 IN1（レイアウト）
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

4 IN1（レイアウト）
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

dpi
Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

PC/AT 互換機
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

USB
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェース仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

Windows 95/98/Me/2000/XP
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、Me/2000 は 00 年、XP は 01 年に発売されました。

Windows NT
Microsoft 社が開発したサーバーワークステーション用 OS です。

索　引